

第5次鯖江市総合計画策定のための
市民アンケート調査結果

平成21年7月

鯖江市

目次

第1部 調査の概要

1 調査の目的	1
2 調査の方法	1
3 配布数・回収数	1
4 集計処理	1

第2部 調査の結果

2-1 回答者の属性	2
（1）性別	2
（2）年齢	2
（3）主な職業	3
（4）転入・転出状況	3
（5）居住年数	4
（6）居住地区	4
2-2 施策の満足度と今後の重要性	5
（1）政策全般	5
（2）保健福祉分野	10
（3）産業分野	15
（4）都市環境分野	20
（5）教育分野	27
2-3 自由意見	30
（1）政策全般	30
（2）保健福祉分野	40
（3）産業分野	46
（4）都市環境分野	53
（5）教育分野	65
（6）その他	70

第3部 資料編

1 調査用紙	77
--------	----

第1部 調査の概要

1 調査の目的

第5次鯖江市総合計画の策定にあたり、市民の施策に関する意識や意向をアンケート調査によって把握し、計画策定の基礎資料として活用する。

2 調査の方法

(1) 調査対象者

平成21年4月1日現在、鯖江市在住の満20歳以上の男女から年齢階層ごとに、男女別に無作為に2,000人を抽出。

(2) 調査期間

平成21年6月12日～平成21年6月26日の15日間。

調査期間には土・日曜日を2回含めた設定とした。

(3) 調査方法

配布・回収とも郵送。

3 配布数・回収数

配布数：2,000件

回収数：1,131件

回収率：56.6%

有効回答数：1,130件（属性未記入1件）

4 集計処理

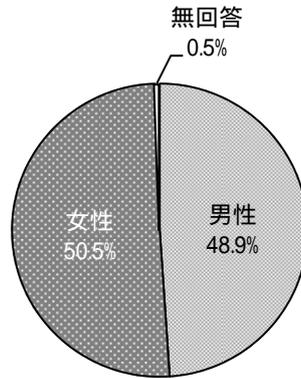
- ・回答すべき設問に回答のない場合、1つ選択して回答するところを複数回答した場合は、いずれも「無回答」として集計した。
- ・集計表の比率については小数点第2位で四捨五入して表示しているため、択一回答における表中の比率の内訳を合計しても100%に合致しない場合がある。

第2部 調査の結果

2-1 回答者の属性

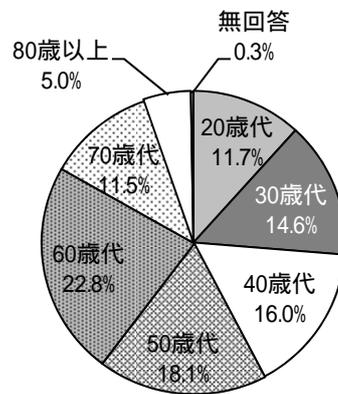
(1) 性別

回答者の性別は、「男性」が48.9%、「女性」が50.5%となっている。



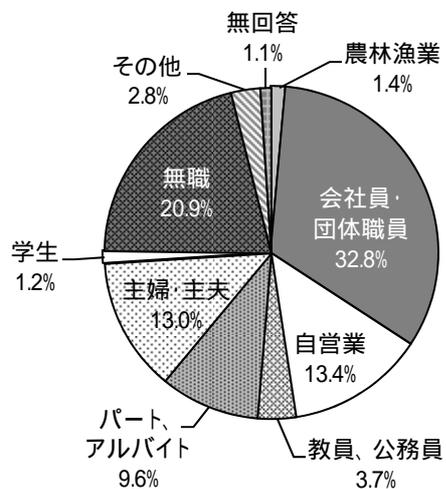
(2) 年齢

回答者の年齢構成は、年齢が高いほど割合が高く、「50代」以上が57.4%を占めている。



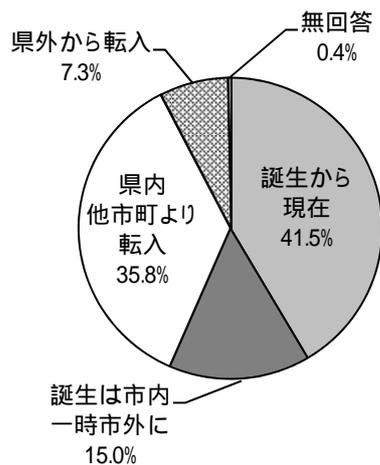
(3) 主な職業

回答者の職業は、「会社員・団体職員」が最も多く 32.8%、次いで「無職」が 20.9%となっている。



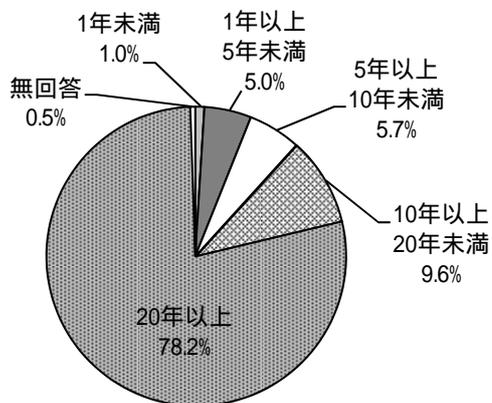
(4) 転入・転出状況

回答者の転入・転出状況は、「生まれてから現在まで住んでいる」が 41.5%が最も多く、次いで「県内の他市町より転入してきた」が 35.8%となっている。



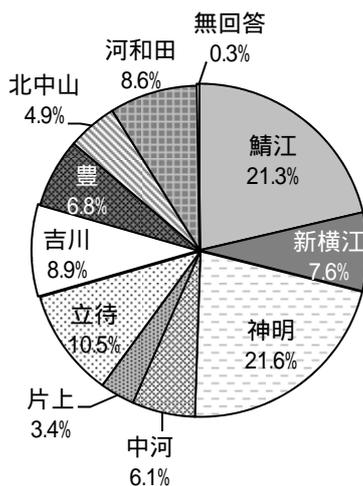
(5) 居住年数

回答者の居住年数は、「20年以上」が78.2%と大部分を占めている。



(6) 居住地区

回答者の居住地区は、「神明」が21.6%、「鯖江」が21.3%で、この2地区で4割を占めている。



2-2 施策の満足度と今後の重要性

施策の満足度については、「非常に満足」と「まあ満足」と回答した者の割合の合計を『満足意識』、「やや不満」と「非常に不満」と回答した者の割合の合計を『不満意識』として示す。

今後の重要性については、「非常に重要」と「まあ重要」と回答した者の割合の合計を『重要意識』として示す。

平成17年度に実施した「鯖江市の新たな総合計画づくりのための市民アンケート」との比較は、各意識の上位3項目で行っている。さらに、『満足意識』と『不満意識』について、詳細な比較を行っている。

男女別年齢別については、各意識の上位3項目で比較を行っている。

(1) 政策全般

『満足意識』

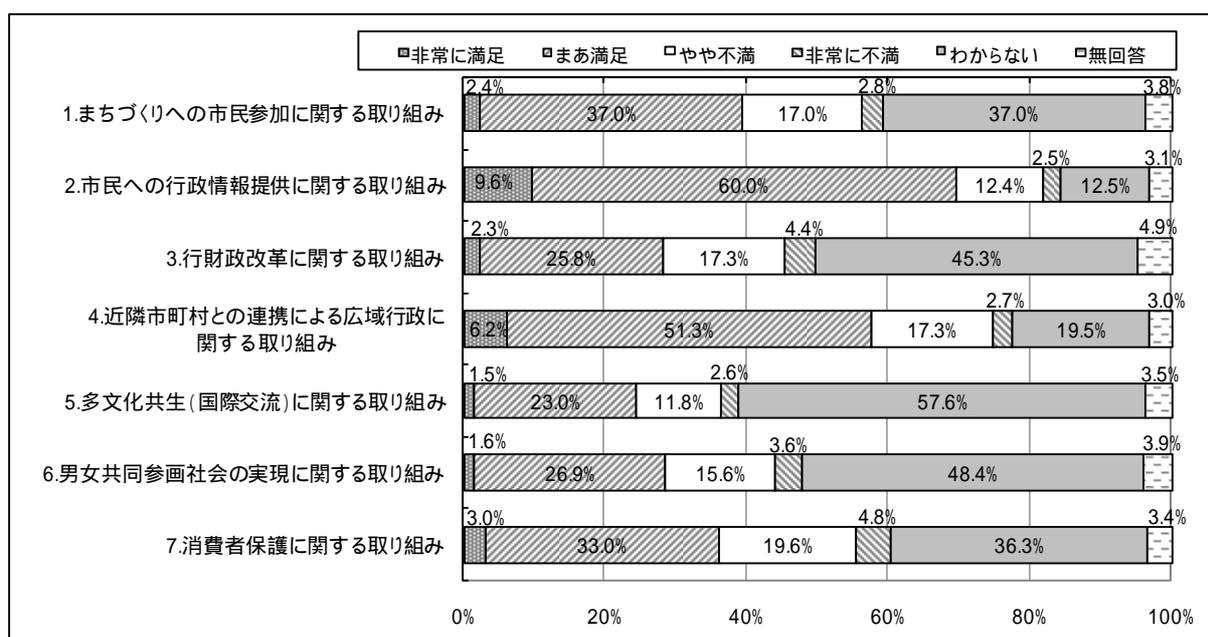
『満足意識』の高い項目は、「2.市民への行政情報提供に関する取り組み」(69.6%)、「近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み」(57.5%)、「1.まちづくりへの市民参加に関する取り組み」(39.4%)となっている。

一方、『不満意識』の高い項目は、「7.消費者保護に関する取り組み」(24.3%)、「3.行財政改革に関する取り組み」(21.7%)となっている。

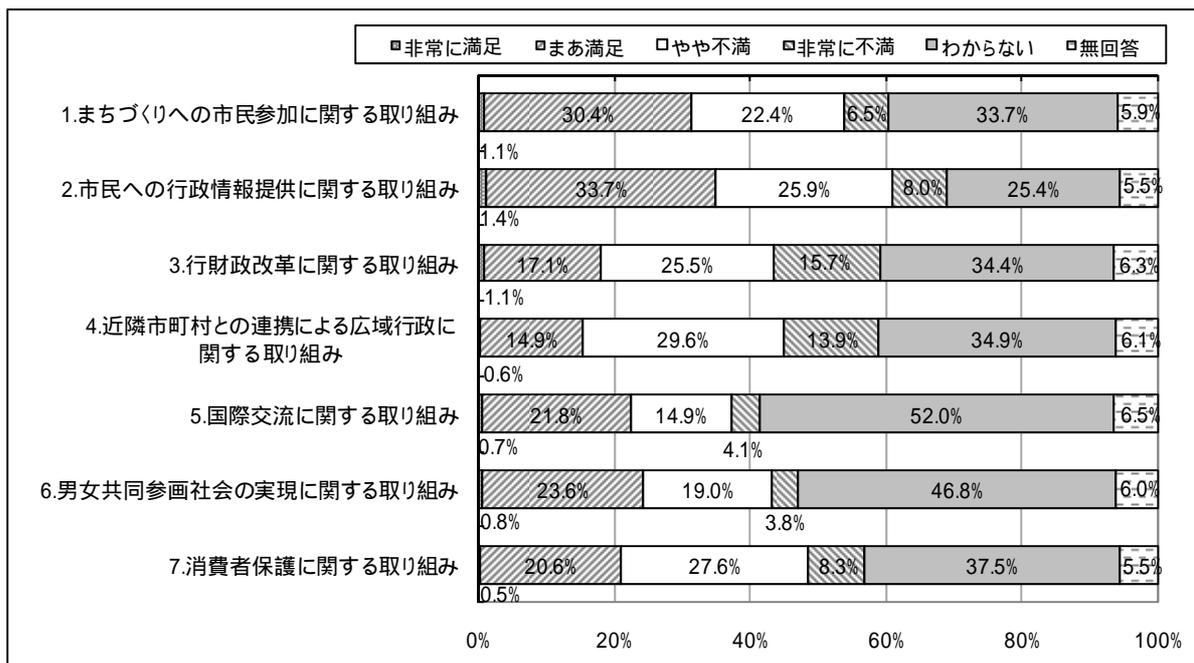
前回調査と比較すると、『満足意識』と『不満意識』ともに異なった傾向を示している。

『満足意識』は全ての項目で増加しており、特に「4.近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み」は約40%、「2.市民への行政情報提供に関する取り組み」は約30%増えている。

『不満意識』は全ての項目で減少しており、特に「4.近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み」は約20%減っている。



平成21年度調査結果



平成 17 年度調査結果

男女別で『満足意識』についてみると、男女とも全体と同様の傾向を示している。『不満意識』については、男女とも全体と異なった傾向を示している。

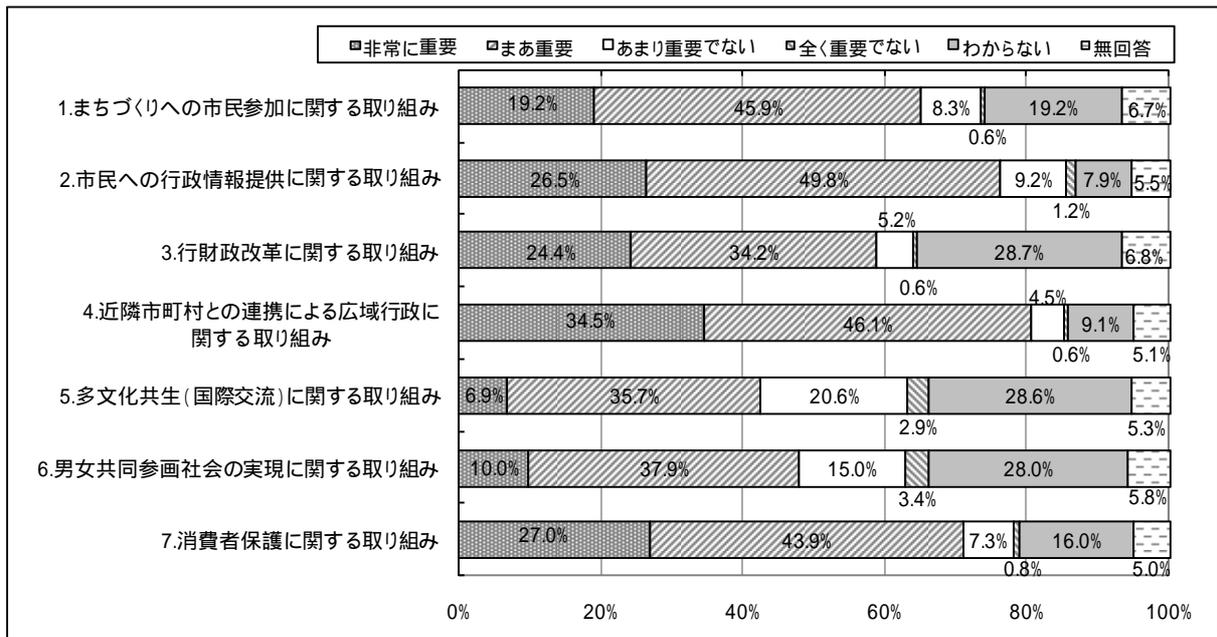
年齢別で『満足意識』についてみると、20代と50代が全体と異なった傾向を示している。『不満意識』については、50代だけが全体と同様の傾向を示している。

『重要意識』

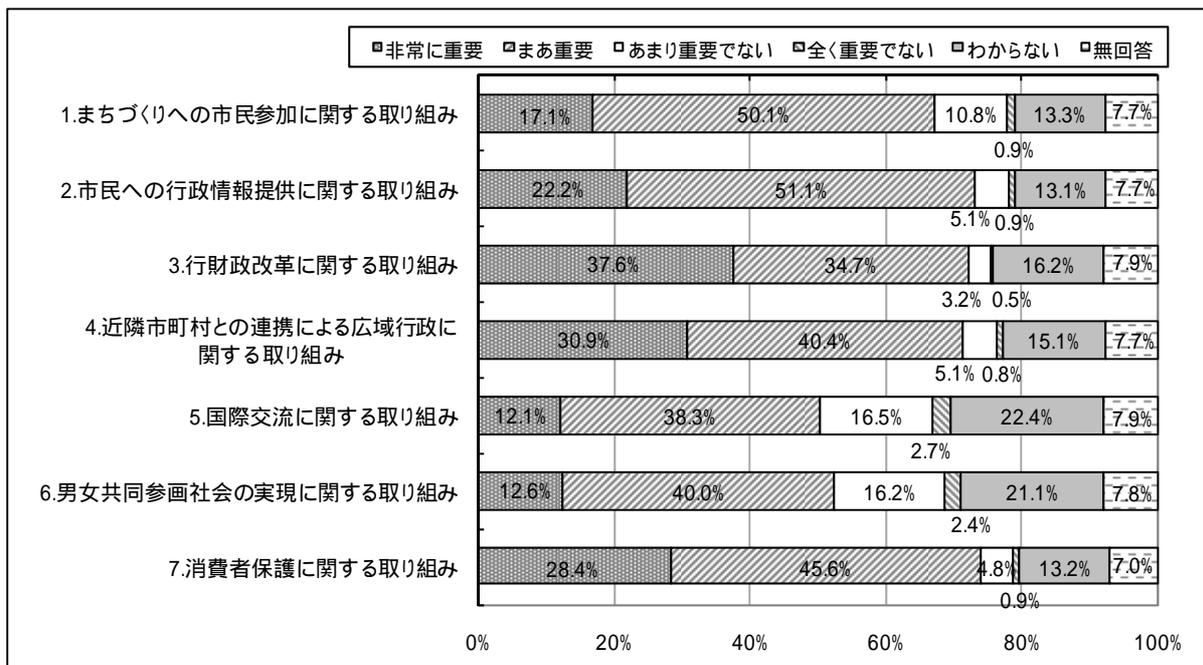
『重要意識』の高い項目は、「4.近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み」(80.6%)、「2.市民への行政情報提供に関する取り組み」(76.3%)、「7.消費者保護に関する取り組み」(74.0%)、「3.行財政改革に関する取り組み」(70.9%)となっている。

一方、『重要意識』の低い項目は、「5.多文化共生(国際交流)に関する取り組み」(42.6%)、「6.男女共同参画社会の実現に関する取り組み」(47.9%)となっている。

前回調査と比較すると、『重要意識』の高い項目と低い項目とも異なった傾向を示している。



平成 21 年度調査結果



平成 17 年度調査結果

男女別で『重要意識』についてみると、高い項目は男女とも全体と同様の傾向を示している。さらに、低い項目も男女とも全体と同様の傾向を示している。

年齢別で『重要意識』についてみると、高い項目は50から60代と80代以上が、低い項目は20代と40代、80代以上が全体と異なった傾向を示している。

政策全般について、現状評価（不満足意識）が低い項目と行政の取り組みの必要性（重要意識）が高い項目について、男女別年代別にみると次のとおりなる。

区分	現状評価(不満足意識:高い)		行政の取り組みの必要性(重要意識:高い)			
	順位	項目	(%)	順位	項目	(%)
全体	1	消費者保護に関する取り組み	24.3	1	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	80.6
	2	行財政改革に関する取り組み	21.7	2	市民への行政情報提供に関する取り組み	76.3
	3	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	20.0	3	消費者保護に関する取り組み	70.9
男	1	消費者保護に関する取り組み	29.3	1	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	80.1
	2	行財政改革に関する取り組み	26.0	2	市民への行政情報提供に関する取り組み	73.2
	3	まちづくりへの市民参加に関する取り組み	23.9	3	消費者保護に関する取り組み	68.7
女	1	消費者保護に関する取り組み	19.6	1	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	81.6
	2	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	18.9	2	市民への行政情報提供に関する取り組み	79.5
	2	男女共同参画社会の実現に関する取り組み	18.9	3	消費者保護に関する取り組み	73.2
20代	1	消費者保護に関する取り組み	24.2	1	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	81.1
	2	まちづくりへの市民参加に関する取り組み	19.7	2	市民への行政情報提供に関する取り組み	75.8
	2	多文化共生（国際交流）に関する取り組み	19.7	3	消費者保護に関する取り組み	75.0
30代	1	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	24.8	1	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	83.0
	2	男女共同参画社会の実現に関する取り組み	24.2	2	市民への行政情報提供に関する取り組み	80.0
	3	消費者保護に関する取り組み	20.6	3	消費者保護に関する取り組み	75.2
40代	1	行財政改革に関する取り組み	30.9	1	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	86.7
	2	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	29.8	2	市民への行政情報提供に関する取り組み	78.5
	3	消費者保護に関する取り組み	28.2	3	消費者保護に関する取り組み	78.5
50代	1	消費者保護に関する取り組み	24.5	1	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	86.3
	2	行財政改革に関する取り組み	23.5	2	市民への行政情報提供に関する取り組み	78.9
	3	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	22.5	2	消費者保護に関する取り組み	72.1
60代	1	まちづくりへの市民参加に関する取り組み	29.1	1	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	77.1
	2	消費者保護に関する取り組み	27.5	2	市民への行政情報提供に関する取り組み	76.0
	3	行財政改革に関する取り組み	24.8	3	まちづくりへの市民参加に関する取り組み	63.6
70代	1	消費者保護に関する取り組み	23.1	1	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	74.6
	2	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	18.5	2	市民への行政情報提供に関する取り組み	72.3
	3	行財政改革に関する取り組み	17.7	3	消費者保護に関する取り組み	68.5
80代以上	1	消費者保護に関する取り組み	12.3	1	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	63.2
	2	市民への行政情報提供に関する取り組み	10.5	2	消費者保護に関する取り組み	61.4
	2	多文化共生（国際交流）に関する取り組み	10.5	3	市民への行政情報提供に関する取り組み	59.6

全体の第1位と同様の項目を網掛けで、全体の順位と同様のもの太枠で表示している。

政策全般について、現状評価（満足意識）が高い項目と行政の取り組みの必要性（重要意識）が低い項目について、男女別年代別にみると次のとおりなる。

区分	現状評価(満足意識:高い)			行政の取り組みの必要性(重要意識:低い)		
	順位	項目	(%)	順位	項目	(%)
全体	1	市民への行政情報提供に関する取り組み	69.6	1	多文化共生(国際交流)に関する取り組み	42.6
	2	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	57.5	2	男女共同参画社会の実現に関する取り組み	47.9
	3	まちづくりへの市民参加に関する取り組み	39.4	3	行財政改革に関する取り組み	58.7
男	1	市民への行政情報提供に関する取り組み	66.7	1	多文化共生(国際交流)に関する取り組み	40.5
	2	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	59.0	2	男女共同参画社会の実現に関する取り組み	47.9
	3	まちづくりへの市民参加に関する取り組み	38.9	3	行財政改革に関する取り組み	63.1
女	1	市民への行政情報提供に関する取り組み	72.7	1	多文化共生(国際交流)に関する取り組み	44.8
	2	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	56.4	2	男女共同参画社会の実現に関する取り組み	48.2
	3	まちづくりへの市民参加に関する取り組み	40.1	3	行財政改革に関する取り組み	54.5
20代	1	市民への行政情報提供に関する取り組み	57.6	1	多文化共生(国際交流)に関する取り組み	52.3
	2	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	50.8	2	行財政改革に関する取り組み	53.0
	3	消費者保護に関する取り組み	25.8	3	男女共同参画社会の実現に関する取り組み	57.6
30代	1	市民への行政情報提供に関する取り組み	73.3	1	多文化共生(国際交流)に関する取り組み	50.3
	2	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	52.7	2	男女共同参画社会の実現に関する取り組み	55.8
	3	まちづくりへの市民参加に関する取り組み	35.8	3	行財政改革に関する取り組み	56.4
40代	1	市民への行政情報提供に関する取り組み	66.3	1	多文化共生(国際交流)に関する取り組み	44.2
	2	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	56.9	2	男女共同参画社会の実現に関する取り組み	52.5
	3	まちづくりへの市民参加に関する取り組み	39.8	3	まちづくりへの市民参加に関する取り組み	66.9
50代	1	市民への行政情報提供に関する取り組み	72.1	1	多文化共生(国際交流)に関する取り組み	47.1
	2	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	56.4	2	男女共同参画社会の実現に関する取り組み	47.5
	3	消費者保護に関する取り組み	39.7	3	行財政改革に関する取り組み	63.7
60代	1	市民への行政情報提供に関する取り組み	71.7	1	多文化共生(国際交流)に関する取り組み	32.9
	2	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	64.3	2	男女共同参画社会の実現に関する取り組み	39.9
	3	まちづくりへの市民参加に関する取り組み	37.2	3	行財政改革に関する取り組み	60.5
70代	1	市民への行政情報提供に関する取り組み	77.7	1	多文化共生(国際交流)に関する取り組み	32.3
	2	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	58.5	2	男女共同参画社会の実現に関する取り組み	40.8
	3	まちづくりへの市民参加に関する取り組み	56.9	3	行財政改革に関する取り組み	49.2
80代以上	1	市民への行政情報提供に関する取り組み	57.9	1	多文化共生(国際交流)に関する取り組み	42.1
	2	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	57.9	2	男女共同参画社会の実現に関する取り組み	43.9
	3	まちづくりへの市民参加に関する取り組み	54.4	2	行財政改革に関する取り組み	43.9

(2) 保健福祉分野

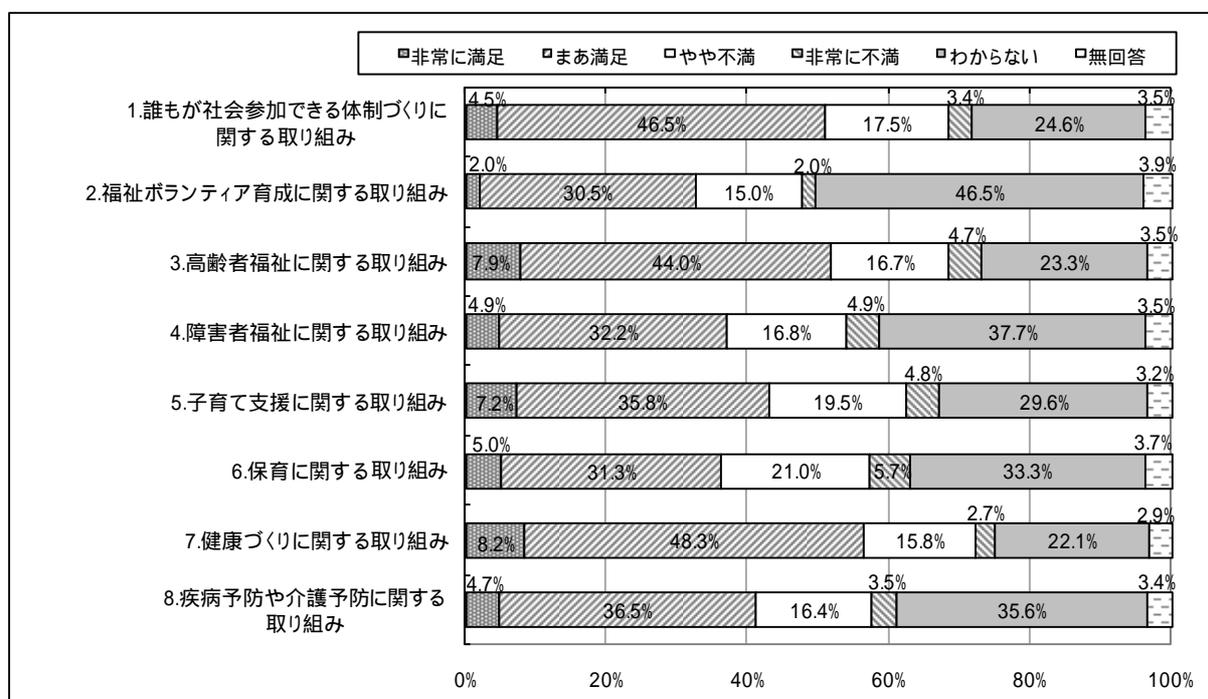
『満足意識』

『満足意識』の高い項目は、「7.健康づくりに関する取り組み」(56.5%)、「3.高齢者福祉に関する取り組み」(51.9%)、「1.誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み」(51.0%)となっている。

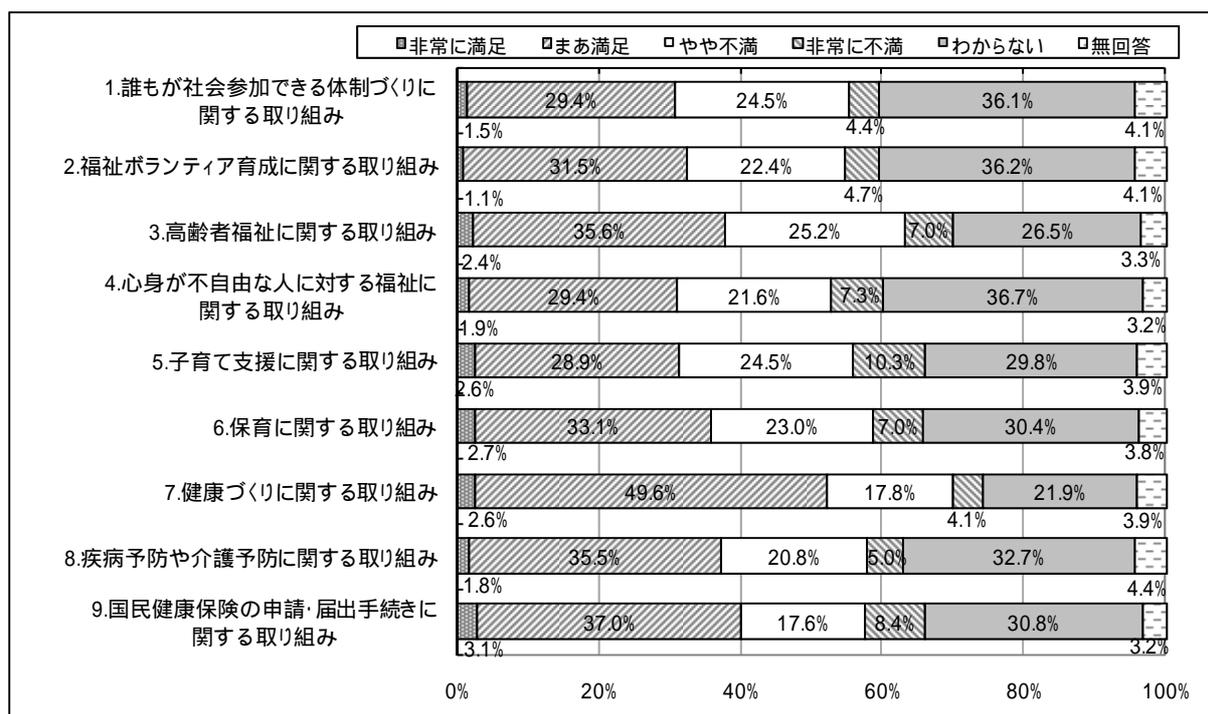
一方、『不満足意識』の高い項目は、「6.保育に関する取り組み」(26.6%)、「5.子育て支援に関する取り組み」(24.2%)となっている。

前回調査と比較して、『満足意識』についてみると「2.福祉ボランティア育成に関する取り組み」以外の項目は増加している。特に「1.誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み」は20%増加している。

『不満足意識』は全ての項目で減少している。



平成 21 年度調査結果



平成 17 年度調査結果

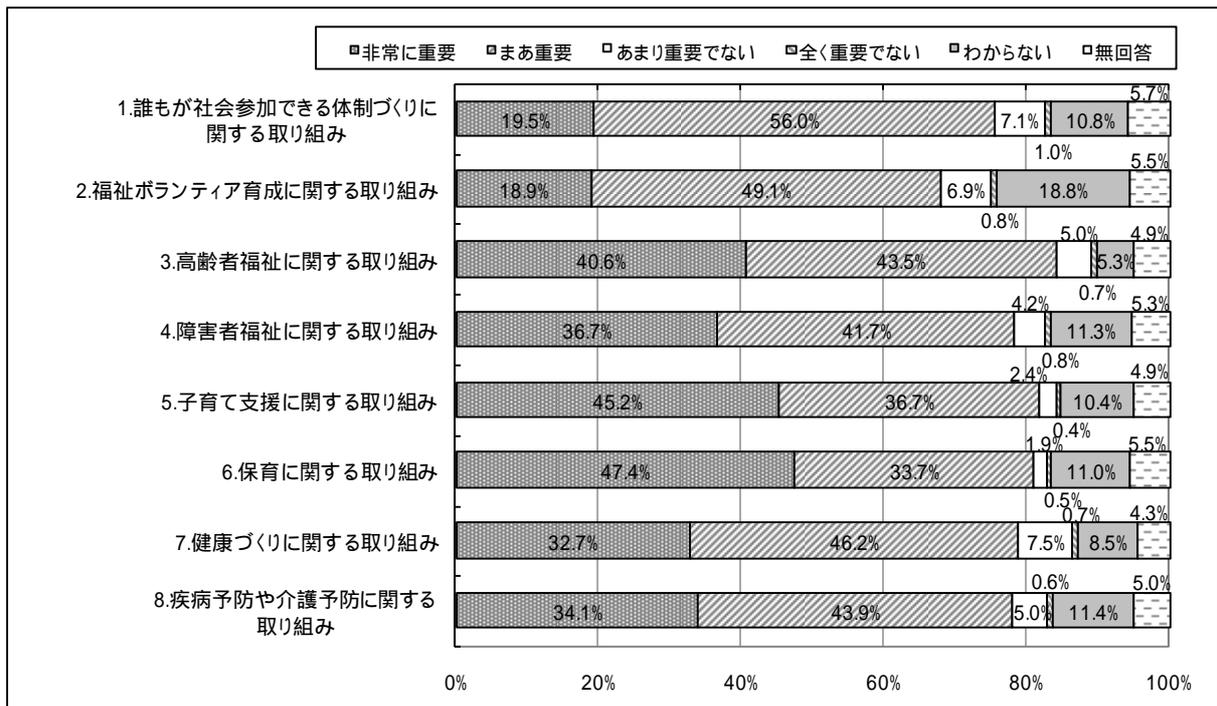
男女別で『満足意識』についてみると、男女とも全体と同様の傾向を示している。『不満意識』については、男女とも全体と異なった傾向を示している。

年齢別で『満足意識』についてみると、50代が全体と同様の傾向を示している。『不満意識』については、20代と40代が全体と同様の傾向を示している。

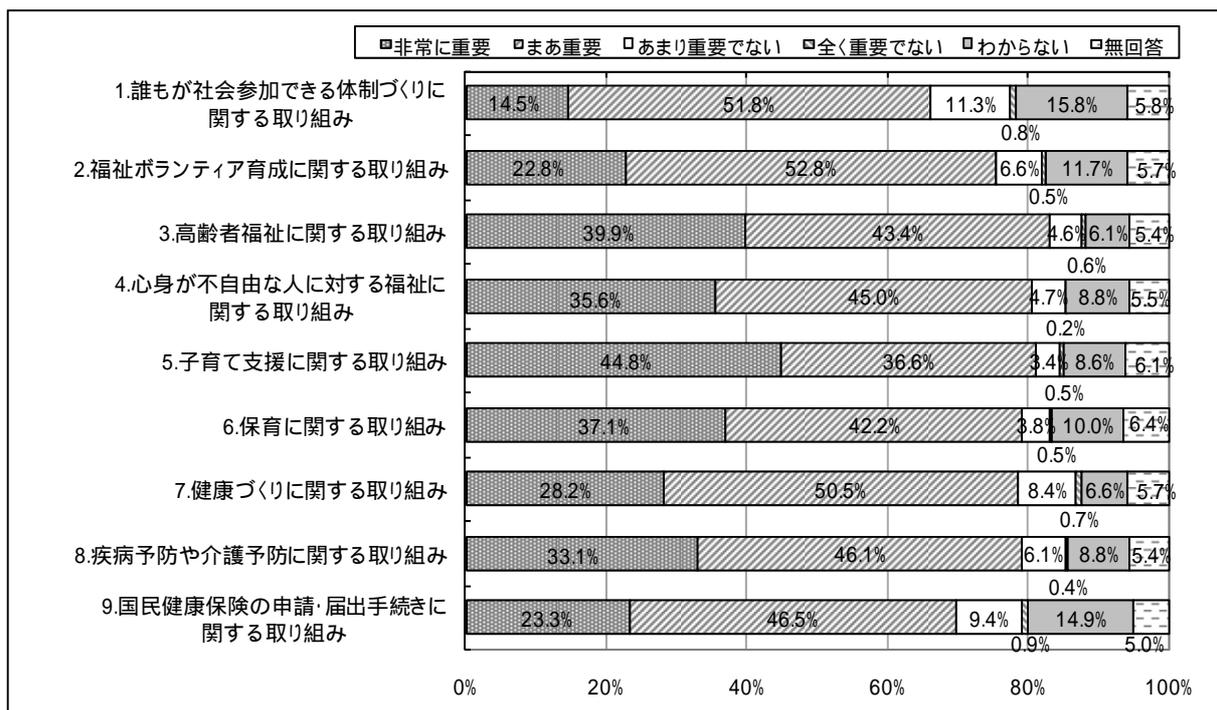
『重要意識』

『重要意識』の高い項目は、「3.高齢者福祉に関する取り組み」(84.2%)、「5.子育て支援に関する取り組み」(81.9%)、「6.保育に関する取り組み」(81.2%)で80%を超えている。

一方、『重要意識』の低い項目は、「2.福祉ボランティア育成に関する取り組み」(68.1%)となっている。



平成 21 年度調査結果



平成 17 年度調査結果

男女別で『重要意識』についてみると、高い項目は男女とも全体と同様の傾向を示している。低い項目は男性が全体と同様の傾向を、女性は異なった傾向を示している。

年齢別で『重要意識』についてみると、高い項目と低い項目とも、各年代が全体と異なった傾向を示している。

保健福祉分野について、現状評価（不満足意識）が低い項目と行政の取り組みの必要性（重要意識）が高い項目について、男女別年代別にみると次のとおりなる。

区分	現状評価(不満足意識:高い)		行政の取り組みの必要性(重要意識:高い)	
	順位	項目 (%)	順位	項目 (%)
全体	1	保育に関する取り組み 26.6	1	高齢者福祉に関する取り組み 84.2
	2	子育て支援に関する取り組み 24.2	2	子育て支援に関する取り組み 81.9
	3	障害者福祉に関する取り組み 21.7	3	保育に関する取り組み 81.2
男	1	子育て支援に関する取り組み 29.5	1	高齢者福祉に関する取り組み 82.3
	2	保育に関する取り組み 28.2	2	子育て支援に関する取り組み 81.4
	3	障害者福祉に関する取り組み 25.5	3	保育に関する取り組み 79.9
女	1	保育に関する取り組み 25.0	1	高齢者福祉に関する取り組み 86.5
	2	子育て支援に関する取り組み 19.3	2	子育て支援に関する取り組み 83.2
	3	高齢者福祉に関する取り組み 19.1	3	保育に関する取り組み 82.8
20代	1	保育に関する取り組み 26.5	1	保育に関する取り組み 87.9
	2	子育て支援に関する取り組み 24.2	2	高齢者福祉に関する取り組み 86.4
	3	障害者福祉に関する取り組み 19.7	2	子育て支援に関する取り組み 86.4
30代	1	保育に関する取り組み 44.8	1	子育て支援に関する取り組み 92.7
	2	子育て支援に関する取り組み 33.3	2	保育に関する取り組み 92.7
	3	高齢者福祉に関する取り組み 21.2	3	高齢者福祉に関する取り組み 89.7
40代	1	保育に関する取り組み 30.9	1	子育て支援に関する取り組み 90.1
	2	子育て支援に関する取り組み 27.6	1	保育に関する取り組み 90.1
	3	障害者福祉に関する取り組み 26.5	3	高齢者福祉に関する取り組み 87.8
50代	1	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み 25.0	1	高齢者福祉に関する取り組み 88.7
	2	障害者福祉に関する取り組み 24.0	2	健康づくりに関する取り組み 85.8
	2	保育に関する取り組み 24.0	3	子育て支援に関する取り組み 83.8
60代	1	高齢者福祉に関する取り組み 23.3	1	高齢者福祉に関する取り組み 77.5
	2	子育て支援に関する取り組み 22.9	2	子育て支援に関する取り組み 77.1
	3	障害者福祉に関する取り組み 21.7	3	健康づくりに関する取り組み 75.2
70代	1	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み 21.5	1	高齢者福祉に関する取り組み 85.4
	1	高齢者福祉に関する取り組み 21.5	2	健康づくりに関する取り組み 83.8
	3	障害者福祉に関する取り組み 20.8	3	疾病予防や介護予防に関する取り組み 78.5
80代以上	1	高齢者福祉に関する取り組み 22.8	1	高齢者福祉に関する取り組み 63.2
	2	疾病予防や介護予防に関する取り組み 19.3	2	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み 61.4
	3	障害者福祉に関する取り組み 15.8	3	健康づくりに関する取り組み 57.9

保健福祉分野について、現状評価（満足意識）が高い項目と行政の取り組みの必要性（重要意識）が低い項目について、男女別年代別にみると次のとおりなる。

区分	現状評価(満足意識:高い)		行政の取り組みの必要性(重要意識:低い)			
	順位	項目	(%)	順位	項目	(%)
全体	1	健康づくりに関する取り組み	56.5	1	福祉ボランティア育成に関する取り組み	68.1
	2	高齢者福祉に関する取り組み	51.9	2	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み	75.5
	3	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み	51.0	3	疾病予防や介護予防に関する取り組み	78.0
男	1	健康づくりに関する取り組み	51.9	1	福祉ボランティア育成に関する取り組み	65.8
	2	高齢者福祉に関する取り組み	49.7	2	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み	74.7
	3	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み	48.3	3	疾病予防や介護予防に関する取り組み	76.3
女	1	健康づくりに関する取り組み	61.1	1	福祉ボランティア育成に関する取り組み	70.8
	2	高齢者福祉に関する取り組み	53.9	2	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み	76.7
	3	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み	53.8	3	障害者福祉に関する取り組み	79.0
20代	1	健康づくりに関する取り組み	42.4	1	福祉ボランティア育成に関する取り組み	72.0
	2	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み	40.9	2	疾病予防や介護予防に関する取り組み	73.5
	3	高齢者福祉に関する取り組み	33.3	3	健康づくりに関する取り組み	75.8
30代	1	健康づくりに関する取り組み	61.2	1	福祉ボランティア育成に関する取り組み	77.0
	2	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み	54.5	2	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み	78.8
	3	子育て支援に関する取り組み	47.9	3	障害者福祉に関する取り組み	80.6
40代	1	健康づくりに関する取り組み	55.8	1	福祉ボランティア育成に関する取り組み	74.6
	2	子育て支援に関する取り組み	50.8	2	健康づくりに関する取り組み	76.2
	3	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み	49.2	3	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み	77.3
50代	1	健康づくりに関する取り組み	61.3	1	福祉ボランティア育成に関する取り組み	70.1
	2	高齢者福祉に関する取り組み	58.3	2	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み	77.0
	3	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み	51.0	3	障害者福祉に関する取り組み	82.4
60代	1	高齢者福祉に関する取り組み	54.7	1	福祉ボランティア育成に関する取り組み	60.9
	2	健康づくりに関する取り組み	52.3	2	障害者福祉に関する取り組み	71.7
	3	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み	50.4	3	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み	72.5
70代	1	高齢者福祉に関する取り組み	72.3	1	福祉ボランティア育成に関する取り組み	63.1
	2	健康づくりに関する取り組み	69.2	2	子育て支援に関する取り組み	70.8
	3	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み	59.2	2	保育に関する取り組み	70.8
80代以上	1	高齢者福祉に関する取り組み	54.4	1	福祉ボランティア育成に関する取り組み	50.9
	2	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み	50.9	2	保育に関する取り組み	52.6
	2	健康づくりに関する取り組み	50.9	3	障害者福祉に関する取り組み	56.1

(3) 産業分野

『満足意識』

この分野では、「わからない」の回答が多く、農業、林業については40%を超えている。

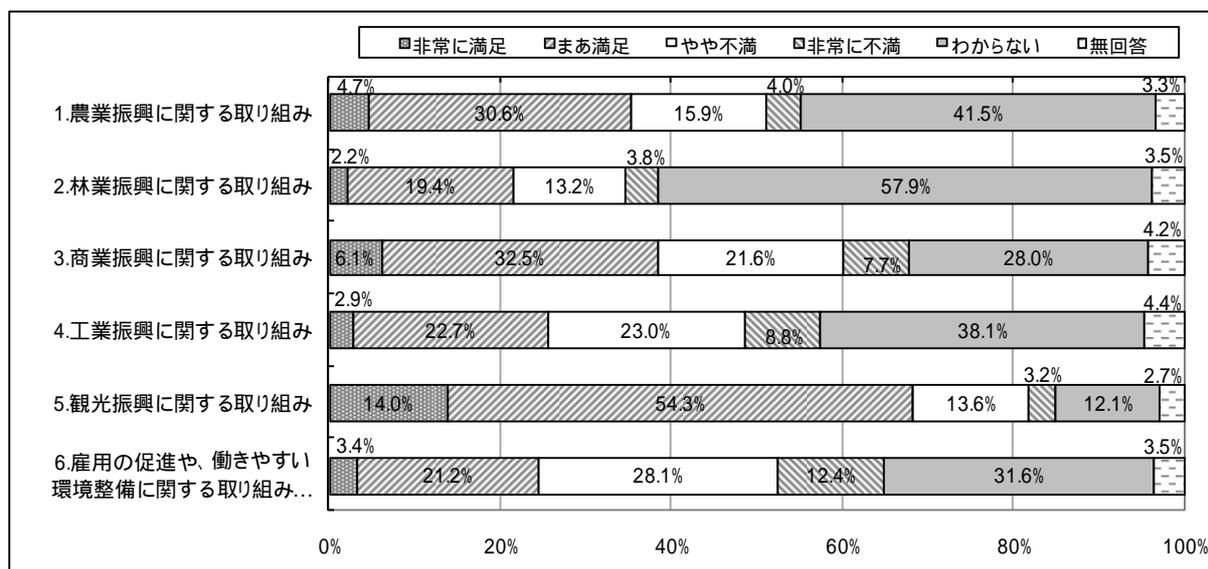
『満足意識』の高い項目は、「5.観光振興に関する取り組み」(68.3%)となっている。

一方、『不満足意識』の高い項目は、「6.雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み」(40.4%)となっている。

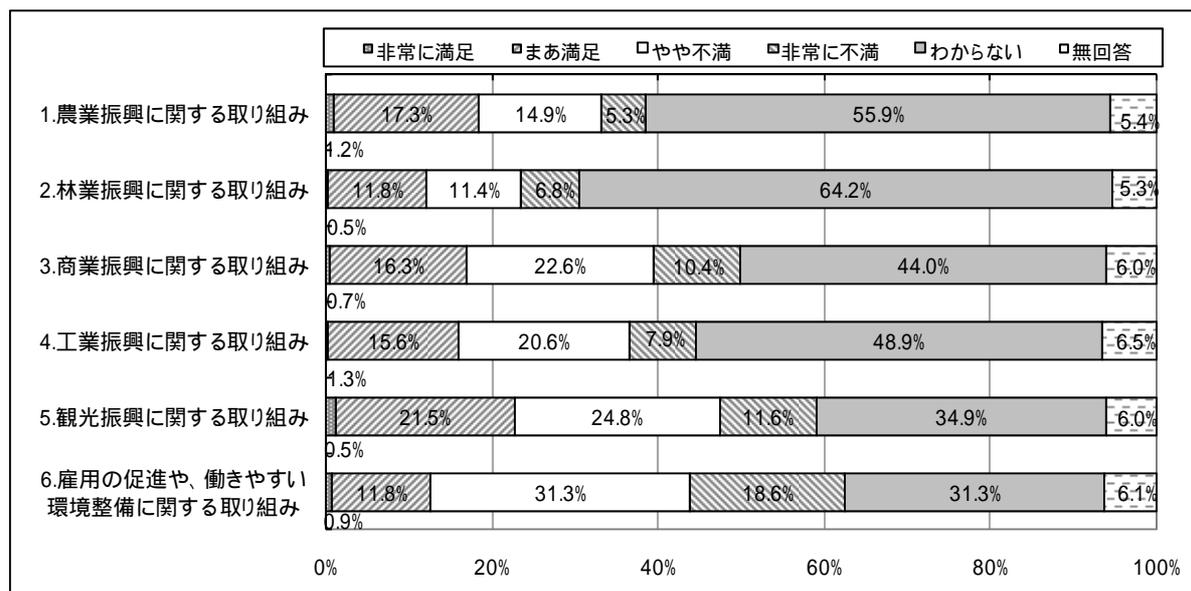
前回調査と比較すると、『満足意識』と『不満足意識』ともに異なった傾向を示している。

『満足意識』は全ての項目で増加しており、特に「5.観光振興に関する取り組み」は約50%増えている。

『不満足意識』は全ての項目で減少しており、特に「5.観光振興に関する取り組み」は約20%減っている。



平成21年度調査結果



平成17年度調査結果

男女別で『満足意識』についてみると、男女とも全体と同様の傾向を示している。『不満意識』については、男性が全体と同様の傾向を、女性が異なる傾向を示している。

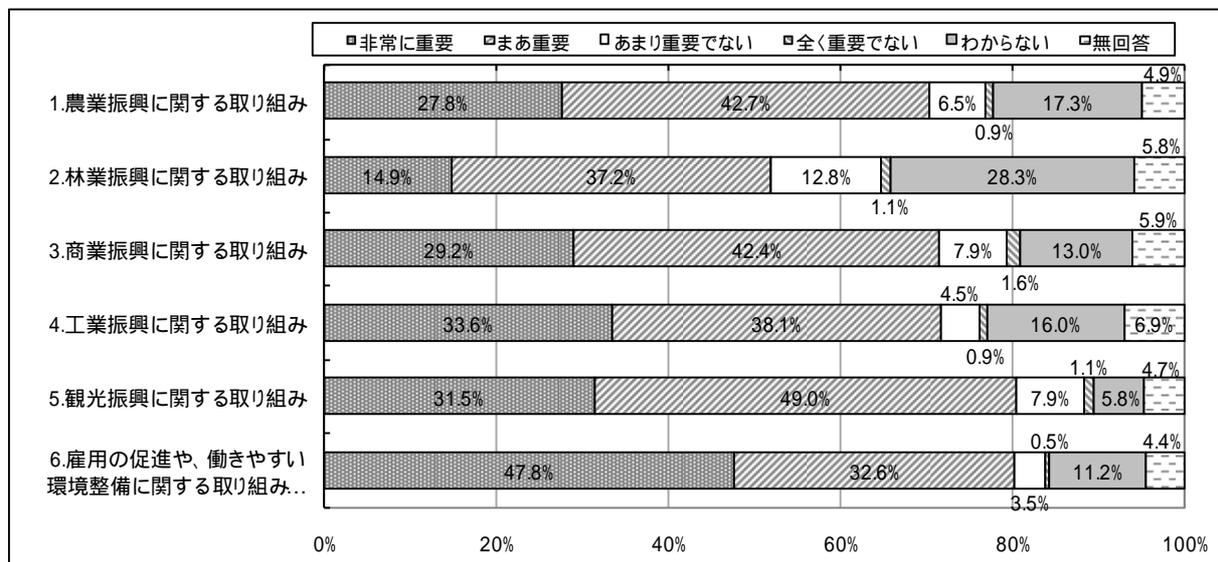
年齢別で『満足意識』についてみると、50代以上は全体と同様の傾向を示している。『不満意識』については、20代、40代、60代が全体と同様の傾向を示している。

『重要意識』

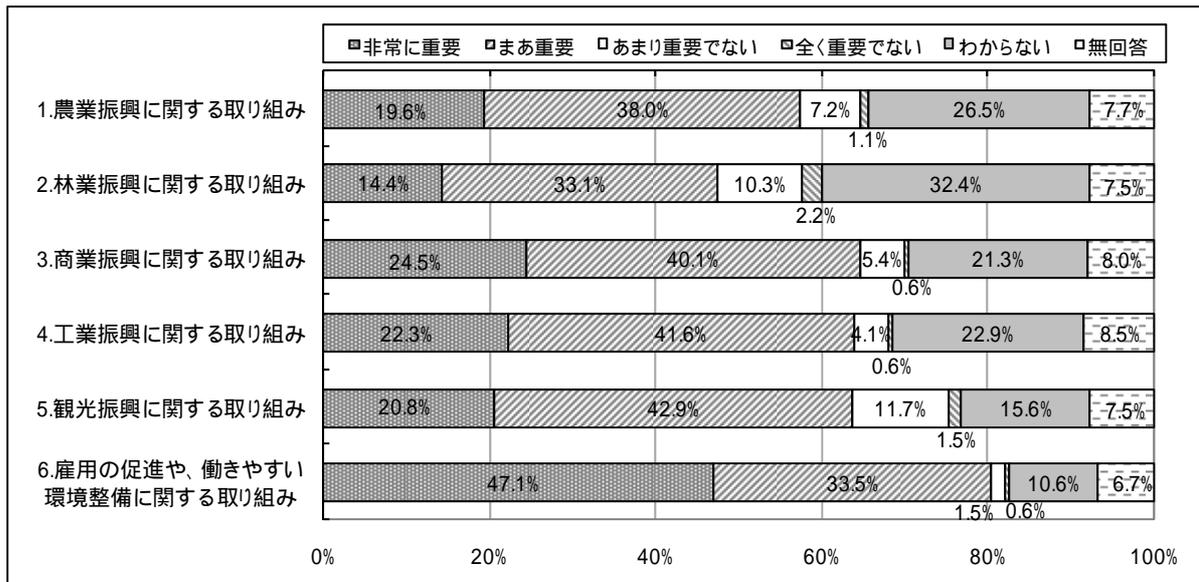
『重要意識』の高い項目は、「5.観光振興に関する取り組み」(80.5%)と「6.雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み」(80.4%)で80%を超えている。

一方、『重要意識』の低い項目は、「2.林業振興に関する取り組み」(52.0%)となっている。

前回調査と比較すると、『重要意識』の高い項目と低い項目とも異なった傾向を示している。



平成 21 年度調査結果



平成 17 年度調査結果

男女別で『重要意識』についてみると、高い項目は男女とも全体と異なる傾向を示している。低い項目は、男性が全体と同様の傾向を、女性が異なる傾向を示している。

年齢別で『重要意識』についてみると、高い項目は 60 代が、低い項目は 20 代、40 から 50 代が全体と同様の傾向を示している。

産業分野について、現状評価（不満足意識）が低い項目と行政の取り組みの必要性（重要意識）が高い項目について、男女別年代別にみると次のとおりなる。

区分	現状評価(不満足意識:高い)		行政の取り組みの必要性(重要意識:高い)			
	順位	項目	(%)	順位	項目	(%)
全体	1	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	40.4	1	観光振興に関する取り組み	80.5
	2	工業振興に関する取り組み	31.9	2	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	80.4
	3	商業振興に関する取り組み	29.3	3	工業振興に関する取り組み	71.7
男	1	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	38.5	1	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	79.7
	2	工業振興に関する取り組み	24.5	2	観光振興に関する取り組み	79.6
	3	商業振興に関する取り組み	24.2	3	工業振興に関する取り組み	75.9
女	1	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	42.5	1	観光振興に関する取り組み	82.0
	2	商業振興に関する取り組み	39.6	2	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	81.4
	3	工業振興に関する取り組み	34.2	3	農業振興に関する取り組み	71.3
20代	1	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	39.4	1	観光振興に関する取り組み	91.7
	2	工業振興に関する取り組み	31.8	2	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	87.1
	3	商業振興に関する取り組み	29.5	3	商業振興に関する取り組み	75.8
30代	1	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	41.2	1	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	86.7
	2	商業振興に関する取り組み	30.9	2	観光振興に関する取り組み	85.5
	3	工業振興に関する取り組み	29.7	3	農業振興に関する取り組み	77.0
40代	1	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	45.9	1	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	88.4
	2	工業振興に関する取り組み	38.7	2	工業振興に関する取り組み	81.8
	3	商業振興に関する取り組み	34.8	3	観光振興に関する取り組み	81.2
50代	1	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	45.6	1	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	83.8
	2	商業振興に関する取り組み	36.8	2	観光振興に関する取り組み	77.0
	3	工業振興に関する取り組み	33.8	3	工業振興に関する取り組み	76.5
60代	1	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	41.5	1	観光振興に関する取り組み	79.1
	2	工業振興に関する取り組み	33.3	2	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	77.9
	3	商業振興に関する取り組み	25.2	3	工業振興に関する取り組み	69.4
70代	1	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	27.7	1	観光振興に関する取り組み	79.2
	2	工業振興に関する取り組み	23.8	2	商業振興に関する取り組み	70.0
	3	農業振興に関する取り組み	23.1	3	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	69.2
80代以上	1	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	28.1	1	観光振興に関する取り組み	59.6
	2	林業振興に関する取り組み	21.1	2	農業振興に関する取り組み	49.1
	2	工業振興に関する取り組み	21.1	2	商業振興に関する取り組み	49.1

産業分野について、現状評価（満足意識）が高い項目と行政の取り組みの必要性（重要意識）が低い項目について、男女別年代別にみると次のとおりなる。

区分	現状評価(満足意識:高い)		行政の取り組みの必要性(重要意識:低い)			
	順位	項目	(%)	順位	項目	(%)
全体	1	観光振興に関する取り組み	68.3	1	林業振興に関する取り組み	52.0
	2	商業振興に関する取り組み	38.6	2	農業振興に関する取り組み	70.4
	3	農業振興に関する取り組み	35.3	3	商業振興に関する取り組み	71.6
男	1	観光振興に関する取り組み	65.5	1	林業振興に関する取り組み	52.8
	2	商業振興に関する取り組み	36.0	2	農業振興に関する取り組み	70.3
	3	農業振興に関する取り組み	32.2	3	商業振興に関する取り組み	73.4
女	1	観光振興に関する取り組み	71.6	1	林業振興に関する取り組み	51.5
	2	商業振興に関する取り組み	41.5	2	工業振興に関する取り組み	68.1
	3	農業振興に関する取り組み	38.7	3	商業振興に関する取り組み	70.2
20代	1	観光振興に関する取り組み	66.7	1	林業振興に関する取り組み	57.6
	2	農業振興に関する取り組み	34.8	2	農業振興に関する取り組み	72.0
	3	商業振興に関する取り組み	31.1	3	商業振興に関する取り組み	75.8
30代	1	観光振興に関する取り組み	66.1	1	林業振興に関する取り組み	56.4
	2	農業振興に関する取り組み	43.0	2	工業振興に関する取り組み	71.5
	2	商業振興に関する取り組み	43.0	3	商業振興に関する取り組み	76.4
40代	1	観光振興に関する取り組み	68.5	1	林業振興に関する取り組み	51.4
	2	農業振興に関する取り組み	43.1	2	農業振興に関する取り組み	75.1
	3	商業振興に関する取り組み	38.7	3	商業振興に関する取り組み	77.9
50代	1	観光振興に関する取り組み	70.1	1	林業振興に関する取り組み	57.8
	2	商業振興に関する取り組み	38.2	2	農業振興に関する取り組み	71.1
	3	農業振興に関する取り組み	33.3	3	商業振興に関する取り組み	72.5
60代	1	観光振興に関する取り組み	69.4	1	林業振興に関する取り組み	48.4
	2	商業振興に関する取り組み	36.8	2	商業振興に関する取り組み	67.4
	3	農業振興に関する取り組み	28.7	3	農業振興に関する取り組み	69.0
70代	1	観光振興に関する取り組み	69.2	1	林業振興に関する取り組み	46.9
	2	商業振興に関する取り組み	43.8	2	工業振興に関する取り組み	60.8
	3	農業振興に関する取り組み	30.0	3	農業振興に関する取り組み	65.4
80代以上	1	観光振興に関する取り組み	63.2	1	林業振興に関する取り組み	38.6
	2	商業振興に関する取り組み	40.4	2	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	45.6
	3	農業振興に関する取り組み	36.8	3	工業振興に関する取り組み	47.4

(4) 都市環境分野

『満足意識』

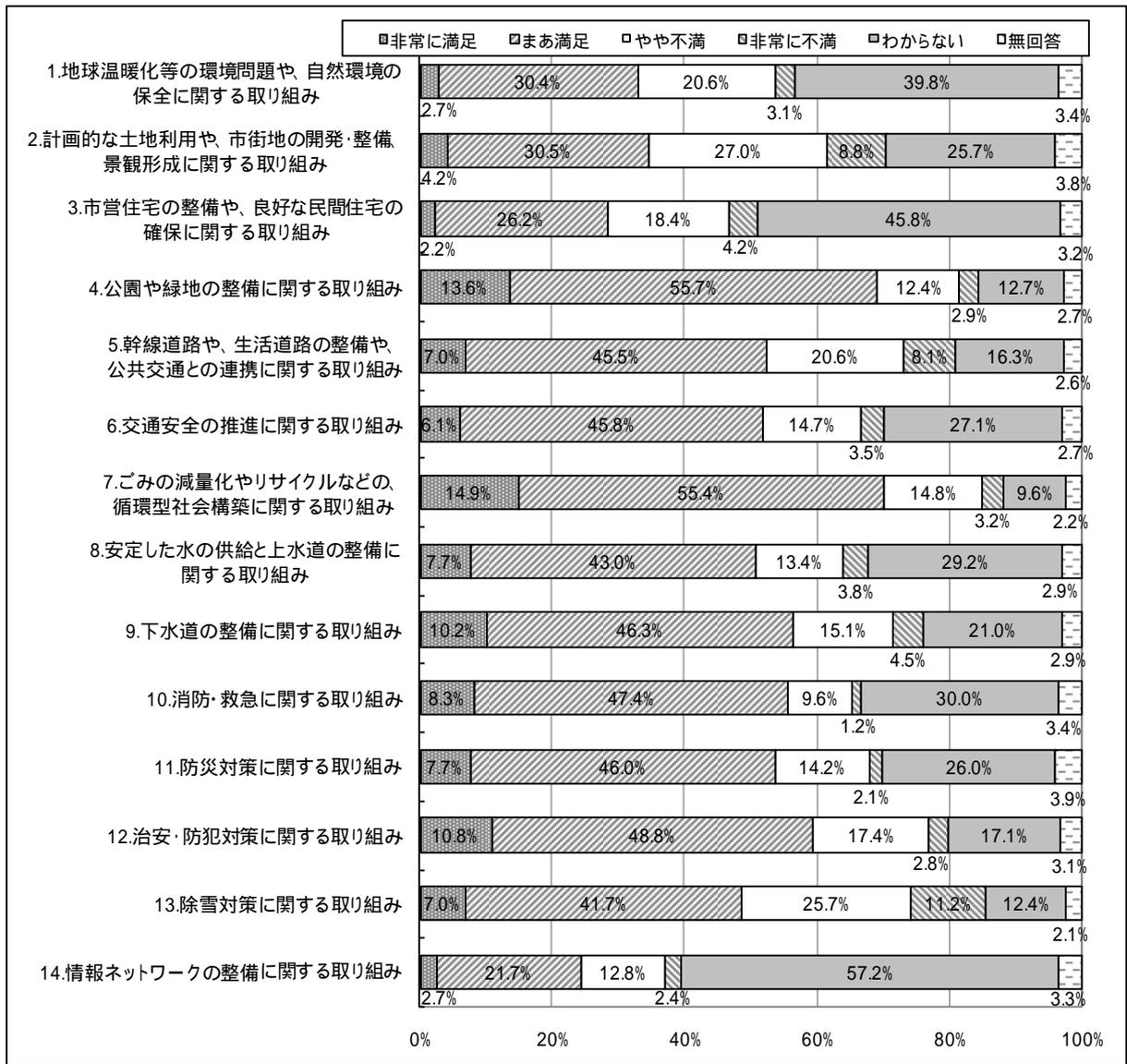
『満足意識』の高い項目は、「7.ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み」(70.3%)、「4.公園や緑地の整備に関する取り組み」(69.3%)、「12.治安・防犯対策に関する取り組み」(59.6%)となっている。

一方、『不満足意識』の高い項目は、「13.除雪対策に関する取り組み」(36.8%)、「2.計画的な土地利用や、市街地の開発・整備、景観形成に関する取り組み」(35.8%)となっている。

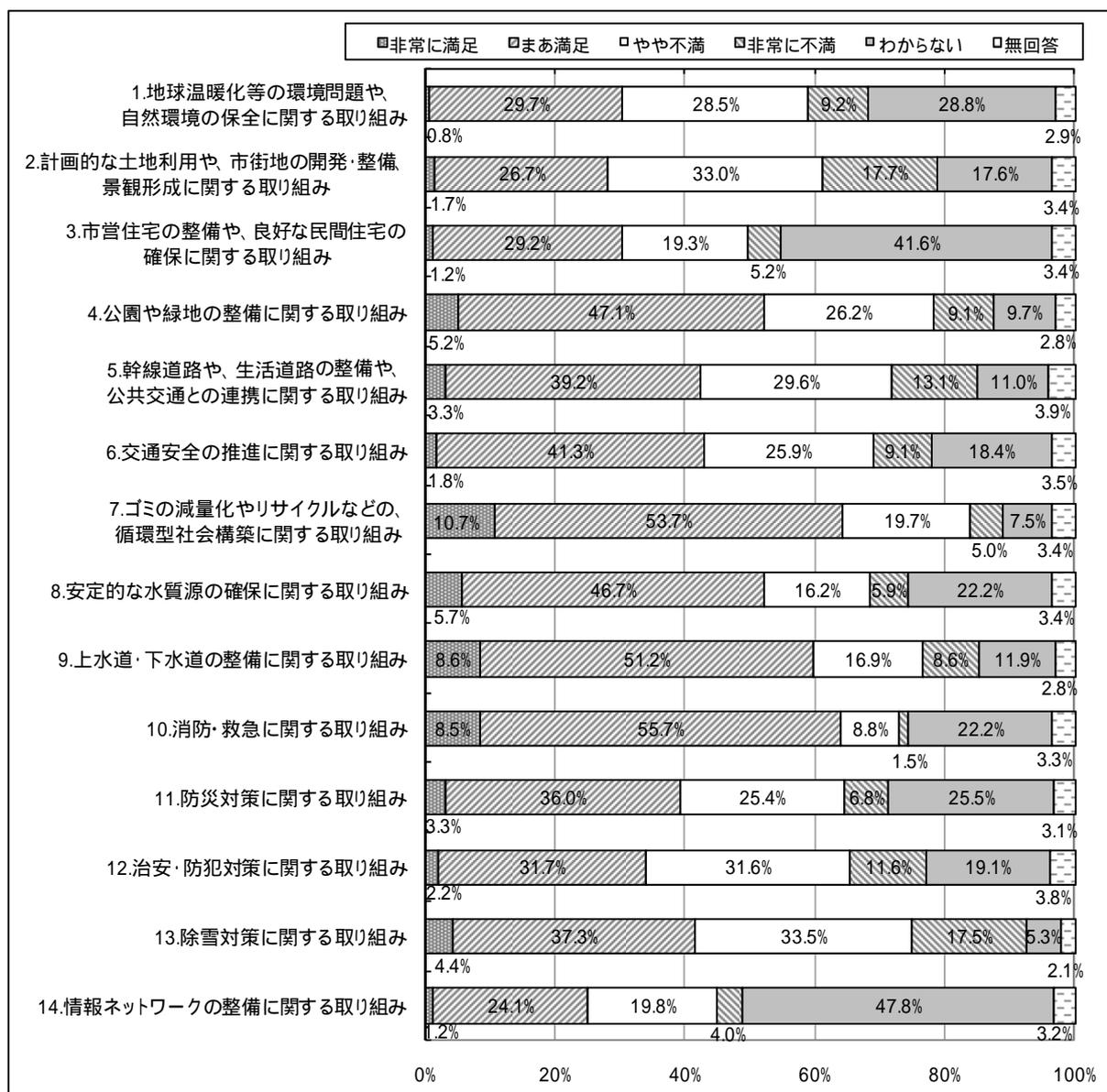
前回調査と比較すると、『満足意識』と『不満足意識』ともに異なった傾向を示している。

『満足意識』が減少しているのは「3.市営住宅の整備や、良好な民間住宅の確保に関する取り組み」、「8.安定した水の供給と上水道の整備に関する取り組み」、「9.下水道の整備に関する取り組み」、「10.消防・救急に関する取り組み」、「14.情報ネットワークの整備に関する取り組み」となっている。『満足意識』の増加が目立つのは、「12.治安・防犯対策に関する取り組み」で約30%増えている

『不満足意識』は「10.消防・救急に関する取り組み」以外の項目で減少しており、特に「4.公園や緑地の整備に関する取り組み」と「12.治安・防犯対策に関する取り組み」は約20%減っている。



平成 21 年度調査結果



平成 17 年度調査結果

男女別で『満足意識』についてみると、女性は全体と同様の傾向を、男性は異なった傾向を示している。『不満足意識』については、男女とも全体と同様の傾向を示している。

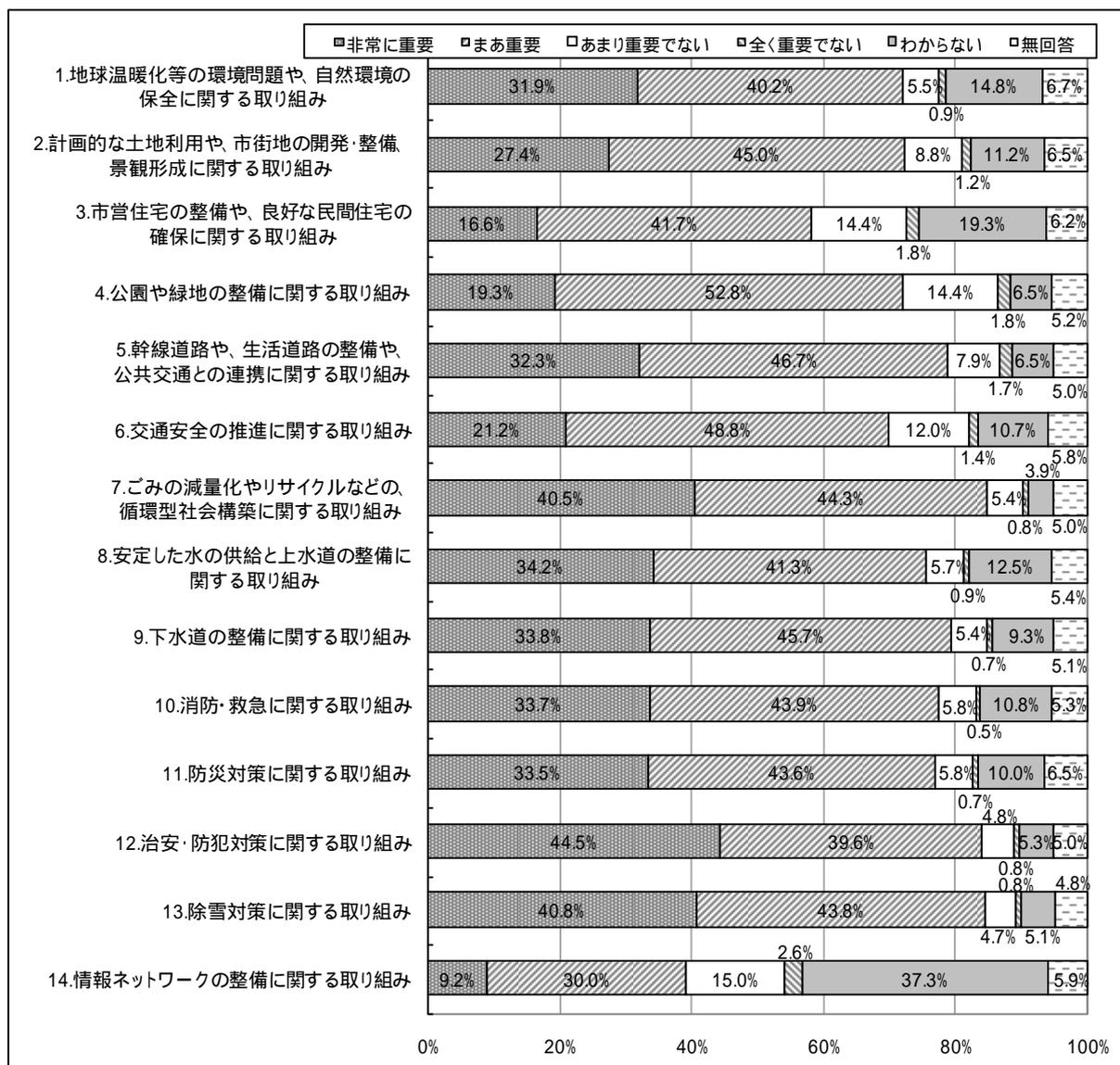
年齢別で『満足意識』についてみると、70代のみが全体と同様の傾向を示している。『不満足意識』については、20代と30代、60代が全体と同様の傾向を示している。

『重要意識』

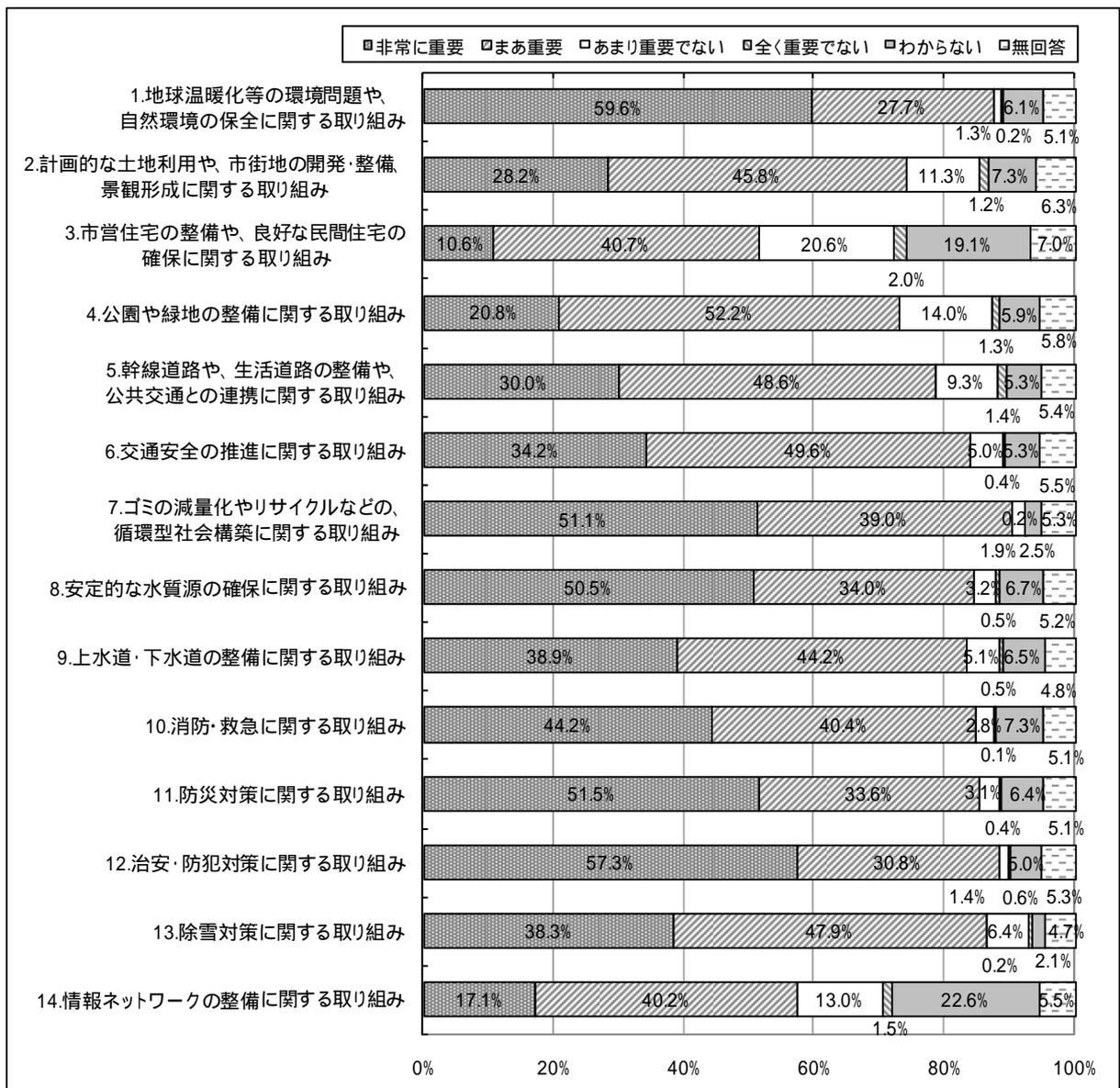
『重要意識』の高い項目は、「7.ごみの減量化やりサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み」(84.9%)、「13.除雪対策に関する取り組み」(84.6%)、「12.治安・防犯対策に関する取り組み」(84.2%)で80%を超えている。

一方、『重要意識』の低い項目は、「14.情報ネットワークの整備に関する取り組み」(39.2%)、「3.市営住宅の整備や、良好な民間住宅の確保に関する取り組み」(58.3%)となっている。

前回調査と比較すると、『重要意識』の高い項目と低い項目とも異なった傾向を示している。



平成 21 年度調査結果



平成 17 年度調査結果

男女別で『重要意識』についてみると、高い項目は男女ともが、低い項目は女性が全体と異なった傾向を示している。

年齢別で『重要意識』についてみると、高い項目は50から60代が、低い項目は60代が全体と同様の傾向を示している。

都市環境分野について、現状評価（不満足意識）が低い項目と行政の取り組みの必要性（重要石木）が高い項目について、男女別年代別にみると次のとおりなる。

区分	現状評価(不満足意識:高い)		行政の取り組みの必要性(重要意識:高い)	
	順位	項目 (%)	順位	項目 (%)
全体	1	除雪対策に関する取り組み 36.8	1	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み 84.9
	2	計画的な土地利用や、市街地の開発・整備、景観形成に関する 35.8	2	除雪対策に関する取り組み 84.6
	3	幹線道路や、生活道路の整備や、公共交通との連携に関する取り組み 28.7	3	治安・防犯対策に関する取り組み 84.2
男	1	除雪対策に関する取り組み 37.3	1	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み 83.7
	2	計画的な土地利用や、市街地の開発・整備、景観形成に関する 37.1	2	治安・防犯対策に関する取り組み 83.0
	3	幹線道路や、生活道路の整備や、公共交通との連携に関する取り組み 30.9	3	除雪対策に関する取り組み 82.3
女	1	除雪対策に関する取り組み 36.6	1	除雪対策に関する取り組み 87.2
	2	計画的な土地利用や、市街地の開発・整備、景観形成に関する 34.9	2	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み 86.2
	3	幹線道路や、生活道路の整備や、公共交通との連携に関する取り組み 26.6	3	治安・防犯対策に関する取り組み 85.6
20代	1	除雪対策に関する取り組み 39.4	1	除雪対策に関する取り組み 87.1
	2	計画的な土地利用や、市街地の開発・整備、景観形成に関する 32.6	2	治安・防犯対策に関する取り組み 85.6
	3	幹線道路や、生活道路の整備や、公共交通との連携に関する取り組み 27.3	3	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み 84.8
30代	1	除雪対策に関する取り組み 43.6	1	治安・防犯対策に関する取り組み 89.7
	2	計画的な土地利用や、市街地の開発・整備、景観形成に関する 38.8	2	除雪対策に関する取り組み 87.9
	3	幹線道路や、生活道路の整備や、公共交通との連携に関する取り組み 29.7	3	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み 86.7
40代	1	計画的な土地利用や、市街地の開発・整備、景観形成に関する 41.4	1	治安・防犯対策に関する取り組み 89.5
	2	除雪対策に関する取り組み 38.7	2	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み 86.2
	3	幹線道路や、生活道路の整備や、公共交通との連携に関する取り組み 33.7	2	除雪対策に関する取り組み 86.2
50代	1	計画的な土地利用や、市街地の開発・整備、景観形成に関する 34.3	1	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み 87.7
	2	除雪対策に関する取り組み 33.3	2	除雪対策に関する取り組み 85.8
	3	幹線道路や、生活道路の整備や、公共交通との連携に関する取り組み 32.8	3	治安・防犯対策に関する取り組み 84.3
60代	1	除雪対策に関する取り組み 38.8	1	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み 83.7
	2	計画的な土地利用や、市街地の開発・整備、景観形成に関する 36.0	2	除雪対策に関する取り組み 82.9
	3	幹線道路や、生活道路の整備や、公共交通との連携に関する取り組み 27.1	3	治安・防犯対策に関する取り組み 82.6
70代	1	計画的な土地利用や、市街地の開発・整備、景観形成に関する 31.5	1	除雪対策に関する取り組み 84.6
	1	除雪対策に関する取り組み 31.5	2	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み 83.1
	3	地球温暖化等の環境問題や、自然環境の保全に関する取り組み 23.8	3	治安・防犯対策に関する取り組み 79.2
80代以上	1	計画的な土地利用や、市街地の開発・整備、景観形成に関する 31.6	1	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み 73.7
	2	地球温暖化等の環境問題や、自然環境の保全に関する取り組み 24.6	2	下水道の整備に関する取り組み 71.9
	3	幹線道路や、生活道路の整備や、公共交通との連携に関する取り組み 22.8	3	幹線道路や、生活道路の整備や、公共交通との連携に関する取り組み 68.4

都市環境分野について、現状評価（満足意識）が高い項目と行政の取り組みの必要性（重要意識）が低い項目について、男女別年代別にみると次のとおりなる。

区分	現状評価(満足意識:高い)		行政の取り組みの必要性(重要意識:低い)	
	順位	項目 (%)	順位	項目 (%)
全体	1	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み 70.3	1	情報ネットワークの整備に関する取り組み 39.2
	2	公園や緑地の整備に関する取り組み 69.3	2	市営住宅の整備や、良好な民間住宅の確保に関する取り組み 58.3
	3	治安・防犯対策に関する取り組み 59.6	3	交通安全の推進に関する取り組み 70.0
男	1	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み 68.0	1	情報ネットワークの整備に関する取り組み 42.9
	2	公園や緑地の整備に関する取り組み 66.5	2	市営住宅の整備や、良好な民間住宅の確保に関する取り組み 59.5
	3	下水道の整備に関する取り組み 59.0	3	交通安全の推進に関する取り組み 66.2
女	1	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み 72.7	1	情報ネットワークの整備に関する取り組み 36.1
	2	公園や緑地の整備に関する取り組み 72.3	2	市営住宅の整備や、良好な民間住宅の確保に関する取り組み 57.3
	3	治安・防犯対策に関する取り組み 62.2	3	地球温暖化等の環境問題や、自然環境の保全に関する取り組み 73.2
20代	1	公園や緑地の整備に関する取り組み 65.9	1	情報ネットワークの整備に関する取り組み 41.7
	2	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み 57.6	2	交通安全の推進に関する取り組み 66.7
	3	治安・防犯対策に関する取り組み 46.2	3	市営住宅の整備や、良好な民間住宅の確保に関する取り組み 67.4
30代	1	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み 68.5	1	情報ネットワークの整備に関する取り組み 52.1
	2	公園や緑地の整備に関する取り組み 66.1	2	市営住宅の整備や、良好な民間住宅の確保に関する取り組み 58.8
	2	治安・防犯対策に関する取り組み 66.1	3	安定した水の供給と上水道の整備に関する取り組み 75.8
40代	1	公園や緑地の整備に関する取り組み 72.9	1	情報ネットワークの整備に関する取り組み 44.8
	2	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み 66.3	2	市営住宅の整備や、良好な民間住宅の確保に関する取り組み 63.5
	3	治安・防犯対策に関する取り組み 58.6	3	公園や緑地の整備に関する取り組み 72.9
50代	1	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み 76.5	1	情報ネットワークの整備に関する取り組み 37.7
	2	公園や緑地の整備に関する取り組み 72.1	2	市営住宅の整備や、良好な民間住宅の確保に関する取り組み 55.4
	3	下水道の整備に関する取り組み 64.2	3	公園や緑地の整備に関する取り組み 70.6
60代	1	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み 71.7	1	情報ネットワークの整備に関する取り組み 32.9
	2	公園や緑地の整備に関する取り組み 65.1	2	市営住宅の整備や、良好な民間住宅の確保に関する取り組み 55.8
	3	下水道の整備に関する取り組み 62.0	3	交通安全の推進に関する取り組み 64.3
70代	1	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み 77.7	1	情報ネットワークの整備に関する取り組み 33.1
	2	公園や緑地の整備に関する取り組み 74.6	2	市営住宅の整備や、良好な民間住宅の確保に関する取り組み 55.4
	3	治安・防犯対策に関する取り組み 63.8	3	計画的な土地利用や、市街地の開発・整備、景観形成に関する 66.9
80代以上	1	公園や緑地の整備に関する取り組み 70.2	1	情報ネットワークの整備に関する取り組み 26.3
	1	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み 70.2	2	市営住宅の整備や、良好な民間住宅の確保に関する取り組み 45.6
	3	消防・救急に関する取り組み 64.9	3	計画的な土地利用や、市街地の開発・整備、景観形成に関する 52.6

(5) 教育分野

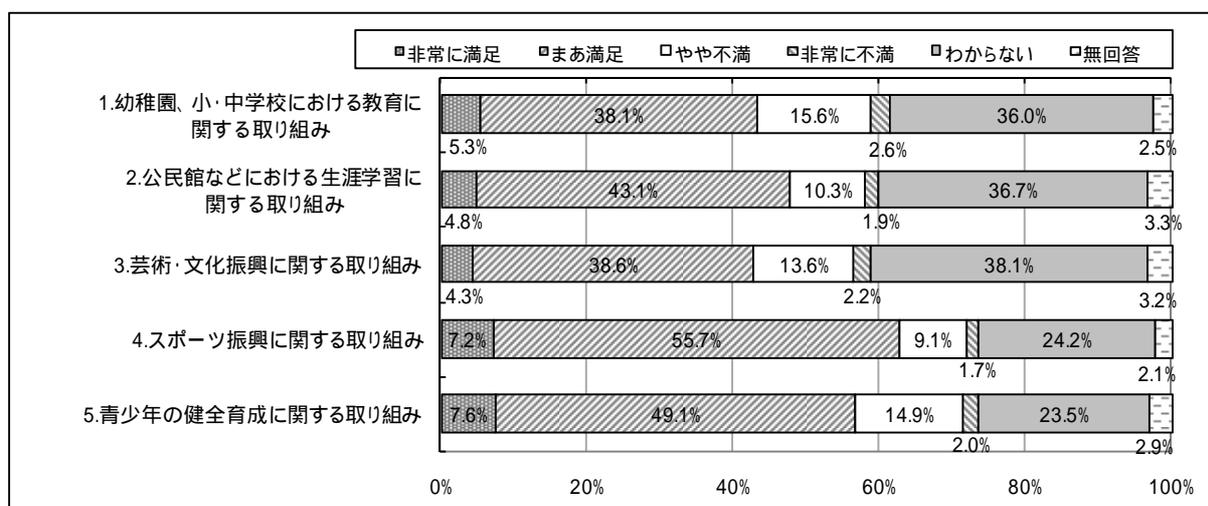
『満足意識』

『満足意識』の高い項目は、「4.スポーツ振興に関する取り組み」(62.8%)となっている。一方、『不満足意識』の高い項目は、「1.幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み」(18.1%)、「5.青少年の健全育成に関する取り組み」(16.9%)、「3.芸術・文化振興に関する取り組み」(15.8%)となっている。

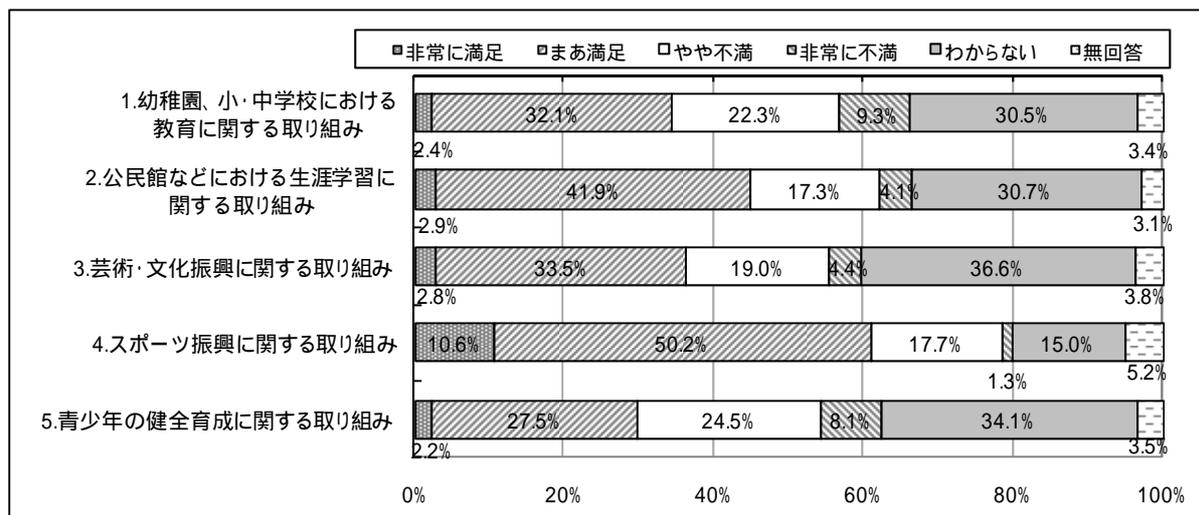
前回調査と比較すると、『満足意識』と『不満足意識』とも異なった傾向を示している。

『満足意識』は全ての項目で増加しており、特に「5.青少年の健全育成に関する取り組み」は約30%増えている。

『不満足意識』は全ての項目で減少している。



平成21年度調査結果



平成17年度調査結果

男女別で『満足意識』についてみると、男女とも全体と同様の傾向を示している。『不満足意識』についても男女とも全体と同様の傾向を示している。

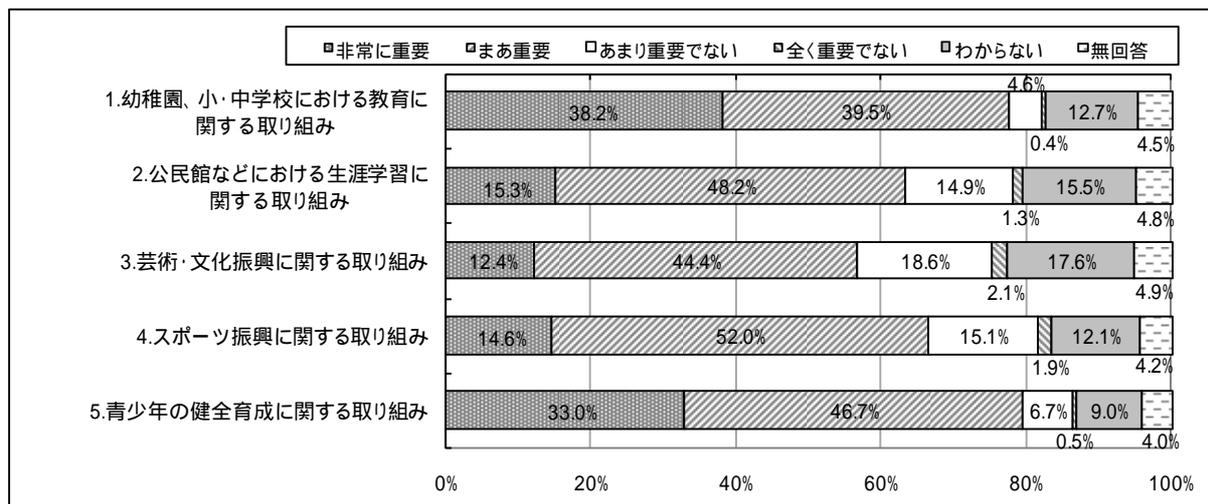
年齢別で『満足意識』についてみると、50から60代と80代以上は全体と同様の傾向を示している。『不満足意識』については、どの年代も全体と異なった傾向を示している。

『重要意識』

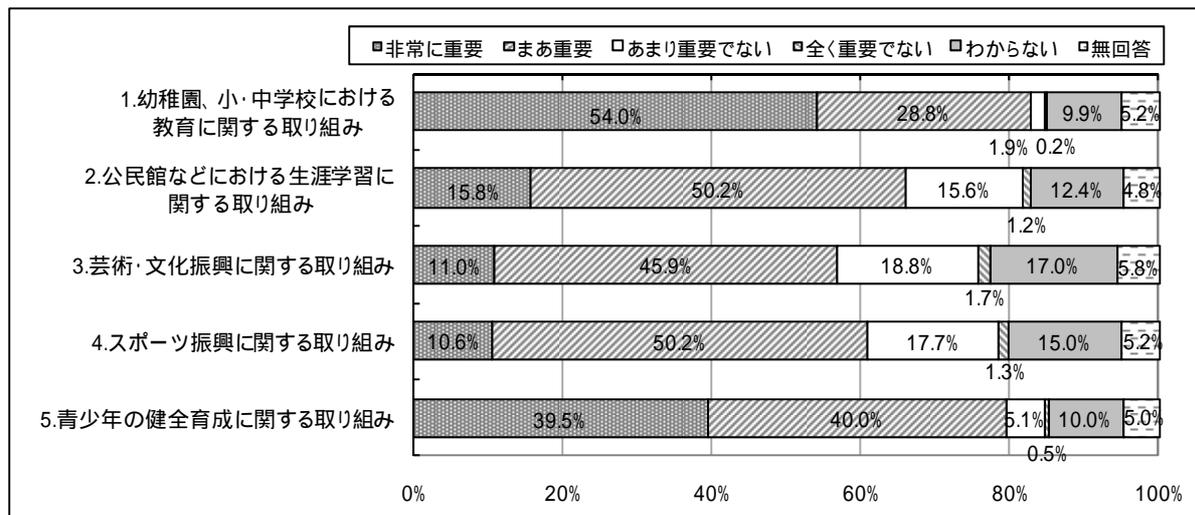
『重要意識』の高い項目は、「5. 青少年の健全育成に関する取り組み」(79.7%)、「1. 幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み」(77.7%)となっている。

一方、『重要意識』の低い項目は、「3. 芸術・文化振興に関する取り組み」(56.8%)となっている。

前回調査と比較すると、『重要意識』の高い項目と低い項目とも異なった傾向を示している。



平成 21 年度調査結果



平成 17 年度調査結果

男女別で『重要意識』についてみると、男女ともが高低どちらの項目においても全体と同様の傾向を示している。

年齢別で『重要意識』についてみると、高い項目は60代と80代以上が、低い項目は30から40代と60代、80代以上が全体と同様の傾向を示している。

教育分野について、現状評価（不満足意識）が低い項目と行政の取り組みの必要性（重要意識）が高い項目について、男女別年代別にみると次のとおりなる。

区分	現状評価(不満足意識:高い)		行政の取り組みの必要性(重要意識:高い)	
	順位	項目 (%)	順位	項目 (%)
全体	1	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み 18.1	1	青少年の健全育成に関する取り組み 79.7
	2	青少年の健全育成に関する取り組み 16.9	2	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み 77.7
	3	芸術・文化振興に関する取り組み 15.8	3	スポーツ振興に関する取り組み 66.6
男	1	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み 20.3	1	青少年の健全育成に関する取り組み 77.9
	2	青少年の健全育成に関する取り組み 19.7	2	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み 75.9
	3	芸術・文化振興に関する取り組み 18.1	3	スポーツ振興に関する取り組み 65.3
女	1	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み 16.3	1	青少年の健全育成に関する取り組み 81.8
	2	青少年の健全育成に関する取り組み 14.2	2	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み 79.7
	3	芸術・文化振興に関する取り組み 13.5	3	スポーツ振興に関する取り組み 68.3
20代	1	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み 24.2	1	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み 80.3
	2	公民館などにおける生涯学習に関する取り組み 18.2	2	青少年の健全育成に関する取り組み 80.3
	3	芸術・文化振興に関する取り組み 17.4	3	スポーツ振興に関する取り組み 68.2
30代	1	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み 20.6	1	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み 85.5
	2	芸術・文化振興に関する取り組み 17.0	2	青少年の健全育成に関する取り組み 83.6
	3	青少年の健全育成に関する取り組み 16.4	3	スポーツ振興に関する取り組み 70.3
40代	1	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み 23.2	1	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み 82.3
	2	芸術・文化振興に関する取り組み 19.3	2	青少年の健全育成に関する取り組み 80.1
	3	青少年の健全育成に関する取り組み 17.7	3	スポーツ振興に関する取り組み 65.2
50代	1	青少年の健全育成に関する取り組み 16.7	1	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み 80.4
	2	芸術・文化振興に関する取り組み 15.2	2	青少年の健全育成に関する取り組み 80.4
	3	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み 13.2	3	公民館などにおける生涯学習に関する取り組み 67.2
60代	1	青少年の健全育成に関する取り組み 17.8	1	青少年の健全育成に関する取り組み 79.1
	2	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み 17.1	2	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み 74.0
	3	芸術・文化振興に関する取り組み 14.0	3	スポーツ振興に関する取り組み 65.1
70代	1	青少年の健全育成に関する取り組み 15.4	1	青少年の健全育成に関する取り組み 80.0
	2	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み 13.1	2	スポーツ振興に関する取り組み 73.8
	2	芸術・文化振興に関する取り組み 13.1	3	公民館などにおける生涯学習に関する取り組み 69.2
80代以上	1	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み 15.8	1	青少年の健全育成に関する取り組み 66.7
	1	芸術・文化振興に関する取り組み 15.8	2	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み 63.2
	1	青少年の健全育成に関する取り組み 15.8	3	スポーツ振興に関する取り組み 56.1

教育分野について、現状評価（満足意識）が高い項目と行政の取り組みの必要性（重要意識）が低い項目について、男女別年代別にみると次のとおりなる。

区分	現 状 評 価 (満足意識:高い)			行政の取り組みの必要性 (重要意識:低い)		
	順位	項 目	(%)	順位	項 目	(%)
全体	1	スポーツ振興に関する取り組み	62.8	1	芸術・文化振興に関する取り組み	56.8
	2	青少年の健全育成に関する取り組み	56.7	2	公民館などにおける生涯学習に関する取り組み	63.5
	3	公民館などにおける生涯学習に関する取り組み	47.9	3	スポーツ振興に関する取り組み	66.6
男	1	スポーツ振興に関する取り組み	60.9	1	芸術・文化振興に関する取り組み	55.2
	2	青少年の健全育成に関する取り組み	55.0	2	公民館などにおける生涯学習に関する取り組み	63.3
	3	公民館などにおける生涯学習に関する取り組み	45.9	3	スポーツ振興に関する取り組み	65.3
女	1	スポーツ振興に関する取り組み	65.0	1	芸術・文化振興に関する取り組み	58.7
	2	青少年の健全育成に関する取り組み	58.5	2	公民館などにおける生涯学習に関する取り組み	64.3
	3	公民館などにおける生涯学習に関する取り組み	49.9	3	スポーツ振興に関する取り組み	68.3
20代	1	スポーツ振興に関する取り組み	59.1	1	公民館などにおける生涯学習に関する取り組み	57.6
	2	青少年の健全育成に関する取り組み	48.5	2	芸術・文化振興に関する取り組み	62.1
	3	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み	34.8	3	スポーツ振興に関する取り組み	68.2
30代	1	スポーツ振興に関する取り組み	61.8	1	芸術・文化振興に関する取り組み	63.0
	2	青少年の健全育成に関する取り組み	58.2	2	公民館などにおける生涯学習に関する取り組み	67.9
	3	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み	48.5	3	スポーツ振興に関する取り組み	70.3
40代	1	スポーツ振興に関する取り組み	68.0	1	芸術・文化振興に関する取り組み	49.2
	2	青少年の健全育成に関する取り組み	61.3	2	公民館などにおける生涯学習に関する取り組み	60.2
	3	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み	53.6	3	スポーツ振興に関する取り組み	65.2
50代	1	スポーツ振興に関する取り組み	63.7	1	芸術・文化振興に関する取り組み	53.4
	2	青少年の健全育成に関する取り組み	57.8	2	スポーツ振興に関する取り組み	63.7
	3	公民館などにおける生涯学習に関する取り組み	50.5	3	公民館などにおける生涯学習に関する取り組み	67.2
60代	1	スポーツ振興に関する取り組み	58.9	1	芸術・文化振興に関する取り組み	54.7
	2	青少年の健全育成に関する取り組み	54.7	2	公民館などにおける生涯学習に関する取り組み	62.0
	3	公民館などにおける生涯学習に関する取り組み	48.1	3	スポーツ振興に関する取り組み	65.1
70代	1	スポーツ振興に関する取り組み	67.7	1	芸術・文化振興に関する取り組み	65.4
	2	公民館などにおける生涯学習に関する取り組み	58.5	2	幼稚園、小・中学校における教育に関する取り組み	68.5
	2	青少年の健全育成に関する取り組み	58.5	3	公民館などにおける生涯学習に関する取り組み	69.2
80代以上	1	スポーツ振興に関する取り組み	59.6	1	芸術・文化振興に関する取り組み	52.6
	2	青少年の健全育成に関する取り組み	56.1	2	公民館などにおける生涯学習に関する取り組み	54.4
	3	公民館などにおける生涯学習に関する取り組み	54.4	3	スポーツ振興に関する取り組み	56.1

2-3 自由意見

(1) 政策全般について (173 件)

「行財政改革」に関する意見が目立って多く、次いで「市民への情報提供」に関する意見が多くなっている。「行財政改革」では、市議員の数や給与の削減、税金等が高いことを訴える意見が多くを占めている。「市民への情報提供」では、市のビジョンや施策について分からないという意見が多く、配布物が多いことへの苦情もみられる。

まちづくりへの市民参加について (20 件)

<ul style="list-style-type: none"> ・只今、地球温暖化に対する「NPO新しい風」の活動を推進しているものです。先日4月19日は今立芸術館にてアースデ - に参加させて頂きました。私たちのテーマは「未来の子供達につなげようこの地球を」をモットーに現在海外に植林をしようCO2削減の一貫とエネルギーをつくる植林をやっています。更に現地の子供達に基金、日本名アブラギリという木をフィリピンの荒れた土地に植林し、その実・種がバイオ燃料となり全て無駄のないCDM排出権という鯖江市民の方々、まだまだ身近に感じていない二酸化炭素を少しでも減らすピーアールと、ギフト活動(植林)の協力をうったえています。FBCで一部報道され、新聞社からも取材はありますが、鯖江での活動はなかなかきっかけがなく残念に思います。これからの地球を守るための活動を是非、鯖江市でやらせて下さいませ！気づきの一貫です！！ 	女	50 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動団体に支援されているようですが、少しだけ活動し、後のお金は仲間の人たちで自分たちの為に使っているようですが、そんな無駄な支援はやめてほしいと思います。 	女	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・NPO 市民活動センターを美術館に。NPO 事務所を中野の環境センターに移せ。 	男	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・全てにおいてオープンにしてほしい。地区民にとって小学校の改築(建築)は100年に一度の大切なこと。地区民の要望をきき、対話しながら、計画を進めているとは、到底思えません。予算のこともありますし、全て地区民の要望通りが無理なことはわかりますが、「案の策定」「地区民への説明(公開)」「納得の上、次のステップへ」という手順がなされていません。一般住宅でいえば「施主」にあたる地区民の意見に耳を傾け、対話して大事な100年に一度の建築を進めて下さい。要望に対しては、きちっと理由を説明して回答してから、次のステップへ進んでください。「予算がない」のはわかりますが、それだけの説明では納得できません。よろしく願います。 	男	40 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・鯖江市のホームページには、意見や提案を書き込むところが、ないと思います。(あるとすれば分かりづらい)パッと思いついた事を気軽に書き込める様なシステムを作ったらいいかと思います。 	男	40 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・明るい(明瞭朗な健全の街)雰囲気のもてる町活性化にアイデア、知恵、考慮・・・健全となる健康・元気な街・体力の街を築いて下さい。 ・一般市民(個人団体問わず)の声、年齢別懇談の集い、安全面について吸収=思想を全部はかせる。=具体的要素の分科会を設ける(何故、交通事故は起こるのか)=事故防止全般(交通安全対策) 	男	70 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・毎年恒例で実施されている、日野川堤防の除草作業について決してしたくない訳ではないが何を目的にするのかが理解できない。市民全体が参加して行う事はもっと他にあるのではと考えられる。単に市や県に協力するような事ではなく、今叫ばれている自然環境又はエコ活動など、全国にもモデルになるような事業をこれも単年で終わるのではなく継続されること、そんな事業に取り組んで頂きたい。 	男	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・地元商店街の活性、メガネ産業の振興など、特定箇所の支援ではなく、市民からアイデアを募集するなどして、その策を実施して欲しい。県外資本企業に押され気味の小売業。税金が県外に持っていかれるのでは、少々残念な気がする。地元商店や企業が利益を上げ鯖江市に納税できるように市長さん、頑張ってください。 	男	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・一部市民と一緒に活動している分野もあるがもっと30代、40代の人を参加させるべき。 	男	30 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・市民・市民団体と行政が同じ方向をみる事が大切。その為にはビジョンや夢を市民・市民団体、特に行政は必要と感じます。(あまりビジョンを語る部署がありません) 	男	50 歳代

共有する事、指し示す事、語る事が必要と思います。次に具体化(的)する。スリム化の本来の意味。強い行動力も必要です。協働からそろそろ共働です。		
・地域を変えるのは「若者、よそ者、バカ者」と言われているが、実際に動くのは地域に住む私達である。また、外から人を呼ぶにもターゲットに合わせた環境設定をしなければ、結局は崩れやすいモノになる。私としては、若者のデートコースとして鯖江市をプランニングし、眼鏡作り体験や鯖江独自の魅力をアピールしていかなければならない。高年大学で学んだ事をもっと周りと共有できる仕組み作りが必要。	男	20 歳代
・奉仕精神及び行動の確立 小中高生には年に数回程、家より鎌スコップ等を持参させ校内はもちろん、校外周辺の除草、除雪、又近くの河川、公園等の清掃をさせる。 高齢者(年金受給者)に於いても、各町内会単位で平日年数回公共道、公共遊休地、鉄道沿線の除草、清掃を行う(2時間程)。 指導は市の年長者職員の元で行い、終了後はにぎり食、ジュース等食べて帰る(予算化する、無駄な費用でない、有効な費用です)反対者もいるが、そんな人達は何を企画しても賛成しないでしょう。市は時には強引さも出し、主題の件、推進されたらどうでしょう。	男	70 歳代
・画一的な行政ではなく鯖江独自のビジョンを示して住人が一体となって励んでいくような市になってほしい。豊かな自然に手を加える事なく本当の意味での自然を守る独自の道を歩んでほしい。一部の団体だけの意見を聞くのではなく、一人一人個々の意見を聞く機会を作ってほしい。	女	50 歳代
・健全財政を推進し節約するところは、節約し、これからも、鯖江市が独力で進歩、発展をする事を願っています。子供の人口を増やし、若い人が、ふるさと鯖江を支えたい、活気ある街に参加したいという気持ちを多く持って貰う事は市の行政が中心となって中年高齢者一体となって参画しなければならないと思う。	男	70 歳代
・このアンケートを回答してきて、私自身も子供も大人も老人も行政に甘えすぎていると感じました。もっと自立した個人が集まって、協力していく。そんな、自治体が(上からのお仕着せでなく)作られていくといいと思います。 どうしたら隣の人と仲良く暮らせるかという共同体的な発想から、自治を考えていくべきでは?子育て支援センターより隣のおばさんに子供を預けたり子育てのアドバイスを受けられるような世間があればいい。	女	50 歳代
・私は河和田地区の住民なので思うのですが、ここ近年、河和田地区がオシドリや蛍の繁殖する町、自然と共存、学生の農業体験などすごく環境の良い町をアピールしていますが、何故か若い人達が減って行くのです。こちらの方にお嫁さんに来る人がいないのです。老人は住み易いのです。癒しに来られる人は多いのですが・・・。 色々な行事に参加したり、手伝いに駆り出されたりと休みのたびに出ないといけな いのは忙しい50代60代で。ボケ防止にはなるとは思いますが、もっと若い人達の参加を待っております。	女	40 歳代
・もっと若者(高大学生)が元気を出してほしい。	女	50 歳代
・鯖江市はとても住み良く素晴らしい市です。しかし私達市内に長く住んでいる者にとっては、その良さが当たり前すぎて上手くPRしていけないと思います。私は海外でマーケティングという学問を学んできましたが鯖江市の取り組みはアピールするといった面において、その他大勢の田舎と大差なく目を引くものではありません。 良さを知っているだけでは、意味がありません。それを言葉にし、伝えていかなければダメなのです。そして、それが出来るのは長年住んでいる市民の代表のおじさん達ではないと考えます。他県の若者に自由な発想で仕事として活性化に取り組んでもらうべきです。	男	20 歳代
・鯖江市の財政運営は厳しいという認識でいたのですが、19年度決算から公表されることになった財政健全化指標を見て少し安心しました。行財政改革を直実に進めているためだと評価しております。今後、将来にわたって鯖江が発展していくためには、できるだけ多くの人に来てもらう、滞在してもらう。住んでもらうという視点から魅力ある市にしていく必要があると思います。 そのためには、行政だけでなく、私達市民も一緒になって取り組んでいく必要があると思います。	女	30 歳代

市民への情報提供について（43件）

<ul style="list-style-type: none"> ・政策全般について 施策1...市民が本当に興味があるか。 施策2...市民が広報さばえやFMなどを見て聞いているかを調べる。 施策3...給料にしても大手会社の給料を水準にしてもだめだ。 施策4...市民にもっと伝えること。 施策5...国内県内市内で日本人の和を確立してからの話。 施策6...男女平等をもう少し考えてみる。例えば女は何kgの重い物は持たなくても良い。これは平等とは言えない。 	女	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・約10年間福井市に在住後、一昨年平井地区に移転後永住するつもりで居るが、市の施設の利用方法が今一つ（場所・内容含む）よく分からない面がある（"広報"だけでは分かりづらい）。 	男	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・鯖江の中心街は人が歩いていない、旧平和堂の所に建てたコミュニティーセンター？（ラジオステーションが有る建物）何に使われているのか意味が分かりません。多分、市民の方の大半はそう思っていると思われる。 	男	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・関係者以外の人々の意見を表（数字）（グラフ）による市民に知ってもらう努力を願う。当事者だけでなく一つ前に又ケースバイケースで二つ三つ前の人々、年令の人々に紹介を怠らないこと。非協力的な理由を探し、努力してグローバルに物事を考えてほしい。 	男	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・市で使っている予算の振り分けを市民に発表する。 	女	20歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・広域システムや情報スピード化に於いて、手法が永年マンネリ化しているように思われます。地区内の情報、伝達、事前に、実施中に結果報告など、特に募集とか、参加とか、入会とかをもっと早めに、その公募期間を長くしてほしいと思います。 	男	70歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの問いに答えましたが、「わからない」と思う点がまだまだあることに気付きました。もっと若い世代や高齢者にもわかりやすく、目に見える行政を望みます。 	女	20歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・よい施策はあっても、どう利用したらいいかわからない。教えてくれる人もいない。 	女	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・今回アンケートを答えて、鯖江市のことを何も知らないなと思いました。もっと市民に伝えていくことが重要なのではないのでしょうか？ 	女	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・広報事について一言。先日、外で何やら言っている声が聞こえたので玄関を出てみましたが150m程先を広報車らしき車が何やら言いながら走っていきました。何を伝達に廻っているのか分かりませんでした。不要な言葉はいりません。伝達事項だけをハッキリともう少しゆっくり走っていただけたらと思いました。あれでは広報車を出した・・・というだけです。よろしくお願い致します。 	女	80歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・市内施設の講座情報等をワンストップできるように。インターネットで分かるように、やり始めているならもっと周知アピールしてほしい。例えば、鯖江体育館でもスポーツ交流館や健康センターetcもワンストップで知りたい。 	男	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・市の行政等について広報ばかりじゃなく町内への説明不足を特に思う。 	女	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・鯖江市に住んでいるが鯖江市がいったい自治体としての活動をどのように具体化しているのか全く分からない。そのため、自分が鯖江市に住んでいるという自覚も無く福井市や越前市との違いも分からない。 	男	20歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・全然、市の事に対して興味がないというか、知識がない事になりました。私が住んでいる鯖江市です。もっともっと知りたいと思います。教えて下さい。どうしたら知識を得る事が出来ますでしょうか。 	女	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・市長に質問した事は必ず、市長から返事をしていない事がある。市でしなければならぬ事は、どんな小さな事でも市が責任を持ってして欲しい。 	男	70歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・財政予算が立てられ収支決算全て、0になる事に疑問を持っています。特に今冬の除雪費等、紙面上の収支決算ではきれいになるかもしれませんが、。天降りも如何なものでしょうか？（国全体の事ですが、）。 	女	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・まだ鯖江市に住んで年数も経ってなくわからない事も多いですが、転入の際に渡していただく物が少なく市について知る機会も少ないと思います。 	女	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・自分が関わっていない項目についてはあまりよく（満足度が）分からない。鯖江市が良くなる為には、少しでも力になりたいと思う。一部の人達だけでなく市民全員に市の方針が伝わるように工夫してほしいと思う。 	男	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・鯖江市のホームページは見やすいです。広報誌での財務情報公表もいいと思います。内容をさらに充実して頂きたいと思います。 	男	40歳代

・鯖江市に住んでいるが、鯖江市の事をほとんど知らない。	男	20 歳代
・分からない答えが多いですが、何にも我々にはあまり知らされてない。どんな事が何にも分からない。	男	60 歳代
・また、鯖江市の中期、長期目標を市民に分かりやすく説明する機会を頻繁に設け、市民参加型の行政としてあってほしい。	男	20 歳代
・全てにおいて、市民は市のやる事、やろうと考えている事のほとんどを知らないし身近に感じてない。市民を取り込んで（市の人数だけでできないなら）待っているのではなく、市がまずやるべき。	女	80 歳以上
・鯖江の行政で受け入れる補助やサービスが分かりません。もう少し分かりやすく市民に伝えてほしい。“ムダ”をなくすように。	女	60 歳代
・市からの出版物の多くは無駄なものが多いと思います。ゴミの出し方の紙など毎年同じ様なのに全戸に配る。数年に一度で良いと思う。市議報等も簡単に書いてほしい。	男	70 歳代
・鯖江市のコミュニティバスの時刻表が2回（2冊）も来た。無駄です。鯖江防災の手引きも無駄な事です。リサイクルに持っていっています。福祉マップも年をとった人は見ないと思います。税金の無駄です。	女	40 歳代
・広報さばえ等の全戸配布は月1回で良い。もっと短く簡単にしてほしい。文章が長いとうっとうしい。重要なことのみ箇条書きで良い。詳しいことは電話で聞けば良い。	女	80 歳以上
・広報さばえをもっとカジュアルに読み親しみやすいようにしてほしい。	女	20 歳代
・広報さばえも綴じる様になっていますが、見直す事がないので溜まって結局ゴミに出す事となっている。	女	60 歳代
・広報さばえ等の全戸配布は月1回でいいと思います。	女	50 歳代
・アパートに住んでいるからでしょうか…。公報など一切届きません。市の取組みなど、全く分かりません。すいません。	男	40 歳代
・町の班長になってみて、月二回の配り物、大変だなあと実感。一回にするのも難しいと思います…。	女	50 歳代
・先日、各戸に配布していただいた「防災の手引き」は、内容も充実していてイザという時には、とても助かると思います。	女	40 歳代
・広報の方法を考え直してほしい。毎月の広報の多い事。重要な広報は別として、必要性のランクの低い事柄などは、一つに纏め広報数を少なく。財源も軽減されます。町内会長を何度か行い、特に思いました。	男	60 歳代
・年の初めに年間の市の行事予定表が配布されると（地区の予定表）、市民もあその祭りに行ってみようとか、あの講座に参加してみようと予定が立てやすく参加者も増えるかも知れませんが。遅くなって申し訳ありませんでした。	女	60 歳代
・月二回の広報は、一回程度でよい。目を通さずに済むものが多い。	男	70 歳代
・いろいろと生涯学習に参加したいが広報活動が広報誌以外ないように思われて後で人にこんな事があったよとかで、残念に思うこともあり、何か他の方法でもっと活動内容などの広報が出来る人も集まるのではないのでしょうか。	女	50 歳代
・たんなんFM放送の音響効果が悪く聴きづらい。	男	60 歳代
・丹南CATV、たんなんFMの鯖江市の「働き盛り」は観る機会も聴く機会もほとんどないと思います。観ているのはお年寄りが多いのではないかと…。	女	40 歳代
・丹南ケーブルテレビが推しすぎ。	男	30 歳代
・政策はもっと大胆に。実行アピールしてほしい。	男	20 歳代
・丹南FMの電波をもっと広い地域で聞けるようにしてください。	男	20 歳代
・70才を過ぎてから、足腰が悪くなり近年（5～6年）病院とお寺参りくらいしか外出しません。又、それも家の者に車に乗せてもらわないと歩けないので困っております。鯖江市内を見学したいのですが、それも出来ないで、今このアンケートを書きたいのですが良い案が浮かびません。申し訳ございません。でも毎月の「さばえ広報」とか「市だより」とか特に市長さんの「施政所信」表明等、又毎日新聞などテレビの「NHKBS」の世界のニュース情報など、かかさず見ております。今回は役立たずで大変申し訳ございません。	女	70 歳代

行財政改革について（86件）

・単独市政を進める上で行政財政改革は、最優先事項であり、まずは情報の公開を行い、市民主体の懇談会が開かれ方向性の提言を行うべき。 ・公開すべき情報は	男	50 歳代
---	---	-------

<p>予算対決算対次期予算の比較表 市行政の全組織の明確化及びその組織内での人員配置（人員の身分毎に明確に） 市の財産目録、借金明細、返済計画、税収状況（特に未納率、各税毎の未納状況など）</p> <p>・懇談会の中身は 事業のムダ・ムラ 廃止すべき事業と新規事業 人件費の節減についてなど</p>		
・税金の無駄遣いはやめて欲しいです。	女	60 歳代
・当市の財政は破綻しないか方向性が判らず何でも取組んでいるようにしか見えな い。重点施策は年度を決めて集中的にやり、計画性の樹立が大切である。	男	60 歳代
・今年やりました地域振興券（5万円）、あれは大変助かりました。これからも毎年 やって欲しいです。	男	50 歳代
・高齢者福祉、子育て支援、地場産業の振興に力を入れて欲しい。国からの片寄った 補助金を、市でもっと有意義なことに利用できればよいのですが。	男	40 歳代
・市、県、国のなさる工事は全てが効率が悪いと思います。私どもがつましい生活の 中からしぼり出している税金を使うのですから、民間の会社がする以上の仕事ぶり を見せて欲しいものです。ネットワークや会を色々立ち上げていますが、何をして いるかわからないものや、内容が同じようなものもあり、無駄だと思えるものも あります。地区ごとにまとめるとか、会に参加できない人たちにこそ、何らかの援 助をと思います。農林商観はいずれも重要です。若者が楽しく住める町、次世代に 残せる自然はもっとも大切なことです。	女	60 歳代
・何でも民営化するのはよくない。例えば文化の館（図書館）や文化センター。	男	30 歳代
・重点、メリハリのあるまちづくり。そこに市民参加の活性化、システム化を創る。	男	70 歳代
・未来の人達が借金まみれにならない様に効率の良い方法や企画、運営をして欲しい。 日本全体に将来の不安がある。	男	30 歳代
・収入（税金）が少なかったら枠内での活動を行ない、借金を残しての事業は子孫に 負担をかけるため慎重に進めてほしい。パフォーマンスはいらぬ。宜しく。	男	60 歳代
・大阪、奈良などでは市の窓口の袋に企業の広告を載せています。その為かどうかわ かりませんが証書類の値段が鯖江と比べて安いです。鯖江も企業の広告を載せたら いかがですか。	男	50 歳代
・今後の財政再建が心配です。計画的な財政再建をお願いいたします。又、それが分 かる様に広報誌などで伝えてもらいたいと思います。	男	20 歳代
・本当に必要なところにお金を使ってほしい。	女	40 歳代
・財源の問題を深刻にかかえている市にとって分からない活動への、よく市民に見え てこない活動への資金投入や公共事業が多いように感じ取れる。本当に未来を考 えて（100年先）自治体を作っていないと目先の利潤のその場凌ぎでは、夕張市 と同じ事になっても不思議ではないと感じます。	男	20 歳代
・公園及び施設などあまり使わない所にお金を使い過ぎています。税金を使いすぎ！！	女	60 歳代
・行政のスリム化、市民生活の金銭面での負担を軽くする。	男	30 歳代
・市の借金を削減しプラスに行く方向性を考えてほしい。予算の関係上、工事（整備） しているのかもしれないが、年度切り替え前に行われるものについては不要と考 えられるものがあるのではないのでしょうか。	女	30 歳代
・住みよい町だと思います。ただ高度成長期に建てた建物が財政を圧迫しているの では、今までの様な生活はちょっと贅沢であったとの反省をして身の丈にあった市政 をお願いします。	男	50 歳代
・市民の税金は大事に（無駄のない）使って欲しいです。	女	60 歳代
・毎回市長さんが変わるたびに思うことがあります。道路の整備や駅前など市長さん の地元の方に力を入れ過ぎて他の部分が疎かになっている様な感じがします。また 他の地域に比べ税金が高い！！何とかして欲しいです。	女	30 歳代
・市民の為というより、市長や市議のための事業がいくつか見られる。必要不可欠な もの意外に税金の投入をやめ、行財政改革に真剣に取り組んでほしい。 ・公共事業において、未だに談合が行われている、市は見ても見ぬ振りをするので なく、税金を有効活用して欲しい。全て条件なしの一般競争入札で事業すべき（無理 だろうが）。 ・市議の口先（人事・公共事業等）を第三者機関を設けて徹底的に監視し結果を公表 すべき。 アンケートは全て結果を公表してほしい（都合の悪い事を隠さないように）。	男	30 歳代
・物事の計画実施についての結果及び責任についての判定が必要ではないか？（無駄 な事がある）	男	60 歳代

<ul style="list-style-type: none"> ・今は何でも行政に不満を持って行くというような過度の期待がある様に思いますが、これからはあれもこれもではなく、ピンポイントで質を高めるような取り組みが支持もされるし評価もされやすいと思います。誰のため？何のため？か分からない事業がまだ多くあるような気がします。「まつり」や市街地活性化、観光振興等のイベントや施策も実績作りや、一部の自己満足に終わっているようです。実際の効果がないようなものには税金を使うことは反対です。無駄なものは以前から続いたものでも（事業、助成金）カットしましょう。今なら理解されやすいと思います。行政サービス向上を挙げた365日営業は不要です。民間の真似ばかりはよくありません。民間がおかしいことも多々あります。多少の不便さは市民は受け入れるべきです。 	男	40 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・税金を大事に使っていただきたい。 	女	70 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・もっと市民の立場に立った事業取り組みをしてほしい。一番に何から取組むべきか考え、施策項目を見直してほしいです。本当に必要か、そうでないか。重要か、そうでないか・・・。 	女	40 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・つつじバス本当に必要か。金がかかりすぎ。 ・体育館で区長の判があればタダになる。スポーツなのにみんな100円取ればいい。市は金が余っているのか？ 	男	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・他市町村と同様、一般会計が赤字となっており債権によって穴埋めされている。債権は将来、我々が税金として負担しなければならないので、早急に債権依存の体質から脱却するようにムダの削減に取り組んでもらいたい。 ・今後、少子化高齢化が急速に進行して行くため、行政のありかたが重要になってくると考える。そのため、行政の強いリーダーシップの下、良い鯖江市になるよう取り組んでもらいたい。 	男	20 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・インフラの整備が遅れている。新幹線よりコンパクトなシティ化、車がなくてもスムーズな生活ができるように。雇用が少なくなれば税も少ない、市の財政が悪ければ成り立たない。将来個人負担も増加すると思う。 	女	80 歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・小企業の資金繰りに関しての意見です。市支払いの土建・建設・市の納品の代金は、請求書を受け取ってから、なるべく早く支払いをしてほしい。 	男	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・雇用問題、年金問題、不景気、消費税の値上げ、犯罪の増加などいい話など少しもなく、悪い時代になって来ました。産業の育成、商店街市街地の活性化も大事ですが、庶民には、お金のかからない行政とか生活を望んでいます。冠婚葬祭などが民間に任せると費用がかかってしょうがない。箱物行政の「つけ」が今来たように思います。「サンドーム福井」や「嚮陽会館」など利用率の悪い建物を利用し、市主導と市民の力で冠婚葬祭を低料金で行えたらと思います。他の県の市や町ではそういう施設があるというではありませんか。他の県や市の例を参考にしてもらって、施策を決めてもらってはどうか。 	男	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・サンドームの有効活用。 	男	30 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・不況で納税者は苦しんでいます、当然市税も減ると思います。この際、市職員の給料を5%位カットして、道路の整備や行政サービスを低下させないようにしたら、市民から見直されると思います。 	男	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・市会議員の定員減らすこと。多いと思う。 	女	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育の現場での人件費削減はどうかと思う。 	女	30 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・職員の一層の削減をはかり一定の年齢で昇給のストップを考えてはどうか？ ・保育所他を民間委託を図り市の行政、財政をスリムにしていく。 	男	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・知人に聞いた話なのですが、市役所に提出した書類を無くされた。と憤慨していた。市役所の職員の退職金を市債を発行して捻出するのはおかしいと思う。この事など民間とのひらきが大きくなっているのではと思う。 	男	40 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・議会費2億3千万円、議員20名（報酬一人当たり700～800万）であるが他市との調整を考える必要なく鯖江市独自の議会の有り方を考えてはどうか？議員に関して <ul style="list-style-type: none"> 資質が悪い、各議員自ら議会報告や市民の声を提言する。積極さに欠ける人が少なくない。 議員報酬は実務に見合っていない...。年間における議会活動は単純に30～50日とすれば一日当/20万円強の人件費は馬鹿げている。“半分以下は当然” 議員年金は必要とせず、本来ボランティアの精神に基づくもの。市税のムダ使い！ 議会費を削減し鯖江10地区の公民館中心とした区長会などの活動支援助成に当 	男	60 歳代

てることを考えて頂きたい！		
・市会議員、レベルアップ！もっと定数を減らすべき！	男	50 歳代
・公共施設の人員の削減等検討する必要があると思います。例えば館長等は 3~4 施設掛け持ちするとか、公共施設で働いている人の仕事態度を見ていると腹立たしいものがある。	男	60 歳代
・役所の職員の方が多すぎる。響きのホール、図書館など無駄な物があるのでコストがかかるのでもっと縮小すべきです。アンケートも無駄、だと思います。	男	40 歳代
・特にないが、結婚をし子供を育て家庭生活を営むのに一生懸命で、ただ仕事をし税金を納め市政に協力するのが精一杯でした。道路も満足しており住みやすい所だと感謝しています。アンケートにあるたくさんのサービスもほとんど知る事無く不足に感じる事もなく生活できております。しかし市役所へ用事で行くと職員の多いのにびっくりしています。最近の事務所もパソコンの活用などで人員が減っているところもあります。	男	60 歳代
・市議会の活性化が重要である。市会議員数は多過ぎるのではないかと。給与報酬も高すぎるのではないかと。ちなみにアメリカでは、サンフランシスコでも 11 名くらい。年俸は 250 万円くらいらしいですよ。財政悪化が問題の昨今、早急に手を付けるべきでは。この問題は議員さんで議論するのではなく第三者の有識者による機関を設けて検討すべきでは。詳細はよく分からないが今の議員さんの活動を見ていると強く感じる。	男	50 歳代
・市の人口に対して、議員定数が多すぎる等、ぜい肉を削ぎ落とす余地が大いにあると思う。まずは、自治体等が血を流し、それから納税者への順番であると思うが、いたずらに財政難を煽りその責任の所在が曖昧なのはとても残念に思います。市長におかれましては自治体を会社経営とみなし財務の健全化、税の再配分等を精査して頂きたいと思います。眼鏡、漆器、繊維等、地場産業は斜陽化しています。それらに変わる産業を興すこと、又は、企業を誘致するなどして雇用を増やしていただきたく思います。そして、少しでも税収を増やす努力をして欲しく思います。恒産なくして恒心なしと思います。	男	40 歳代
・市議員の数が多すぎる。地区で貢献しているとは思われない。税金の無駄使いすぎる。支給される金額も多すぎる。何回か当選しただけで恩給もばかげている。市民の気持ちになって活動してくれる人が必要。地区ごとに一名で十分である。私の地区の議員は選挙前と体育祭ぐらいしか活動していないと思われる。	女	50 歳代
・固定資産税が高いと思います。他の税金ももう少し下げて欲しいと思います。	女	60 歳代
・老人が多い…税金が高い…水道代上げすぎ…自然が多く空気が良いくらい…。	不明	不明
・税金下げて欲しいです。	男	30 歳代
・市民だけだと税金が高い。税金が安くなる工夫を！！	男	40 歳代
・なんでも税金がすごすぎる。専業主婦をしていると家計がきつくて、働きたくても子供のことを考えてくれる会社が少なく、支えがない(祖父・祖母)者には鯖江市は厳しすぎるかなと思います。	女	20 歳代
・鯖江市の下水道料金は他市町村と比べて高くありませんか？	女	40 歳代
・福井市の方より、住民税(市民税)がとても高いと言われました。鯖江市はどうして高くなっているのでしょうか？	男	60 歳代
・市の借金を少しでも小さくしていき、税金を安くしてほしい。	男	40 歳代
・税金等の口座振替を依頼しているようだが、全家庭に依頼書をわけくらいなら全納割引を昔のようにしてほしい。(依頼書をわけてもゴミになっては意味がないのでは？)	女	40 歳代
・水道料は高い？	女	40 歳代
・住民税が高い(サービスが見合えば良い)。	女	30 歳代
・鯖江市は病院施設が多いせいか介護保険料金が高く感じます。利用したくてもできない保険に疑問を感じます。	女	40 歳代
・日野川西側は住宅が増えているが、住民税、市民税の増収に見合ったサービスを受けていない。	男	40 歳代
・市の財政に対しての不安は強いが税金もこれ以上払えない。	女	60 歳代
・主人の収入が減っているのに税金が高い事。	女	50 歳代
・鯖江は以前から他の市町村に比べたら税金が高いと聞いていますし、実感しています。	女	40 歳代
・上下水道料金が高く物価も高い様に感じる。(県外に住んでいて鯖江に戻って来てから思うこと)	女	30 歳代

<ul style="list-style-type: none"> ・ すごく過ごしやすい地域だと思いますが、こちらに来た当初は国民健康保険料（前に住んでいた東京と比べて）がとても高かったのでびっくりしました。又数年前に下水を繋いだのですが上水の2倍近い値段になっています。ですから水道料が今までの3倍になりました。下水が整備され4～5年になりますが“下水にすると高くなるからどうしよう”という意見も多いです。もっと下水料金を安くして下さい。又土地の税金が健康保険料にからんでくるのも2重取りのような気がしてなりません。 	女	50 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 鯖江市は税金が高くて困っている。 ・ 福井ドームなど無駄な税金です。 ・ 市民のために税金を安くして欲しい。 	女	50 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 税金が高すぎて生活が苦しい。 	女	20 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 夫婦二人とも 10 万円台の給料なのに保育料が高い！！ ・ 鯖江市は市県民税が高いように思う。 ・ 議員の数が多し。各地区一人で OK（大きい地区は二人でも）減らせば経費削減にもなると思う。 	男	30 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民税が他の市より高い様に思います。又、区費等も非常に高い様に思います。そして「つつじまつり」とか「花火」とか言うとお金も沢山かかるとは思います。もっと観光課が努力して、日本中に誇れる祭りをする必要があると思います。いろんなアイデアを持ち寄り鯖江市にお金が入る体制をとると良いと思います。又、イベントなども県外等から多数募集すると良いと思います。 	女	50 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の税金が未納の人への配慮（納めたくても納められない）。 ・ 市職員への無駄使い（臨時ボーナス、燃料費（夏・冬）の配布金など）。 	女	50 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 税金等を安くして下さい！自殺者が多い一番の原因は家庭負担が大き過ぎるのではないのでしょうか？ 	男	20 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 一言でいうと無駄が多過ぎると思う。税金を無駄に使い過ぎだと思ふ。市、県民税が高額過ぎだと思ふ。もう少し税金を安くしてもらいたい。 	女	30 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 税金を安くして下さい！ 	女	40 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民税の高さ鯖江市はどうしてでしょうか？ 	男	50 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 他の市より住民税が高い。 	女	50 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 上下水道料金が多府県に比べ高いように感じますが年金暮らしには、影響大でもう少し名案の余地はないものでしょうか。 	女	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 斬新なアイデアで金を使わない。画期的な施策を。市職員はもっと市、市民に奉仕する姿が必要。現有人員を効率よく流動的に考えて職員が又仕事が市民に良く見える様に。 	男	60 歳代

広域行政について（21 件）

<ul style="list-style-type: none"> ・ 鯖江市は合併しないで、今のまま鯖江らしくいて欲しいです。 	男	20 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 合併問題は どうなっていますか？丹南が一緒はどうでしょう？これからも住みよい市にしてください。 	男	50 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の将来を考えると再度合併問題が表面化すると思われるが、いくつかの選択肢を設定し時間をかけて検討する必要があるのではないか。 	男	70 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内で市町村合併をした市町村が多かった中、鯖江市はしなかったのが今後どうなっていくのか少し不安です。 	女	30 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 鯖江市は平成の合併には参加しなくて独自の市政を実施して来たが将来的には不安な要素がある（財政、街の空洞化）。 	男	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 広域的な合併は行なわない方が良いと思う。 	男	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 合併反対で良かったと思う。これからもコツコツと出来ることを焦らず継続していくことが大切だと思います。物だけに頼るのでなく市民の心のふれあいが強じんな鯖江になると思う。 	女	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 大きな市と合併したり、行政の効率化、スリム化を進めすぎて住民の顔が全く見えない行政にはしないで欲しい。あまり、無理をしないで、鯖江市らしくお願いします。 	男	40 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 改善しなくてはいけないことが多いと思う。近隣市町村との連結をとり、より良い鯖江市にして欲しい。 	女	30 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・ 小児科、産婦人科、大病院が少なすぎる！！日赤や医大、県立まで行かなければならない。 	不明	不明

・公立丹南病院の充実化！早期完成！	男	50 歳代
・医療関係が乏しい。	女	20 歳代
・丹南病院でも良いが神経内科を設置してください。漢方内科（健康保険）を設置してください。	男	70 歳代
・良い病院が福井に集中している。県立、済生会、日赤、福井医大はこちらから直接行くと 1000 円多くとられるのは不公平に思うので鯖江や武生に県立病院のようなのがほしい。丹南病院は今一つたよりない。	女	60 歳代
・医療の質が低いように思う。医師の態度が悪い病院があり、患者は不満があっても他病院にも転院できずかなり我慢している。長期間かかっても手遅れになり悪性疾患を見逃した（丹南病院も含む）。重病で市外に転院（紹介）した場合、丹南病院に戻れるようにしてほしい。どこでも安心して受診できるよう質の向上に指導してほしい。	女	60 歳代
・産婦人科医・小児科医を今よりもっと充実させて欲しい。公立丹南病院周産期医療設備を整え、もっと丹南の核となるような病院を目指して欲しい。	女	30 歳代
・以前救急車に、お世話になった時に救急隊の方達が、非常に親切に丹南病院へ運んで下さいました。その点、丹南の看護師の人の乱暴さには呆れました。もう少し人間をあつかっているという気持ちを持ってほしいと思いました。	女	50 歳代
・丹南病院に非常勤で週一回でもいいので専門力の有る医師に来てほしい。病気が何か分からない知識の少ない先生もいるので何か不安がある時には市外の日赤、県立、済生会等へ最初から流れ出してしまう。	女	50 歳代
・先日、丹南病院へ通院していましたが、余り良くなり緊急で済生会病院へ行き、即入院でした。午前中受診したにもかかわらず脳炎手前でした。病院の建替えも結構ですが医者素晴らしい人もお願いしたいです。	女	60 歳代
・丹南病院で夜間（救急）小児科をして欲しい。	女	60 歳代
・鯖江市に日赤、県立の様な総合病院がほしい。	男	50 歳代

多文化共生（国際交流）について（2件）

・2ページの 中国語ではなくこれからは英会話が大事だと思います。	女	40 歳代
・外国人との共生も仕方ないがルールマナーなど中国 etc・・・の人にもっと教育するべき。	男	40 歳代

男女共同参画社会の実現について（1件）

・男女共同参画 = 何か具体的な案があるのですか？ 名誉名声のみのものでは？	女	50 歳代
--	---	-------

(2) 保健福祉分野(106件)

「子育て支援」に関する意見が最も多く、次いで「社会参加できる体制づくり」に関する意見となっている。「子育て支援」では、経済的支援を求める意見とともに、遊び場の整備を望む意見が多くなっている。「社会参加できる体制づくり」では図書館や公民館の開館時間や使用料などへの要望がみられる。

社会参加できる体制づくりについて(23件)

・日頃図書館を利用しています。開いている時間が10:00~6:00となっていますが、子供連れだともう少し早くからだと昼寝時間と重ならず。夕方も会社帰りに利用する日には閉館が早く利用しにくい。時間の見直しをお願いします。	女	50歳代
・公民館の行事をなるべく午前中や午後して、夜を少なくして欲しい。	女	60歳代
・公民館使用に関しての使用料について都合により使用日を変えると使用料が必要になるという事ですが納得できません。	女	30歳代
・図書館の時間を朝9時頃から開館してください。	男	70歳代
・図書館の開館時間を延ばしてほしい。	男	30歳代
・公民館など日曜日の休みは駄目だと思う。	男	20歳代
・図書館が早く閉館しすぎる。	男	30歳代
・町内会の今後の在り方について、役員の引き受け手の困難さがどの町内にもあるようです。特に三役や体育協会の役員はかなり大変で、日頃の仕事を持っている人も仕事に支障をきたしている現状。福井市においては行政と町内会、企業とのあり方について、市民の意見・要望も広く聞いて、今後の町内会の進むべき道を模索、調査しているようです。鯖江市においてもアンケート調査すべき。また町内行事、会議に、県や市の公務員は積極的に参加すべき。	女	70歳代
・町内の行事にもっとお金の補助をしてほしい。	女	50歳代
・市や公民館などでいろんな素晴らしい企画などして下さっているのに、子供や老人会を除く若者、壮年、婦人部などの人の参加がなかなか出来ないのが実情です。私個人もいろんなサークルや講演会などに出席したいのですが孫の世話や経済的な事などでできません。でも少しでも意欲的に出掛けてみたいと思います。	女	50歳代
・地域に根付いた各種団体の育成が必要。	男	70歳代
・区長の仕事が多すぎると思う。行政のアイディアや企画が多いのではないかと。各グループの行事に追いつけず週末で昔の様に第三日曜日の家族団らんの日もなくなってしまっている。のんびりとすごせる世の中ではないかと。市の職員も大変なのではないかと。行事をなくしてほしい。	男	70歳代
・他の地域よりもすべてにおいて(例えばゴミ問題とか)進んでいると思います。環境もいいですが私の住む新横江地区でいうと他の市、県から新しく家を新築して引っ越してくる方がたくさんおられます。マンションも含めて旧町内と新築住宅の人達とのコミュニケーションがこれからは重要だと思います。新しい人は若い人が多く、割と自分主義で地域と交わりをしたくない人が多い様に思われます。この点、鯖江市に来た以上守ってもらう事項はきちんと伝えた方がトラブルのない鯖江市になると思います。	女	50歳代
・組織されていない個人や仲間が日頃の研究や趣味等を自由に交換し、発表できる機会や場の設定(フリーな自己発現できる機会・場所)。	男	50歳代
・定年後のボランティアの活動の場を設けてほしい(活用して協力してもらったら)。	女	60歳代
・現在、小学生3人の子供がいますが、週休2日もあると時間を持って余すようで、結局ゲームなどしているだけです。月に1~2回だけでもいいので学校を開放してもらえると普段はできないような交流や遊びができるのではないかと思います。例えば学校の図書室を一般の方にも開放するといろんな世代の交流になるのでは? 体育館などはただ開放するだけでなく、地元のお年寄りやボランティアの方に昔遊びを教えてもらうなどしていただくと子供たちも新鮮で喜ぶと思います。	女	40歳代
・地区公民館のコラボ企画で中学校区内でのウォーキング会、ヨガ会、体操会、地区で取れている野菜を使った料理会(一度にたくさんとれた時の保存知恵会etc)。	男	50歳代
・誰もが社会参加できる体制づくり、というのが、実際は一部の人たちだけで実行されている。	女	40歳代

<ul style="list-style-type: none"> 幅広く活動しているように思うがどれも一部の人が参加しているだけのように思う。又市の職員もうわべだけ参加しており意欲がない様に思います。行事など減らしても良いからみんなが参加しやすいものに工夫する必要があるのでは？と思います（ただやればよい、した、している、ではダメではないでしょうか）。 例 子育て支援なども園開放というので行って見たこともあります保育士さん園長とも“ようこそ”という姿はみられない、したくないのなら日にちを決め受け入れをきちんとしていって欲しいと思う（いつでもじーとみられるのでは？もう行きたくないです）。 	女	50 歳代
<ul style="list-style-type: none"> 文化人は0.01%もいない。市は文化人にお金をやらない事、特にNPO。 	男	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ごく最近、身近に感じた事。（体験した事） 同じ町内の女性の方が一人住まいであった為、発見が送れ、死後四日くらい経っていた。 隣の町内で行方不明になられた女性の方が当町内をはじめ相当広範囲に情報協力をされたが未だ不明。 町内の老人会の行事があったが、在籍者数の三分の一しか参加がかなわない現状であった。 これから見て最早地区の健全な維持は限られた年代の方にしわ寄せざるを得ない。今年から助成策がとられた公園里親制のように従前は無償奉仕だった、各種ボランティアにも手を広げていけたらよいと思いますが、財政難の折からこれも夢でしょうね。 	男	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> どんどん市民の声や意見を聴いてほしいと思います。 	女	40 歳代
<ul style="list-style-type: none"> はっきりはしないのですが、民生委員児童委員の方に、貧しい生活の人のためにもっと自主性と親切性をもって耳を傾け意見を聞いてもらいたいです。 	男	60 歳代

高齢者福祉について（13件）

<ul style="list-style-type: none"> 一人暮らし、夫婦二人の高齢者世帯が各地区で急速に増加する今日、日常生活に於いて近くに食料品、雑貨等の店が無くなり、車の運転のできない老人は非常に不便を感じるようになっております。この問題を各地区のボランティア、事業者、区長が話し合い、調整して早急に対応する必要があると思います。行政としてどの様に取り組みるかご検討をお願いします。 	男	80 歳以上
<ul style="list-style-type: none"> 5年前に他市から引っ越してきました。人口は鯖江市とあまり変わらない所です。気づいたことと言えば、街。中心部の活気は鯖江市にあると思いました。また高齢者の足となるバスですが、保健福祉 No3 のアンケート内容に特に力を入れて欲しいです。 	男	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> 鯖江型敬老の日を！嚮陽の精神に基づいて、又高齢者の自立支援策の一つとして、ツツジやモミジの季節、平日に、コミュニティ バスの無料日を設けて欲しいです。65歳以上・免許証返納しても多少体が不自由であっても、夫婦で、又高齢者同士が集い合える場を楽しいイベント（ボランティアをされている方の協力で）が花を添えてもらえたら最高です。 	女	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> 今後も高齢化が進んでいくと考えられます。市ではさまざまな施策によって市民の生活をささえていただいておりますが、介護保険や医療保険など年がいても生活しやすい地域になることを望んでいます。国自体も財政の点では不安ですが鯖江市としても制度が永続的に継続できるような運営をお願いします。また災害に強いまちづくりも継続して下さい。以前より地域のつながりがうすくなったと思いますし、年をとっても互いに助け合えるとよいです。 	女	40 歳代
<ul style="list-style-type: none"> 鯖江の産業が発展し景気が良くなり私達老人は驚沢を言えば近くに楽しく運動できる場所がほしいです。 	女	70 歳代
<ul style="list-style-type: none"> 介護をすることで、もう少ししっかりしてほしい。 	男	70 歳代
<ul style="list-style-type: none"> 安心して介護が受けられるようにしてほしい。 	女	70 歳代
<ul style="list-style-type: none"> もっと老人や子供、体に障害を持たれた方のことを考えて欲しい。 	女	20 歳代
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者福祉の充実 障害者福祉の充実 治安防犯に関して・・・、より一層の努力をお願い致します。 	男	70 歳代

<ul style="list-style-type: none"> ・手すり段差解消の介護助成金の手続きで、手続きのお手伝いをする人に対して、あまりにも何度も何度も注文をしないのはちょっとひどいと思います。これでは、ちょっと先が思いやられますね。 ・老人からの悩みの相談課はあるみたいですが、老人を世話をしている家族の悩みの相談課はあるのですかね。なければ設けてほしいですね。お願いします。 	男	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・神明苑入浴施設の充実（露天風呂設置）。 	女	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・高福祉、高負担は致し方ない。選択するのは市民です。説明が大事です。保険・福祉に関しては非常に重要である。しかし、100%の満足度を国・自治体で保障する事は日本では絶対無理と思う。国民性から考えて、受ける事を優先し負担は少なくしようとの考え方が多過ぎるように思う。高齢者までがその様な考え方になってしまった様に思っておりません。職業上の関係で親子別居が多くなって来ているのは致し方ない事と思いますが、親が介護を受ける場合子供側はなるべく負担はしたくないと考える人が多過ぎるし、同居家族より非常に負担が軽い様に思う。 	男	70 歳代

障がい者福祉について（3件）

<ul style="list-style-type: none"> ・障害のある子供を育てています。療育を受けることができる場所を市内に作ってほしいです。例えば、丹南病院に小児専門の言語聴覚士（ST）を常駐とか。作業療法（OT や PT）もあるとなおよい。 	女	30 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・障害者用の駐車スペースの確保の充実をお願いします。 	女	20 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・障害者の方の交付は適正なのでしょうか？ 	女	50 歳代

子育て支援について（44件）

<ul style="list-style-type: none"> ・出産一時金を増やして欲しいです。 	男	30 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・子供を保育所に預けているが保育料が高いと思う。前年度の所得税にて算出するらしいが、全然生活レベルと合っていないと思う。保育料が高いと働いても楽にならないし、少子化の時代なのだから子供に対する手当てをもっと厚くして下さい。 	男	20 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・0～10才までの子供に年に（2～5万円くらい）10年間支給すると子供が増えると思います。 	男	50 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・若い人たちが子育てしやすいような援助もお願いしたい。例えば、赤ちゃんにも紙おむつの助成とかミルク代の助成等。 	男	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・少子化の現在、子育て支援を市独自の助成があっては？ 	男	30 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・子供の医療費助成の年齢別 UP や検診の無料化など他の市町村に先駆けて、鯖江市の住民でよかった！と思えることをいっぱいしてほしいです。 	女	30 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・保育料が高すぎ。子供を育てるのにお金がかかりすぎるので、産む気になれない。助成金を増やしてほしい。または、ベビー用品の無料レンタル（鯖江市が運営する）（無料じゃなくてもいいです）。支援センターの時間の延長。県民税、市民税の減税。雇用の安定。子育てしながらも仕事復帰できる職場の環境。行政でも福祉でも産業でも、他の市町村が既にやっていることではなくて鯖江市独自の新しいことをやってほしい。 	女	30 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・中学校までは医療費タダ（子供3人）にしてほしいです。3才以上児でも3人目は考えてほしいです。 	女	30 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・医療費助成を6才までではなく中学校入学までにしてほしい。 	女	20 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化の現在、将来の宝である子育て家庭をもっと経済的に支援して頂きたい（義務教育終了までの児童手当の延長など）。 	女	30 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・鯖江は住みやすい街だと思いますが、私は一児の母ですが、もっと子育て支援をしてもらえると嬉しいです。子供をもった母親が集えるような集いを活発にしていたら有難いと思います。 	女	30 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・二世帯、三世帯での同居が多いからやっていけるが、核家族だと物価的に都会と変わらないので厳しいのではないかと（生活が） 	女	30 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・教育については力を入れていると思うので、より0才児から参加できるイベントを多く提供してほしい。小児医療の無料期間の延長。子供3人以上家庭への金銭的支援の拡大もしくは児童手当の期間延長。鯖江文化センター内でのオムツ替えスペースを作ってほしい。子供連れて行くのに子供用のトイレや、オムツ替えベッドがなくて不便。 	女	30 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・一歳半児・三歳児健診の医師を小児科専門医に限定して欲しい。 	女	30 歳代

・これからの鯖江を担う子供達を育てやすい環境が大切だと思います。そのため子育て世代の負担軽減のため、乳幼児医療制度の拡大や3人以上の3才以上児の保育料軽減等の補助制度が必要かと思われます。ただし、それに伴う税負担は市民全体で賄うことが前提ですが。	女	30 歳代
・父子母子家庭にも目を向けて欲しい。	男	30 歳代
・福井は子育てがしやすいと言われている様だが、もっと子育て支援に力を入れてほしい。例えば兄弟がいる家庭で長期休みに、上の子が就園児、下の子が未就園児の場合、児童館や支援センターで遊べず困る。少子化に少しでも貢献しているのに行政の整備が使えないのはどうかと思う。また任意の予防接種も補助してほしい。子供が増えても育て易い街になればと思う。	男	20 歳代
・少子化が問題視されているのに、子を多く設けている家庭（例えば子供三人など）への援助が不足していると思う。	女	30 歳代
・子供が沢山居る家に対して、もっと支援して欲しい。子供を保育園に預けるにあたって、三人目からは、未満児のみ、保育料無料となっているが、三歳児以上児になってからも、もっと保育料支援してほしい。うちは、子供4人居るので、かなり生活も厳しいし、保育料以外にも集金も払ったりで子育てには多額のお金が必要なので、もっと支援してくれると有り難いです。	男	20 歳代
・福井市などには出産祝い金があるのに、鯖江市は何人産んでも全くない…。すごく残念。	女	20 歳代
・今後心配している事は、子供が小さいので保育、安全、教育に関する充実です。また妊産婦に対する助成や補助、乳幼児に対する補助なども充実して欲しいと思います（医療費など）。	女	30 歳代
・子供の養育費の補助が足りないと思う。本当に日本の将来の事を思うならば保育園費は完全に無料が当然と思う。義務教育終了までは国家の投資と考えるべき。それだけでなくとも子供を育てることは何よりも大変な大仕事である。家庭を守るのは今や老人の協力なしでは成り立たない（特に福井県では）。	男	70 歳代
・学校の近くに児童館を作り、働く母親のために児童館を用意し、学童保育をして母親が仕事の帰りに児童館へ迎えに行くことにすればいいと思います。今立地区には学校の近くに児童館があり、子供は学校の帰りにそのまま児童館に行き、母親は仕事の帰りに子供を児童館へ迎えに行くそうです。	女	60 歳代
・各地区に児童センターがありますが、中河地区では夏休みに午後からしかみてもらえず残念に思っています。全地区で午前からみて頂けたらありがたいのですが（会社員に夏休みはありません）。	女	50 歳代
・児童センターの係員などなるべく市内在住の人の雇用を優先すべき、子供相手に不適格な女性もおられるように見える。 ・経費節減目的として戸口町と小学校横の近距離に二ヶ所の児童センターがあり利用されている子供は一ヶ所にしても不自由は与えないと思う。場所的には小学校横の一ヶ所にするのが安全性、環境面で良いと思う。現状は係員の子供の接し方が良いのか、わざわざ遠い戸口町の児童センターまで行く子供もいると聞いている。参考までに五月某日の利用人数（児童）数、戸口町 15 人、磯部町（学校横）4~5 人。	男	60 歳代
・幼児期の子育て支援サービスは充実しているにもかかわらず、学童期のサービス（児童館機能及び学童保育など）は、他の市町に比べて劣っている様な気がします。	男	30 歳代
・小学校に通い始めたら児童館でも夜遅く見てもらえる様にして欲しい。	女	60 歳代
・鯖江市は、とても住みやすくいい所だと思います。でも子育て中のお母さん達には、不便なところもあります。公園が少なく、雨の場合でも遊べる室内施設が少ないように思います。 ・すまいる F カードの協賛企業ももっと増えて欲しいです。 ・子供を育てるには想像以上にお金がかかります。少子化といわれる時代、鯖江市は出生率が高いそうですが、安心して出産でき子供を育てやすい環境を作ってほしいです。	女	30 歳代
・第一子をもつお母さんの集まりで「くじらランド」（鯖江市で言うなら"なかよしのむ"的なものです）というものが茨城県水戸市にあります。（子供が一才になるまで参加できます）子育てに不安な思いをした事もあり、育児をするにあたりとても良いアイデアだと思いました。	男	40 歳代
・鯖江の中心街や商店街に活気がなく、魅力もないのでつまらない。子供を連れて遊べる場所も少ないので、福井市内まで出ることがほとんど。子供とスーパーに行っても、子供用のカートがなかったり、少なかったり、歩道が整備されていなかったり	女	30 歳代

たり、何かと不便を感じる。		
・子供の遊ぶところをもっと増やしてほしい。特に屋内（雨の日）で遊べるところ。	女	20 歳代
・子供が生まれた時は、とても育てやすいと思いました。幼児期になると、雨の日の遊び場所がないことに気づきました。アルプラも遊具が無くなりました。雨の日には家にいるしかないのが辛いです。	女	30 歳代
・雨の日でも、子供が楽しめる施設を作ってください。	男	30 歳代
・最近子供が生まれたが鯖江市で実施していた新米お父さん講座に参加した。とても良い経験ができたし、とても参考になった。今後もこのような企画をお願いします。	男	30 歳代
・鯖江で（又その周辺で）一日遊べる室内の場所がほしい（支援センターは、ダメと聞いているし、児童館も小さい子の利用や小学生の利用でなかなか使えないから）。	女	30 歳代
・とても些細な事ですが、親子体操（神明スポーツセンター久我先生）教室が今年度からなくなってしまったと聞きとても残念です。そのような親子でコミュニケーションがとれ地区の同じ年くらいの子供・親同士が集まり、交流できる場を設けていただきたいです。	女	30 歳代
・福祉の方（特に高齢者に対する）は十分充実しているので、これからはもうそっちにはお金をかけずこれから鯖江を支えていかななくてはならない労働者や、子供たちに対していろいろ考えて優遇し、町が活性化する様なことにどんどんお金をかけて欲しい。年金をたくさんもらっている年寄りの人にはもう福祉サービスにお金をかけなくてもいいと思う。	女	40 歳代
・住み易い市と思う。が、これからの世代の人が安心して、子供を生んだり育てたりできると良いと思う。	女	50 歳代
・子供や孫が元気で安心して生活が出来る鯖江になる様がんばって市民全体で考える街であってほしい。	男	60 歳代
・母親クラブについて。母親クラブは加入が絶対ではないので最近では会費が減ってきている状態です。少数な中で、その年その年の役員を決めるのですが、役員を受けると夜や休日に参加しないといけない行事が結構あり、子育て中の母親にとっては負担になっています。そのため、役員になった母親間のトラブルやクラブの仕事を一人の人が抱え込んでしまったりという事があるのが現状です。どうしたらいいという案はなんとも言えないのですが、みんなが子供のことを思い、子供のためならと参加してもらえるクラブにならないでしょうか？	女	40 歳代
・24 時間対応の小児科がないことが不便。	男	50 歳代

保育について（17 件）

・越前市と比べて、保育園・幼稚園の体制が不十分。学童保育等が出来る所が少ないため、核家族の共働きが非常に困難である。	女	30 歳代
・幼・小が一緒になっている幼稚園・保育園は年中さんから一緒に登園させる等のことがなされていない。		
・保育園、幼稚園のシステム。金額、数の不満と充実のなさ。	不明	不明
・吉川地区にも幼稚園をデイケアと一緒にして老人の相手をさせないで！！	不明	不明
・神明幼稚園の親の車の送迎には対応できていない。	女	40 歳代
・昨日 3 人目を出産しました。3 人目は保育料が無料なので、上の子の学校行事、幼稚園行事の際に、一時預かりを利用したいと思うのですが、一時預かりをしてくれる保育園があまりなく、結局そのサービスを受けることができません。もう少し、一時預かりをしてくれる保育園を増やしてほしいです。	女	30 歳代
・子どもを保育園に入れる時に自分の地区の保育園に入れたくても他の地区からの入園児が多く自分の地区外の保育園に入れなくてはいけない事が多いと聞きます。地区内の人を優先して入れて欲しいと思います（就学の時地区が違うと友達関係とかもありますので）。	女	30 歳代
・以前にあわら市に住んでいたことがありますが、向こうに比べたら全然緑も多いし、道路もきれいだし、歩行者専用道路もきちんと整備されていて、とても良いと思います。保育園児を持つ親としては、延長保育の時間が短すぎるということです。それと、子供を預ける時間も、いつまでたっても 2 時や 3 時のお迎えとか土曜は休みとか...もう少し、せめて会社の時間（8:00～5:30）くらいまでは見てもらえると助かります。	女	30 歳代
・幼稚園でも延長保育的な事ができないか（私の地区の幼稚園ではまだ出来ないのです）。	女	30 歳代

・河和田地区には、学童保育がありません！！働く父母の為に小学校内にでも設定していただきたい。	女	20 歳代
・学童保育について 小学校で行い、学校の教師を志望している方々や指導し又、退職している元教師の希望の方で行う事が良いのではと思います（大阪で、やっていることを聞いています）。	女	60 歳代
・孫の保育料が高額だと思う。	女	50 歳代
・保育料が高いのではないのでしょうか？税金も他市町村に比べ高い気がします。	男	20 歳代
・保健福祉について 施策 6...親が子供をみるのは当たり前。生活が苦しくても親がちゃんとみないから子供がおかしくなるのです。もっと考えてください。	女	40 歳代
・私の知り合いに二人のお母さんがいます。仕事を探すと言いながら保育所に子供を預け仕事をしない人、もう一人は児童館に遊びに行き子育てを楽しんでいる人。仕事を探すではなく仕事をしているから 保育所だと思いますが、鯖江市は違うのですか？それに三歳未満は三人子供がいると保育料無料（全国的なもの）もおかしいと思います。もっと家で子供を育てているお母さんを優遇してあげて欲しいです。書いたからには何らかの形で答えが欲しいですね。	女	30 歳代
・子育てで幼稚園保育所以外に子供を預かってくれる所がないので不便。	女	30 歳代
・他の自治体に比べて、保育士の正規職員の数が極端に少なく、園の運営上、正規職員に過重な負担をかけているよう見聞きしています。将来の鯖江を預ける子供たちの健全育成のことを考えると、経緯削減してもいいが、重要なことはなにか、もう一度考えて、市政を行ってほしい。若者が鯖江に定住し、安心して子を預けることができること。高齢化で大変だが、子世代に資本投入がもっと大事だと思います。	女	60 歳代

健康づくりについて（6件）

・中高年の人間ドックを希望している人達には抽選ではなく全員もれなく健診させてあげればよいのではないのでしょうか。私自身も今年は健診にもれて非常に不満に思っております。 ” 予防こそ最高の治療なり ” ですよ。	男	60 歳代
・人の多く出入りする場所での禁煙、分煙化の行政指導（例：結婚式場等）。	男	30 歳代
・集団健康診断、女性の子宮・乳がん（マンモグラフィ）を毎年受けいれるようにしてほしい。	女	60 歳代
・先日、市役所に寄った折に上階に煙草を吸う部屋がありました。健康増進を勧めていく立場の役所の中に未だにあるとはびっくりしました。市役所、職員、議員のニコチン依存症の病気の方は治療を行って下さい。市役所の中の煙草部屋は即、廃止して下さい。	男	50 歳代
・70才過ぎると無料健康診断が無くなり困っています（国で決められた事と思いますが）。	男	70 歳代
・無料の市民検診が毎回平日のみなので土曜日にもあると助かります（仕事で参加出来ない為）。	女	20 歳代

(3) 産業分野 (127 件)

産業分野では、「商業振興」と「観光振興」に関する意見が多くなっている。「商業振興」では、JR 鯖江駅周辺の活性化とともに、大型商業施設の誘致を望む意見が多くなっている。「観光振興」では、西山公園のイベントに関するアイデアとともに、鯖江市の産業等についての PR の重要性を訴える意見がみられる。

農業振興について (10 件)

・田畑を守るべき。若い農家をもっと育てるべき。	女	20 歳代
・家庭菜園の人气が高まってきているが、市内の「市民農園」が少なく感じる。また、利用方法をいまいち分からない。特に新横江地区の市民農園は利用したくても利用できない。河和田まで行っている人もいると聞くが、車を使わなければいけないというのもどうかと思う。地区に一か所ずつでも全ての区画は埋まるのではないだろうか。個人の耕作放棄地を借り上げ、市民農園として貸し出し、得た利益の何割かを土地の所有者に、何割かを市に、という利用の方法も耕作放棄地を減らす 1 つの施策だと考えている。ただ問題は水田に土を入れることを土地の所有者が許すのか？ということなので、難しいかもしれません。市民農園の件も、ぜひご検討お願いいたします。	男	20 歳代
・田畑が住宅地になっていくのが一番気がかりです。どこかで一本線を引かないと農業が変になってしまうような気がします。	男	70 歳代
・鯖江市の農業ですが、池田のように無農薬や有機等でブランド化してほしいです。	女	30 歳代
・農林業の育成には学校における教育の一環として課外授業の充実と先輩の貴重な体験を実践の上で生かすことも必要ではないか。	男	70 歳代
・田んぼに農薬をやらないのはいいけど、虫がたくさんいるので顔に当たっていいことはない。	女	60 歳代
・現在農業に取り組んでいる人は、60 才以上の方々であり、今後は認定農業者の育成が必要になってくると思うが、今日以上に取り組みが必要と思う。	男	60 歳代
・日々一生懸命生活している自分(家族)です。今回アンケート調査させていただきにあって申し訳なく思いました。毎月鯖江だよりなどまわってきますが、全体を読まず、自分に関係のあることは(眼鏡をかけて)読みますが老眼の為どうしても小さい文字は読み難いので読まずにきてしまいました。その中で今月のだよりだけは眼鏡をかけしっかり読ませていただきました。一番気になるのは将来の生活不安、環境問題だと思っています。無関心でいてはいけなないと日頃より気にかけてはいます。私は野菜の作りの場所があったらと思っています。何年も休んでいる田んぼに稲を作りたいなあと目の前の田んぼを眺めています。除草剤を撒いておくだけの田んぼは、もったいないと思っています。	女	60 歳代
・田畑宅地等に野菜を作りますが、カラス、貉などに食い荒らされます。結局お金を出してお店で買って食べなければならないのであります。聞くところによる話では生け捕りした動物を山に放される様です。何故、そんな馬鹿な事をされるかと。我々には考えられない事であります。やはり殺してしまわないとドンドン繁殖するばかりではありませんか。我々農民は悩みの種であります。どうぞ良い方法をお考え下さいます事お願い申し上げます。	男	50 歳代
・学校給食等で少し見られますが“地産地消”の運動がもっと広まると良いと思います。出来れば無農薬、無化学肥料に近い、安心安全な農産物が多くなると嬉しいです。池田町の取り組みのように。	女	40 歳代

商業振興について (39 件)

・中心街に活気がなく一部の住民にしか恩恵がない様になってきた。気軽に行ける町作り(アクセス面)が必要?なのかと思ひます(一時P i c k i n g や散策しやすい雰囲気や電車の利便性向上等)。	男	50 歳代
・商業振興に関して本町等はいいのですが、個人事業に関して置き去りです。	女	60 歳代
・鯖江駅、駅舎、駅前をもっと活性化させてもらいたい。若者が集まる明るい街に！！	男	30 歳代
・町の活性化(店も含む)。活気がない。	男	60 歳代

・鯖江駅前（JR）の発展性の悪さ、本町（元平和堂）の発展の悪さは今の時世しかたないのかなと思う。	男	40 歳代
・生まれ育ち、永年鯖江に住んでいて市外や県外で生活をした事が無いので、他と比較する事は出来ませんが、鯖江は住みやすい良い所だと思っています。最近、本町通りも道幅も広くなり大変綺麗に整備されましたが、何故か商店街に活気が無く一抹の淋しさがあります。	男	70 歳代
・駅前が寂れていて暗い。 ・駅にエレベーター・エスカレーターがなく、裏からも出られないが？	女	50 歳代
・鯖江駅前が古くさい。 ・大規模なスポーツ施設がほしい。	男	30 歳代
・JR 駅前、本町商店街等シャッターの閉まった店舗が目立ち寂しい限りです。つつじまつりにシャトルバスで出掛けた時のあの賑わいには驚きました。毎日があの様にとは言えませんか…。	女	70 歳代
・つつじまつり、もみじまつり、誠市、御縁市などの行事に参加している人達が（職員、役員、いつも決まった人達）商店街の人達は、無関心みたいな所が見られます。商店主全員参加型の方法はないのでしょうか。	女	60 歳代
・もっと有効利用にと、ふと思った件は鯖江の玄関である JR 鯖江駅 2 階部分が空室となっているので何らかの利用と提案します。又街路樹の件について交通の混雑時に樹木の生茂りが支障になると思いますので、もう少し樹木と樹木間を空けて植えてほしい。各商店の支障となっている。	女	70 歳代
・鯖江本町の店主さん達はサービスが悪い、殿様商法の感じがある。サービス、愛想、品物が古い。これ以上親しみの悪い商店街は無い様に思います。まずサービス、店の客に対する姿を学んで欲しい。買い物をしたいと思う店が無く福井まで買い物に行く。特に高い品は鯖江では買わなくなっている様に思います。福井の方はサービス、親しみがある。洋服、靴、バック、下着、電化製品、家具をここ数年、本町で買った事がなく欲しい物も無い。鯖江市の取り組み以前に問題があります。	女	50 歳代
・中心市街地の活性と言っているが、本町の商店街にやる気がない！あんなの為にイオンの計画がつぶれ活性化へのチャンスを失ったのかと思うとガッカリする。手前味噌で自己満足していないで市外県外から人、物、金を呼び寄せる策を練らないと、若者の鯖江、福井離れは加速する一方だと思う。ゆるい政策ばかりでなくアグレッシブに行動して欲しい。内需はもともと少ないのだから外資（県外 etc）の力も頼って呼び水に利用すれば良いのと思う。県外でしばらく生活し、戻って来たが福井は閉鎖的だと思う。武生や福井市に先を越されぬよう、まず鯖江が県を引っ張るくらいの勢いでやってほしい。	男	20 歳代
・JR 鯖江駅の交通の便が悪いように感じます。もう少し利用しやすくなれば、活性化にも繋がるのではないのでしょうか？	女	30 歳代
・福井市と越前市とに挟まれている鯖江市は商業施設の充実の度合いが低いと思う。	男	40 歳代
・最近、鯖江市内に県外資本のコンビニエンスストアの進出が多いが、そのコンビニエンスストアに将来利益が出なくなり撤退した場合、鯖江市民に何かしらの影響が出ないか心配である。	男	30 歳代
・ショッピングセンターがやたら多い。同じものばかり建てても利益が分散するだけで景気が良くなる訳じゃない。	女	30 歳代
・鯖江市にも道の駅があったら良いなあと思います。地産地消の野菜、メガネ、漆器、陶器等レストランも併設し雇用問題の解決の一担も解決するのではないかと思います。これもお金の要る事ですから。	女	60 歳代
・スーパーばかりありすぎる。商店街に元気がない。質問の中に具体的な事業例が載っていたが、そんな事していたの？と思うものばかり。市民が変化を感じない程度レベルならば、意味がない。	女	20 歳代
・以前に比べて、マーケットが増え買い物もしやすくなりました（営業時間も遅くまで開いていて仕事等で遅く帰る日も助かります）。	女	40 歳代
・ショッピングセンターでも和式トイレで不便。 ・店員の態度が無愛想で偉そうに買い物していて怒られているようで怖い。	女	30 歳代
・スーパーやコンビニ・SP センターが多すぎる。自然を利用した無料の憩いの場が欲しい。	女	40 歳代
・誠市は大変好評です。これからは、大野市の七軒朝市の様に本町全体を通行止めにして、テント市などをしたら町の活性化につながると思います。	男	60 歳代

・毎月行われている「誠市」は季節にもよりますが、以前より賑わいを見せている様で今後益々の繁栄を期待しています。	男	70 歳代
・鯖江駅前に活力がなく寂しい。	男	50 歳代
・商店街の発展、地区等のイベントなど一部の人の意見などで運営されていて一つも良くなっていないと思う。もっと一般から公募して商店街の発展、地場産業の活性化、各イベントの見直しをしたらもっといい鯖江市が出来ると思う。	男	40 歳代
・鯖江にも西松屋、トイザラスの誘致を！！	不明	不明
・もっと大手スーパー（ジャスコなど）を建てて欲しい。 ・北中山地区にコンビニを建てて欲しいです。	女	20 歳代
・大型ショッピングセンターの誘致に賛成です。共存共栄を目指して地元の活性を図らなければ、鯖江市に人が流れてくることはなく、衰退していくばかり。ショッピングセンターの場所も重要です。今の鯖江市は、駅、市役所、図書館、サンドームが点在し、不便です。少々の初期費用がかかっても集約すべきでした。例えば、ショッピングセンターに隣接して地元小売店が商店街のような街並みを作る（市のバックアップの元）など、人をひきよせる楽しさ（一日中遊べる規模が必要）、運動公園やバーベキュー施設等、これからを集約して手軽に出かけていける場所に買い物もついでに出来ると人は来ます。	女	40 歳代
・大手の商業施設を誘致してほしい（イオン）。	男	70 歳代
・イオンが来る来ないの問題で商店街が対立しすぎ。もし、他の市にイオンのような大型ショッピングセンターができると市民は他の市の大型店での買物をし、多額の税金を他の市に落としていく。現にエルパや楽市、シビイの様に他市へ買物に行く人が多いでしょ？鯖江市が中心となって郊外大型店立地を進め集客をすれば鯖江市に多額の税金が入る見込みがある。そうすれば市も活性化すると思う。商店街にもそのおこぼれで活性化してもらえば将来、昔のような商店街を取り戻すんじゃない？イオン出来るの大賛成！	女	20 歳代
・商業施設誘致（イオンはどうなりましたか？）。	女	30 歳代
・大型商業施設の誘致（コストコ、プレミアムアウトレット）。	男	30 歳代
・企業とか税収入の事ももっと多く考えないといけないと思うのです。（企業誘致とか）一般庶民の人の活動でマーケットが多いと思いますが、アルプラザより少し大きめのショッピングモールがあると便利だと思います。	女	50 歳代
・鯖江市には魅力的な店、ショッピングセンター等が少ないと思います。これでは若い人はどんどん県外に出て行ってしまおうと思います。もっと柔軟な考えで全国的な店、ショッピングセンターを受け入れてみてはどうでしょうか？	男	20 歳代

工業振興について（26 件）

・めがねは医療用具なので行政が国に保険証で買える福井のめがねを製造していける様に働きかけてほしい。	女	60 歳代
・鯖江市には地場産業もあり、良い環境地でありながら、他県にアピールするがセンスに欠けている。なにか個性に薄れていて勉力に欠けている。鯖江の力が必要、地域の愛着心に力が入らない。市長の馴染みが無い。面白味と協調性がない。アピールの仕方が悪いのでは。	男	30 歳代
・地場産業などの取組みを市・県でバックアップして盛り立てて欲しい。	男	40 歳代
・鯖江の地場産業はすべてが今は低迷しています。我々市民は少し甘えすぎているのではないのでしょうか。眼鏡、織物等にしても人件費の安さだけでアジア地区への進出は失敗だったのではないのでしょうか。地場産業とは地域にあってこそものではないのでしょうか。	女	60 歳代
・近年、鯖江市では、観光（つつじまつり）やスポーツイベント（つつじマラソン）に特に注力しているのがよく分かり、他県他市に劣らない盛況ぶりであると感じます。しかし、地場産業の振興については眼鏡以外（繊維、漆器）の話題が淋しくあまり耳に届いて来ない。市財政的には苦しいかもしれないが、今後も合併などせず、鯖江市民というブランドを掲げていきたい（残していきたい）。	男	40 歳代
・眼鏡に代わる新たな地場産業の開発に取り組み、町おこし、そして鯖江市の活性のために市民一丸となってがんばりましょう！！あと、無駄なところを掘り起こすのはやめてください。	男	20 歳代
・新しい産業の発展、発掘なくして未来はない。	男	40 歳代
・地場産業に関する取組にもっと力を注いでほしい。	男	50 歳代

・眼鏡産業への優遇は目に余る。	女	40 歳代
・地場産業の振興...地場産業の基本を守りながら新しい商品の開発へ拡充ができないか。	男	70 歳代
・地場産業のメガネ業界への金銭的支援をしてほしい。	女	40 歳代
・丹南高校を利用して地場産業（眼鏡・漆器）の発展につなげる事はできないか。	女	40 歳代
・鯖江ブランド（漆器、眼鏡、繊維）をもっと国内で広げられる様に鯖江市内で盛り上げてほしい。地場産業をもっと見直してほしい。	女	30 歳代
・地場産業の育成には伝統に拘るのではなく将来に向けての産業育成に十分論議する必要があるのではないか。	男	70 歳代
・昨今、地域産業の衰退に心を痛める。自分の子供が社会人になるころに地元で就職できるのか心配である。鯖江は、観光面での産業は望めないがもっと将来に伸ばせる産業があるはず。眼鏡、繊維に固執せず、新しい地場産業を作るべき。人が集まる所に産業が発展するように思う。人の集まる町を作ってほしい。税金は高いが補助が少ないのも鯖江の特徴である。若い人や老人が仲良く暮らせる町がよらしい。清水グリーンハイツのような、姥捨て山のようになってほしくない。	男	40 歳代
・鯖江生まれの鯖江育ちです。我家は眼鏡関係の仕事をしていますが、今の眼鏡業界は今までになく不景気です。私の周りでも仕事がなく親の代からの会社を閉める人が多いようです。原因は製造会社の中国への移転です。その上、部品、半製品を中国でしているのに（日本製）にして販売しているのにも非常に疑問です。品質も悪く、“福井ブランド”の名前に傷が付くと思いますが・・・。鯖江の皆の力で20年位前の“元気な鯖江”に戻したいです。	男	40 歳代
・将来に向けて地場産業の発展に取り組みが足りない様に思います。	男	60 歳代
・コスプレの大会で鯖江の繊維産業をアピールしてはどうか。	男	30 歳代
・メガネ以外の産業育成が急務。市町村合併を行わなかったのだから、鯖江市単体で財政維持できる体質作りは最大の課題である。第二の夕張市になってはならない。	男	30 歳代
・企業の工場を積極的に誘致して失業者を減らし、雇用を増やしてほしい。	男	20 歳代
・コンパクトな歴史のある町なので近代的な田園都市を基盤に企業誘致を進めて若者の多い活気ある都市づくりに夢を持ちます。小さくても個性のある産業都市を目指したいものです。	男	70 歳代
・工業や商業団地を作って金を産んで欲しい。	男	40 歳代
・雇用情勢は当分悪化のままと思われる。越前市、当市、越前町が連携して、求人の開拓をすべきだし、三自治体協力しての企業誘致、新素材産業の開発を大学、企業も巻き込んで新地場産業を生み出してほしい。	女	70 歳代
・眼鏡の地場産業を振興することも大事だが、新しい産業を誘致する方向性をもっと出して欲しい。隣の越前市は工業団地を作るなどして起業誘致に力を入れているのがとてもいいと思う。眼鏡と繊維ではこれからは弱い。	女	30 歳代
・大企業の誘致をもっと積極的に考える。人口増加に繋げていったらよいと思いますが。	男	60 歳代
・市内への企業立地活動（企業誘致増設）などの取り組み。	男	60 歳代

観光振興について（34件）

・地区毎のイベント"祭"の数を多くし、その方向に打合せしてにぎやかに～（繁栄の基盤となるビジョンをe t c）。つつじまつり、紅葉まつり、さんさん祭り、春たんぼ、以上のもの、市の特徴となるもの「チョップ品」（絶対となるもの）を出して欲しい。全国から来県して市に"金"を置いて返る様なもの企画して下さい。PRを忘れない様統一、研修他県の情報収集～（高山祭り、仙台七夕祭りの阿波踊り等を実施）。	男	70 歳代
・西山公園つつじまつりでもっと市へのメリット（税収）のあることができると良い。	女	60 歳代
・つつじまつりやもみじまつりで市民B級グルメ大会をしてほしいです。市民フリーマーケット等も。	女	30 歳代
・ミスつつじとか。 ・街でBBQ場をつくる。	女	20 歳代
・観光振興に関するつつじまつりが山と商店街とに分かれ、両方に行くのはお年寄りには困難で（車を引いて歩いている人は山と商店街を行き来している乗り物に乗れない為）あり、もっと多くの人に商店街にも来てもらえるようにして欲しい。	女	50 歳代
・「つつじまつり」は年々観光客が増え県内最大の「まつり」と云っても過言ではな	男	70 歳代

いと思います。これからは催し物などがあまりマンネリ化せず年々何か一つ新鮮味を出して行ってほしい(あまりお金をかけず)。市外や県外から来られたお客さんに喜んでもらえる「つつじまつり」に期待しています。		
・西山公園における「つつじまつり」「もみじまつり」が毎年盛況であることに市民として誇りが持てる。なお、市民の憩いの場として整備されていますが、観光バスの駐車場整備を前向きに取組んではどうか。	男	60 歳代
・「つつじまつり」に合わせた、もっと大きなイベントを行う。	女	20 歳代
・西山公園のつつじまつりやもみじまつりもしくは各種マラソン大会よいと思う。市企画のウォーキング企画たまに行っている様だが是非、参加したいと思う。これからもお願いします。以上	男	30 歳代
・西山公園、河和田漆器等、鯖江の環境作りに力を注ぐと自ら発展していくような気がします。もっとアピールを！	女	60 歳代
・西山公園は他県の友人が来てても大変喜ばれたのもっと鯖江市の顔としてPRし地場産業や農業等も同時に売り込んでいくとよいのでは？入園料とまではいなくても環境整備費箱を置いて気持ちのある方に入れて頂ければいいと思う。	女	30 歳代
・西山公園は、ウォーキング会や健康体操会(参加者は抽選会で市内で使えるスポーツ施設券...買い物券 e t c)、運動と食生活パネル展(課のコラボ)。	男	50 歳代
・西山公園の祭りの時のみ料金箱を数百円くらい入れてもらったらいいのではないですか、南条の花蓮公園ではそのようにしていましたよ。少しでも市税が安くなります様にと思っています。	女	60 歳代
・鯖江市に住み始めて一年が経ちましたが、若者が楽しめる場所が少ないような気がします。観光についても他の市町村に比べて見劣りします。例えば鯖江市内にアウトレットモールがあれば私は住み良い市だと感じます。アウトレットに限らず、そういった若者が集まる施設を作っていただきたいです。	男	20 歳代
・鯖江市のシンボルとして西山に是非、鯖江城を。	女	60 歳代
・めがね作成教室(自分のメガネを作る)。	女	30 歳代
・野外フェスタ。	女	30 歳代
・プラネタリウム投影をサンドームの円形天井を利用して実現できないでしょうか。春夏秋冬の星座を投影するイベントを作って下さい(サンドームの利用効果アップについて考えてみました)。	男	60 歳代
・人が集まる場所が少ない。みんな福井市まで出て行ってしまいます(ショッピングセンターが一つしかないし、観光する場所がない)。	女	20 歳代
・鯖江は眼鏡が全国に知られていますが、他県の親戚が来た時これという「もてなしの品」がないので他の市へ寄せてもらった時、帰りに美味しい珍しい品を頂き有難く思っています。鯖江もこれと思う一品がほしいです。	女	80 歳以上
・また以前のように花火大会を行って欲しいです！	女	20 歳代
・集客率の高いイベントに開催を目指す。 例 つつじマラソンを東京マラソン規模にする(目標)有名人、芸人、ゆるキャラの参加。 まずは県内一の花火大会を開催、そして全国区を目指す！ 雪祭りの開催 外国で開催されているおもしろイベントを真似る o r 参考、力士きぐるみでマラソン、手作りカートレース、コスプレマラソンなど 鯖江市オリジナル企画の発案。着物、浴衣でマラソン、メガネ飛ばし、メガネ day(市民全員がその日はメガネをかける)。	男	20 歳代
・鯖江市は今、産業、文化スポーツと活気があり素晴らしく発展している雰囲気を感じられます。他県から来られた人達も西山公園をはじめ街並みがとても美しいと評価しています。ただ景気が厳しい中で更に活性化に向けた施策を期待しています。平成の合併で鯖江市は独自性を打ち出しましたが、現在は正解だったと思っています。 近松、間部関連イベントはつつじまつり、もみじまつりに合わせて、鯖江市全体のイベントとして企画されたらどうでしょうか。世界体操選手権という世紀の大イベントまでとはいかなくても、全国、国際クラスのスポーツイベントは市民の意識向上に繋がると思っています。	男	60 歳代
・子供のころと比べて西山公園の施設が整備され、ゴミ一つ落ちておらず、県内だけでなく県外の人にも誇れる素晴らしい公園になったと思います。また、サンドーム福井でコンサートが開かれた際には、駅前でお茶を配ったり、鯖江の観光PRをし	女	20 歳代

<p>ていて、人が温かく身近に感じる事ができたと、県外から来られた方がブログに書いていました。牧野市長も自ら出むいて挨拶をしていたとも書いてありました。この記事を読んで自分の住んでいる街を誇りに思い、大変うれしくなりました。これからもきれいで住んでいて温かい気持ちになれる鯖江市であって欲しいです。</p>		
<p>・市内の様々なイベントにもっと人が集まれるよう、PRしてほしい。</p>	女	20 歳代
<p>・国道 8 号線に眼鏡、漆器、西山公園等の観光標識を立てたらと思います。又、冬はカニ、夏はイカが食べられるお店等の標識もあると、県外の方が立ち寄るのではと思う。宣伝を多くしたらとも思う。</p>	女	60 歳代
<p>・旅行中など他県での福井と言うと眼鏡とカニと言われますが特に“眼鏡”は知られている。しかし鯖江市が全く知られていないように思いました。</p>	女	40 歳代
<p>・鯖江の産業、一般市民に知られていない事が沢山ある様に思われます。もっとPRできないかと思われます。</p>	女	60 歳代
<p>・もっと積極的に鯖江の眼鏡やその他の特産物や観光地をアピールしたほうが良いと思います。</p>	男	20 歳代
<p>・鯖江の「ものづくり」及び観光等アピールを大都市及び各県に行く。鯖江の物産が一箇所ですべて見ることが出来る。また、希望する品物が買うことが出来る。私が思いついた事です。実行済みでしたらごめんなさい。</p>	男	70 歳代
<p>・市町村合併で鯖江はどことも合併せず、「鯖江市」として現在も存在して欲しい反面、これからはずっと鯖江市として残っていけるのか将来的に財政面等で不安を感じています。長年、鯖江に住んでいて思うのが、鯖江の“うり”となるものが少なく、眼鏡や漆器等の存在はあるものの鯖江市ならではのアピール“うり”が出来ていない様な気がします。折角、福井県の中でもスポーツ振興が盛んでもあって活動的な社交的な市民が多いと思われるのに“もったいない”です。何か西山公園を中心とした季節を問わず賑わうようなすべての年齢を対象とした、そして県内外の集客に繋がるような文化系、スポーツ系を兼ね備え、尚且つ鯖江の特産物をアピールできるようなものが、近場で纏まってあるといいのになあ～と感じています。</p>	女	30 歳代
<p>・住み始めてもうすぐ5年になりますが非常に活気があり、住民同士の繋がりも強い町だと感じます。今後は是非県外へもアピールできる町づくりを目指していただきたい。つつじまつり等、観光バス等で集客できる様な体勢がとれば地場産の振興にもつながってより活気ある町づくりが期待できるのでは・・・。</p>	女	30 歳代
<p>・若者が生き生き楽しく住める街づくりを。鯖江の良さを発掘して、住民に誇りを持ってるようにPRすべき。まず自分達が誇りと自身を持って外から来た人に自慢できるようにしたい。</p>	女	70 歳代

雇用の促進等について（18 件）

<p>・セーフティネットの充実や将来への不安が和らぐような施策をよろしく願います。</p>	男	40 歳代
<p>・ママの働ける環境や仕事が少ない。</p>	不明	不明
<p>・若者達が住みたくなる町にしてほしい。観光、産業、農業（麦じゃなく野菜果物など）、林業。</p>	男	60 歳代
<p>・子育ても重要ですが、働かなくては生活ができません。子供、高齢者に対して良いことをしてほしい。保育園申請の時、「親が見るのが一番いい」と言われました。そんなことはわかっています！</p>	男	30 歳代
<p>・看護師をしていたのですが、ブランクがあり、再就職するにも不安があります。大病院や看護協会では学び直しプログラムなどが行われていますが、行きたくても、朝早く、少し遠いので、今まで参加できませんでした。鯖江で、看護師の学び直しプログラムが行われることを期待します。ぜひ、参加して、また働きたいと思っています。</p>	女	40 歳代
<p>・現在景気が悪いので失業者が多い。難しい問題かもしれませんが、力を入れて欲しい。私の友人（49 歳）で仕事がなくて困っています。</p>	男	60 歳代
<p>・3 年前に福井市より転入してきました。鯖江は市の職員が優秀な方が多く、住みやすい町です。働く場所が少ないのが残念です。福井市まで通勤しておりますが、できれば鯖江市に転職したいと考えておりますが、雇用の機会がほとんどありません。</p>	女	30 歳代

・産業について 施策4・6...会社がつぶれたら雇用も何もありません。会社をまずつぶれないように考えてからです。	女	40歳代
・もう少し子供を持つ親として働きやすい環境を作って下さい。	男	20歳代
・鯖江市に住んでいて中心となる場所に仕事ができる所を作ってもらいたい。将来、鯖江にはメガネと若い人たちが働ける所を作ってスポーツの出来る所を作ってもらえるといいな。	女	40歳代
・卒業生が就職しやすい環境を作ってほしい。	女	40歳代
・大きな職場が沢山出来て学生がリターンして鯖江が活気付く様にと願うものです。	女	60歳代
・家庭の時間を増やせるようにできないか？	男	30歳代
・シルバーセンターに仕事を申し込んでも、今、何も無いの一点張りで真剣に働きたい人のためになっていないと思う。市も高齢者でも働きたい人がいっぱいいるのに？60才～65才までは働きたい所を支援してほしい。	女	60歳代
・雇用に力を入れ働きやすい鯖江市にしてほしい。	男	60歳代
・西山公園の整備も美しく、四季を感じながら散歩が楽しめます。素晴らしいです。「今」以上に住みやすいまちづくりを期待します。若い人が移り住めるように就職の場を提供したり、教育の環境を良くしてほしい。グループやファミリーで利用しやすい飲食店がもっと増えると楽しい(チェーン店でも良いので)。	女	40歳代
・若者の雇用促進について特に地元での活性化をお願いしたい。	女	70歳代
・鯖江市の象徴、西山公園の環境管理いつも大変だろうと思っています。桜の満開、色とりどりのつつじ期満開美しい事は嬉しいです。鯖江の誇りに思っています。鯖江市民の中から2000人を無作為とはいえ選ばれましたが何の回答もできませずお許し下さい。私達年齢の女子は若い男性はお国の為にと戦争に取られて老人と女どもで農業を守っておりましたが敗戦後の成り行きで会社勤めになり、眼鏡や漆器、織物工場と盛んな商業で賑やかで遊んでいる人もいない時代でした。農業も今は駄目になり、住宅や会社が建ち広々とした素晴らしい田園風景も見られなくなりました。今はどこも同じと思いますが若い人にも仕事がなく、中年の働き盛りの者等には、全くなく今は生活がとても不安です。子供達が学校を出ても地元で働ける様な、鯖江にも大きな会社仕事が出来ると良いなと思います。	女	80歳以上

(4) 都市環境分野 (266 件)

都市環境分野では「道路と公共交通」に関する意見が目立っており、「土地利用、市街地整備、景観」、「公園・緑地」、「ゴミの減量化やリサイクル等」、「除雪対策」に関する意見も多い。「道路と公共交通」では、コミュニティバスの運行ルートや本数、駐車場所などに関する要望が多くなっている。

環境問題について (10 件)

・日野川の生態系を守ってほしい。今ある自然をもっと大切に。ゴミのポイ捨てを厳しく取り締まるべき。	女	20 歳代
・川にゴミが沢山落ちていて、汚く、川が泣いている。	女	60 歳代
・林業で特に河和田の山の中は森林組合に計画手入してもらい山ぎわの手作を地域グループ的仲間を増やして山ぎわの景観を重点に今後、助言、指導をしてもらい水源の涵養や地球温暖化防止につながると思います。市の取り組みをお願いします。	男	80 歳以上
・復興については、糺、杉本、吉江、石田、など方面良くなりました。気になる所は、黒津川の汚れ、そのための悪臭。近くの民家の人達は不満に思っているでしょう(アルブラザに行く時いつも思います)。	男	70 歳代
・歩いて移動する事が多いのですが、最近、河川、道路、本当にゴミのポイ捨て道路に近い田んぼの中にも。ある時期になると川から悪臭がする所、アルブラザ鯖江の前、道路、川もゴミが大変多く、歩いていて悲しくなってきました。	女	50 歳代
・黒津川が非常に臭いので何とかして欲しい。	女	60 歳代
・近時大気汚染の被害が拡大されている。国際的な取り組みの必要がある(黄砂、大気汚染、海洋のゴミの流積被害、核保有国の増大等)。	男	80 歳以上
・鯖江市の将来展望として思うことは、CO ₂ の削減のため官公庁の建物に太陽光発電施設を設置して自らの建物に使用する電力そっくり試用することで市民に対して設置することが広報できるのではないかと。風力発電機の設置を。設置することで電力の消費に。	男	70 歳代
・将来に役に立つような長期的な投資をお願いしたい(例えば緑、森、河川など)。	男	60 歳代
・西山公園のような自然に恵まれた場所が近くにあることはとても素晴らしいと思います。今年のつつじまつりでは、子供と一緒にゴミ拾いを体験しました。美しい自然を守るためにも、エコ活動をいろいろな催し物の中に取り入れてほしいものです。	女	40 歳代

土地利用、市街地整備、景観について (38 件)

・鯖江市は自然豊かではあるのですが、飲食店やレジャー施設が他の市町村に比べ少ない気がします。どこか出かけようと思っても、思い浮かぶ所が鯖江市以外に多いです。地区を指定し、そのような建物を奨励するというのがあっても良いのではと思います。	女	20 歳代
・鯖江市の沢山の空地利用(個人私有含め)方法活性化を考えてほしい。	女	50 歳代
・鯖江には田舎の水田の広がる美しい閑静な地域でした。行政として自然(木々や緑)や田畑等の農業基盤を守って下さい。無秩序な住宅乱開発をストップしてほしい。	男	40 歳代
・最近、豊地区に引っ越したのですが、スーパーマーケットが近くに一つも無く、不便で、年配者だけの家庭では大変だと思いました。道路は、整備され福井、武生、鯖江、神明方面に幾筋も道があり便利ですが若者のUターン町として発達して行けば何かしら少しは解決して行くかと期待したいです。日野川を挟んで西側は環境も良く、住みやすいですが、発展していないと思います。どうしてなのか?市長は頑張っていると思いますが地区の市議員の力不足なのではないでしょうか?	女	30 歳代
・道路 = 人が通る歩道、お年寄りが自転車で通っていますが、車道より高くなっている為、段差があり、よくよろけたりしているのをよく見かけます。危なくなってしまうがありません。段差をなくす事出来ないのでしょうか?すべての道路。	女	50 歳代
・最近、夜ウォーキングをしたり天気の良い日は、車でなく自転車を利用したる際、歩道を歩いたり走ったりするのですが自宅の近所(御幸町なのですが)には、車椅子を利用したりする人が比較的多い場所にもかかわらず非常に歩道に段差があったりして利用の際すごく不快です。車道の整備だけでなく歩道も広くしたり	女	40 歳代

段差をできるだけ少なくした方がいいと思います。		
・歩道や車道の整備をして人も車も交通できるようにしてほしい。	女	20 歳代
・無駄な工事が多すぎる。もっと市民の意見を聞いて、本当に必要なところをなおしてほしい。	女	20 歳代
・幅広の歩道がある場合、自転車が歩道を通行できる場合は、許可の看板の設置をし、歩道を通行するようにしてほしい。広い歩道にも関わらず、わざわざ車道に出て、通行する高齢者の自転車を見かけて、非常に危険を感じる。また、広い歩道の場合は、自転車専用レーンを設け、歩行者との事故を防ぐことも必要かとも思われる。	男	50 歳代
・鯖江インター近くに公営の駐車場が必要だと思います。	女	40 歳代
・鯖江駅(JR)にて道路が分断されている。駅の高架化又は地下道を作ってください。	男	70 歳代
・私共が住む吉川地区は住宅団地が増え、園児、児童、生徒が増え小学校も手狭な状況だと聞いております。田畑は虫食い状態に埋められ昔ながらの田園風景はなくなりました。農業は衰退の一途です。これもご時勢でしょうか。	女	60 歳代
・歩道の整備が遅れている事。住み良い町は歩道がきちんと整備され歩行者が安心して歩く事ができる町だと思う。	男	50 歳代
・歩道にベンチの設置を。西山公園もベンチの数を増加。	女	80 歳以上
・本町商店街の駐車場が少ない(市民ホールつつじの駐車場がいっぱいで分かれたけど一緒か?)。	女	50 歳代
・JR鯖江駅のトイレに手すりや階段の上下に工夫していただきたいのです。足が不自由になってくると大変です。毎回見ていると老人の人は向かい側に行くまでに足が疲れると言っています。トイレも荷物置きも付いていると良いです。お願いします。	女	50 歳代
・吉江橋近くに住んでいますが河川工事で大変迷惑しております。道路側に家が建っているから工事の音や響きがひどくて家が揺れるのでとても家に居られません。何とかありませんか。早急に区長(吉江)に連絡をお願いします。今始まった事ではないですが本当に年数の経っている家なので河川工事はまだまだ続くと思いますから。宜しくお願いします。	女	60 歳代
・鯖江の歩道は段差がたくさんありすぎて歩きにくい。雪が降ると駅まで行くのに雪があつて水はかかるし本当に困る。	女	60 歳代
・文化の館周辺の空きスペースの利用法 駐車場が少ない。それとコンクリートより緑(木)を増やす。	女	40 歳代
・西山公園近辺の駐車場を整備して欲しい(多く駐車できるように)。西山公園=レッサーパンダのいる公園というイメージにしてほしい。	男	60 歳代
・道路の整備をしてほしい。		
・歩道を自転車で走っていて思ったのですが、余りにも凸凹が多すぎる。工事するのに掘るのは良いですが、もう少しきれいに舗装して欲しいです。	男	30 歳代
・上鯖江駅の整地は良かったが住吉に出る踏切が自動車の通り抜けが出来ないので整地しても効果がないと思う。	女	60 歳代
・まだ使える歩道を壊して新しくする無駄使いをしている。	女	50 歳代
・立待小学校の駐車場が狭く危険です。もう少し広くしてほしい!!	女	40 歳代
・鯖江市に住んで、1年半ほどでありますから、まだ「これが、こうである」と申すほどではありません。ただ、福井県全体にて共通して言える事は主要駅前の市街地の「まちづくり」が中途半端な気が致します。	男	30 歳代
・日野川沿いの道に毎年きれいな花が咲いているのがとってもきれいで癒されます。子供達の環境にとっても良いです。鯖江市の町がどんどんきれいになっていく事がこれから楽しみです。	女	40 歳代
・福井市や越前市等の隣接する町と比較して街中の一体感があると感じました。特に松阜神社~誠照寺~西山公園までの石畳などで繋がれた道が素晴らしいと思います。台地が町の真ん中にあるせいか、起伏あり歩いていても車で走っていても飽きることがありません。	男	20 歳代
・ただ、残念だと思うのは鯖江駅を降りた(または停まっている電車内から見る)駅前の風景です。どこにでもありそうな退屈そうな町という印象しか外の人には与えないと思います。せめて、駅から松阜神社まで続くような風情あるものを整備してみてもどうでしょうか?	男	20 歳代
・表通りの歩道、景観も大切ですが、神明1丁目は空き家が多く家にはツタがからまり瓦が崩れ落ち住宅として残念です。大きなことも大切ですが歩道より一歩中に入	男	60 歳代

った裏の方にも目を向けて欲しいです（子供にとって危険、歩行者にとって危険、浮浪者の住家になりやすい、火災が心配、ゴミ捨て場になりやすい）。福井に来て30年になりますが、昔より悪くなったような気がします。		
・人の集まる落ち着いた街にするために、幹線道路や市街地における「看板規制（屋外）」をすべきだ。他市、他県から来られた人に、良い町（きれいな町並）と思ってもらうことになり、他市、他県からの定住化を図れるのではないかと思う。何より、幹線道路はどこの県に行っても同じよう特色がなく、何の印象も無い町になっている。鯖江市全体が大きく品のない看板がなくなれば（小さく規格を統一するなど）、統一感のある、住んでみたい町なり、人口が増え、税金が増収となり、さらに活性化するのではないかと思う。	男	40 歳代
・散歩をして気づいたことですが、最近、休耕田が目につき、何か野菜でも作って田園風景をきれいにできないかと思えます。	女	60 歳代
・花いっぱい運動（種を配る）。	女	20 歳代
・景観が良く緑の多い町づくりをしてほしい。川がなべ底みたいになっていて自然がこわされるのが残念に思う。他から見て鯖江に住みたいと思う環境は大事だと思う。町の中に空地が多くなっている吉川地区に町が出来ているみたい。この町の将来のビジョンが見えない。	女	60 歳代
・それに街並みの景観が良くない。行政が積極的に介入すべき。	女	60 歳代
・車の運転をしていると、地域によってきれいに花が植えてありますが、地区ごとでやっている事ですか・・・？鯖江をよくする為には、きれいな街だと思われる様街づくりをするとういいます。	女	40 歳代
・県道などは道路の整備及び植木などの手入れがしっかり行われているが、一步入った町内の道路舗装は穴が開いていたり凸凹している。末端まで行き届いた美しい景観作りをしていくと良いのでは。	女	50 歳代
・日野川の川の中を綺麗に一本の川の流れになるように真ん中にある木など整備する事はできないのでしょうか。	女	60 歳代

住宅について（6件）

・街中の空き地、空き家対策の実施。 ・街中の人口増加を図る（若者と子供）（市街に市営住宅を建てる事で街中のドーナツ化現象及びインフラのムダ）。	男	50 歳代
・勝手な意見になりますが、一人暮らしの市住宅の提供、平家屋住宅、例えば旧吉江住宅のように山川手際等における市平屋住宅の建築（およそ月 5000 円～3000 円くらい）、プレハブ住宅でもよい。段ボール生活を作らない、増やさないと条件。福祉活動の最も大切なものと思いますので、考えていただきたい。	男	60 歳代
・市営住宅の入居者の再調査をするように。安い代金で入居している人が多いのでは。本当に生活が出来ない人が入れないのでは？	男	50 歳代
・今若い人達の賃金（給料）が低く結婚してアパートに暮らしていても子供が一人が働けなくなるとやっていけるかどうか心配。もう少し市営住宅を改造して若い人が入りたいと思う所にしてほしい。	女	50 歳代
・生まれてから他の市町村に生活したことがないので比較できないが住み良い場所であるとは思っている。ただ旧鯖江地区の中心地はだんだん寂れていく様で寂しい。今はまだ車の運転が出来るので不自由はないが高齢化してくると買い物等心配である。核家族化が進む中で高齢者、一人暮らしが増えてくると思われるが年金の範囲で安心して住める施設など自治体の保障のものを設置してほしい。	女	60 歳代

公園・緑地について（38件）

・つつじ祭りの終わった後の夜店のゴミは、朝通りますとカラスが散らかしてて本当に汚く見えてあの立派な西山が台無しです。何か金網で囲ってゴミ箱を作っておくのがいいかと思えますが、どうですか市の方で考えて下さい。	女	70 歳代
・公園や子供の遊び場が少ない。西山公園という市民の憩いの場所に増やして欲しい。動物園も小さいのもっと大きくして欲しい（石川県までいかないゾウやキリンがいない）。	男	40 歳代

・西山公園に新しくパンダ広場ができて子供が非常に喜んでいます。 ・たくさん公園がある割にアスレチックなどの遊具が少ないと思っていました。子供が外でもっと安全に遊べる場所が増えるといいと思います。	女	30 歳代
・子供の遊ぶスペースが無い！！あっても危険が多い。	不明	不明
・子供が遊べる公園等をもっとたくさん作って欲しい。室内外等。	女	60 歳代
・私は結婚を期に鯖江市に住むようになりました。鯖江市は地場産業のアピールに力を入れていて地産地消にも対応している印象を受けました。公園なども整備されてきて、子供を持つ親としてはうれしく思っています。しかし、その公園の駐車場の問題や、雨や冬場などの屋内の遊び場がなく困っています。坂井市のエンゼルランドのような施設と、その中のイベントなどが鯖江市にあるといいと常々思っています。福井市などからわざわざ鯖江市に来てもらえるような、ハード、ソフトがあるともっと活気づくと思います。	女	30 歳代
・西山公園について、新緑、つつじ、紅葉、桜と充実しています。この時期以外、又はもっと長期間楽しめる植物を愛でることができるスペースづくりはできないでしょうか？種類によっては年中花をつける、バラなどいいなあと思います。	女	40 歳代
・この度出来たパンダランドはとても良いと思います。このような公園をもっと作って下さい。	女	50 歳代
・西山公園の活用方法に関しては鯖江市民のいこいの場として認知されているが、まだまだいこいの場としての場所（空間）もある様な気がするので、これからますます市民の広場となしてほしい。	女	60 歳代
・冒険の森、遊具の所にベンチを設けてほしい。	男	50 歳代
・公園の中に遊具が少ない。	女	70 歳代
・鯖江市はとても住みやすい街だとは思っているのですが、夏近くになると西山公園などで夜中まで打ち上げ花火をしている人がいるので困っています。花火禁止の看板や見廻りの強化をお願いしたいのです。	女	70 歳代
・P S 西山公園でいつも清掃して下さいのお兄さん（おじさん？）、綺麗にして頂いて有難うございます。		
・西山公園が整備され、まさに“鯖江の顔”になったと思う。以前は、つつじの時だけしか行こうとは思わなかった。	女	50 歳代
・各町内の公園の利用がとて少なく思います。公園に誰でも使える健康的な道具を置いてはどうですか？	男	20 歳代
・西山にお金を掛けすぎではないかと思う。	女	60 歳代
・西山公園は、コンクリート化されてきて、鯖江市が自然に優しい取組みを考えているとは、とても思えません。出来れば、トンボやめだかや螢の育つ公園作りをお願いしたいです。裏池の下段の鯉なんか可哀相です。	女	50 歳代
・西山公園の美化はやりすぎ。あれ程綺麗にしないで予算も少なくすべき。	男	60 歳代
・西山公園の北側の山の公園化など（もう少し明るく、散歩しやすく、道路幅を広くし、舗装など）できないでしょうか？	男	30 歳代
・結婚し、鯖江に住み 10 年、子供ができ、公園へ遊びに行こうと探しましたが鯖江は公園が少ないと思います。公園をもっと作って下さい！！お願いします。	女	40 歳代
・公園に遊具がなく、砂場にもネット（犬猫のうんちよけ）がしてないので遊べない。	女	30 歳代
・公園（丸山）の道路側などのつつじですが、とても美しく咲いて良いのですが、公園内で遊んでいる子供達が見えませんでしたので少し心配です。（不審者、いたずら、喧嘩など）	女	60 歳代
・山に車で登れる公園や展望台みたいな所があると良い（福井市東山、足羽山、八番山、越前市村国山みたいな所）米岡もしくは入町の横の山に途中まで道のような物があるがあれの目的は？	男	30 歳代
・20年以上西山公園近くに住んでいますが、年々美しく整備され、桜、つつじ、もみじと季節ごとに楽しんでいます。最近遠方からの観光客も多く驚いています。美しい景観を楽しみながらお茶でも飲めるちょっとステキなCafeが公園内にあったらと思います。市内のお菓子なども楽しめれば経済効果があるのではないのでしょうか。	女	50 歳代
・P5 4の質問にも答えましたが、現在の西山公園は整備し過ぎだと思います。もう少し、前の自然を生かした案はなかったのでしょうか？人工の物ではなく、本来の自然が残っていた昔の西山公園が、私は好きでした。	男	30 歳代
・子供の遊び場が少ない（遊具を撤去したままで、その後の整備がされていない）。	男	30 歳代

・西山公園の整備で桜、つつじ、もみじまつり等、年々綺麗になって、鯖江で自慢できる所ですがいつまでも綺麗であってほしい。	女	20 歳代
・西山公園について 西山公園は桜の名所としても有名ですが、なかり老木も多いので、老木と老木の間に若い木を植えて下さい。そうすれば高遠の桜にも負けない全山桜の山になるでしょう。つつじの歯抜けも気になります。植樹に関しては婚姻届、出生届を出した人に出資してもらって記念樹を植えてもらいます。 (まとめて)そしてその人達に桜か紅葉かを選んでもらうのです。そうすれば市もお金がかかりませんでしょう。つつじの後は紫陽花が欲しいですね。紫陽花は簡単に差し木で増えるので市民の人に呼びかけて協力してもらったらどうでしょう。西山公園を愛する市民として一言、言わせていただきました。	女	60 歳代
・子育てし易い町には人口も増え、町も活性できると思います。公園などもよく利用させてもらっていますが、遊具の点検は必ず行ってほしいと思います。	女	30 歳代
・八号線のつつじのために自転車がすり替えできない、少しコンクリの所まで切って欲しい。	女	40～50 歳
・鯖江は社会福祉が充実しているように思います。でも私は、国道 8 号線寄りの国道 4 17 号線沿いの東部に住んでいますが、街路樹にいつも悩まされております。夏には毛虫が家の中まで入ってきます。秋には木の葉を掃くのに、腰痛がおきます。私達の近所の人達はみんな木を取って欲しい、又、管理をきちんとして欲しい。と言っています。又、商売をしていると看板も見えず、標識も見えずとても迷惑です。腐って放置されていても知らん顔です。中心街は綺麗になってますがもっと鯖江全体を平等に見て欲しいと思います。以前は木の繁りで傘もさせず枝がドサッと落ちて来て通学路なのに大変でした。	女	60 歳代
・(図あり：8号線みつわ、三谷スパレ南東辺り)道路につつじが植えられているが手入れがされていない為、蔓がまつわりついている。又ゴミが捨てられていて汚い。	女	50 歳代
・まだまだ暑い最中に街路樹の間伐をするのは歩くものにとっては困るのではないか？また、とても珍しい木、トチノキ、ユリノキなど花の咲くのに、来年の花芽のついた枝をばっさり切ってしまうから花の咲くのが見られない。もっと植物の性質を考えて通行に邪魔にならぬ花芽の付いた枝は残したら如何ですか？さっぱりはダメ。西山公園の山の土手をもう少し刈るのをひかえて可愛い草の花など咲かせたらといつも思っています。	女	80 歳以上
・福井市や敦賀市の様に子供たちが遊ぶ施設がない。	男	40 歳代
・地区の公園があっても活用されていない所が多いですが、これは市それとも区がする事ですか。	女	60 歳代
・私の住んでいる所の公園は公園とは言えないくらい哀れなものです。滑り台にブランコそれだけ！ちっとも子供が満足して遊べません。	女	30 歳代
・西山公園等の施設をもっと有効利用して欲しいと思います。年数回ではなく毎月何かの行事に利用できるといいじゃないですか。	女	50 歳代

道路、公共交通について (53 件)

・郊外バス運行の範囲が少なく、現居住場所では利用がほとんど出来ない状態。	男	50 歳代
・将来、地域産業(メガネ、漆器)は必ず衰退するはず。これは鯖江市の努力にかかわらず世の中の流れであると思われる。働く場所を求めて、市外へ出る人も増加すると思われ、老夫婦だけが残る所となるだろう。その時の為に、移動手段(バスの本数の増加や、その他の方法)の確立をすべきだと思う。	男	50 歳代
・つつじバスの回数をもっと増やして欲しい。	女	60 歳代
・私はバスに乗った事はないですが福祉バスの客の様子を見ますと、人数が少ない割りに便数が多い様に思います。税の投入も大変でしょう。例えば利用者の代金を年会費にするとか個人企業の前で止まるとか企業に特別協賛金の様な寄付金制度でも作ったらどうでしょう。ただ年寄りを運ぶだけで、赤字の解消になりません。年寄りは年会費を払ってしまうと乗らなきゃ損みたいな気になります。少し思った事を書いてみました。ごめんなさい。	男	60 歳代
・福武線の存続に尽力されたことに感謝します。	男	60 歳代
・公共交通機関を利用しようと思っても、運転している時間が少なすぎてタイミングが合わず、なかなか乗ることができません。もう少し運転時間を増やした方が良い気がしました。	女	20 歳代

・新横江地区は住んで災害等の少ないところだと思います。この点は喜んでいますが、買い物等はとても不便です。福武線とか JR とかに乗るとしてもそこまで行く乗り物がなく不便です。つつじバスは回数が少なく不便です。一度も利用しません（新横江線）。	女	70 歳代
・ラポーゼ河和田に行くのにコミュニティバスを乗り継ぎできる時間割が欲しい。	女	80 歳以上
・JR 北鯖江駅までの通勤・通学のバスがない。歩くには遠いし、自転車も雨の日は乗れない。せめて 7 時台に 1 本バスの運行があると良い。	女	50 歳代
・つつじバスを東鯖江の中間に止まるようにしてほしい。	女	80 歳以上
・つつじバスに乗った時に、たまたま両替をしていなくて、ちょうど 100 円がないので、運転手に両替をしてくれるように言ったら、嫌がられたことがあります。そういう場合、福井市のすまいるバスや都会のバスは、両替機が付いているので、両替が楽なのですが、つつじバスに乗ると両替ができないので嫌です。両替機をつけてください。	女	20 歳代
・コミュニティバスはどこでも手をあげれば乗せてくれるように出来ないのでしょうか？又路線によって色を変えてみてはどうでしょうか？	男	70 歳代
・コミュニティバスの充実：通学（市外の中学・高校）時間に合わせた運営。例えば、各地区～北鯖江駅、鯖江駅。	女	40 歳代
・市内を走行しているコミュニティバスの駐車場所を増やしてほしい。市へバスが停まってほしい場所を届けても聞いてもらえない。	女	60 歳代
・つつじバスの運転手の運転に疑問。他車に対し危ない人がいる。市政の基に乘客だけでなく他の市民のために運転しているという意識づけを。	女	20 歳代
・せっかくつつじバスが走っているのに利用しにくい。小型バスでいいので本数を増やし冬期の通学（中学生）に利用できるようにしてほしい。	女	40 歳代
・つつじバスの事ですけれど大型店舗の所でも乗り降り出来るようにしてほしい。	女	60 歳代
・市内バス（つつじバス）を利用するのに時間（本数）が少ないので利用しにくい。小さい子供がいるので時間も限られてくるので。	女	20 歳代
・鯖江町発着のバス路線が少ない。	男	40 歳代
・例えば JR 駅より神明にバスで行って次朝日町（越前町）へ行くのに取り次ぐ交通の便の無い事など一つ考えてほしい。	女	60 歳代
・ここ数年の間に一番大きく変化したなと感じたのは西山公園の景観です。すごくきれいになったし、道も歩きやすくなってすごく良くなったと思う。ただ、今気になっている事は、コミュニティバスにあまり人が乗っていない事。利用が少ないという事は、不便であるか、必要だと感じている人が少ないという事では・・・？	女	20 歳代
・車がないと不便な所に住んでいる者にとってつつじバスはとても良いと思います。	女	50 歳代
・コミュニティバスの市役所前を市役所の敷地内まで行ってほしい。バス停が遠い！	女	50 歳代
・バスの件について北中山行き其のままバスを延長してラポーゼまで行き、ラポーゼにて折り返しにしてほしい。でないと、中河の旧道や周りの人は大変不便です。	男	70 歳代
・福井鉄道電車が廃線の中から市民の力で復活再生できたのも、市行政の市民の足を守るという暖かい手を差し伸べて戴いた事は、牧野鯖江市長と市の職員地域活動の皆さんに心から感謝いたしております。	男	70 歳代
・コミュニティバスは、いくつかのコースに分かれて運行されてはいるが、いざ利用しようと考えた場合利用したい所にバスが走っていない事が多く、使えないのが現状である。又、旧 8 号線を走る福鉄バスは朝一回、夕方一回の 2 回しか運行されていないので、下手に乗り遅れては困るので利用したくても利用できない。福武線に関しては、コース的には非常に良い所を通っていると思う。先に越前鉄道が黒字化したことに併せて福武線にももう少し力を入れていくべきではないだろうか。私自身は、週末に福武線を利用することには賛成であるし、是非残して欲しいと願っている。	男	40 歳代
・つつじバスの利用者が少なく、空で走っているのをよく見かけます。朝夕等利用者が多い時は本数等を増やし日中の少ない時間帯は減便もしくは空いているマイクロバスを使用してほしい。空のバスを走らせるよりも市内での日中バスの少ない時間だけタクシー料金の補助をした方が節約になるのでは？	女	50 歳代
・高齢者の交通事故が多くなっている。免許書を返納したいと考えている高齢者は実際に多く居られる様に感じます。それが出来ない現状としてつつじバスの回数があまりに少な過ぎます。大きいバスは必要ないですが回数を多くして欲しい。	男	70 歳代

・つつじバスが空車で走っている様に思いますが、それよりもタクシー割引券とかを出した方が何かと便利が良いのではないのでしょうか。家に帰るのに時間がかかるのでは利用者も少なくなるのではないのでしょうか？	女	70 歳代
・つつじバス、河和田線。第三便 10 : 48、5 便 ~ 7 便、西袋・椿坂廻ってほしい。	不明	80 歳以上
・高齢化社会における公共交通機関への支援。補助をお願いします。	男	50 歳代
・つつじバス運行について 私は下河端に住んでいます。とてもバス停まで行くのが 30 分位かかります。とても便利が悪いです。又、どのバスを見ても空車で運行している。これは民間の会社なら倒産になる、この事は市長・役所の方、市議員の方、運転手の方は無関心である。これは大変な事になると思います。	女	70 歳代
・公共交通をもっと利用しやすくしてほしい。本数を増やす。バス停を考えてほしい。	男	70 歳代
・道路を掘り返したりするのはとても不便です。	女	60 歳代
・浅水川の北の方、特に鳥羽の方が道路が悪い。	女	60 歳代
・幹線道路が長年、デコボコしたままになっていますが、予算がないのですか？	男	60 歳代
・道路の整備が遅れているところが多い。マレットゴルフを日野川でしている駐車の状態が悪い。高齢者が多いのでちゃんとした駐車場を！事故が起きてからでは遅い！	女	不明
・丸山町より石田橋の間の道路を拡張してください。朝夕の車が多い。	男	70 歳代
・道路がガタガタ。吉川地区のカントリーエレベーター前の道路を直してほしい。カントリーエレベーター前から工業地域前の道路。	女	20 歳代
・旧鯖江の道幅を広くしたのはいいのだが住人が高齢者が多いのでは先行き不安だ。本当に道幅を広げる必要があったのか。	男	50 歳代
・自転車で移動したいのですがあぶなくて恐くて…。道路を工夫して自転車で買物に行ける様にしてほしいです。	女	40 歳代
・当市の幹線道路網の整備が遅れている『東西南北に通じる道路及び環状道路の整備（四車線化を含む）』。	女	60 歳代
・生活道路の整備に関して、側溝（農業用配水は別にして）の門型敷設など積極的に取組んで欲しい。旧町内などは道が狭く不便である。	男	60 歳代
・冬は雪が降り交通も不便になるのに何故冬に道路工事を集中させるのか？	男	20 歳代
・利用が少ない本町通りなどを整備する前に、幹線道路をもっと流れのいいように整備してほしい。又、自転車用の道も利用しやすいように整備してほしい。	男	60 歳代
・林道の整備について、漸く河和田山通り抜け出来る様になりましたが、池田方面へ降りる道、池田地区の人達は早くから復交にかかわっていました。	男	70 歳代
・鯖江市は坂が多いのに道路の凸凹が多く、自転車や障害のある人が不便だと思う（段差も多い）。	女	30 歳代
・道路の整備の悪さ（何年経っても道が凸凹）特に下水道工事等の後。	男	50 歳代
・大谷公園の行くまでの道路をしっかりと舗装してから、公園の一般公開をすべきだと思う。	男	30 歳代
・高齢者のためには、つつじバスだけでは目的地まで遠く、マイカーも乗れない高齢者はあまり便利ではない。もう少しきめ細かい交通があったらと思います。	女	60 歳代
・結婚後 60 年余り住んでおります。地域に依り、つつじバスが少なくて困っていております。若い頃はマイカーで出かけましたが、80 歳を過ぎると、高齢者ドライバーとかで免許証も返納しました。不便極まりない日常です。足が弱く、障害者になっても、タクシーは 1 割引にしかならず、3 割引にでもなったらと希望したいです。全般的にみて、鯖江は住み易い町だと思います。	女	80 歳以上
・高齢者福祉バスの運行を是非継続して欲しい。	女	80 歳以上
・福祉バスの運転手の子供等に対する対応が非常に悪かった（運転が荒い、乗車しようと近くまで走っているのに知らない振りして行ってしまった。一度乗って見てほしいぐらいです）。	男	40 歳代

交通安全について（22 件）

・交通安全に関して、一部の人達がいい思いしています。一番危険な飲酒運転（なれあい）に関して甘すぎます。	女	60 歳代
・暴走族をもっと捕まえてほしい。	女	20 歳代

・交通マナーの悪さが目に付く。	男	60 歳代
・歩道に駐車してある車あり。取り締まるべし。	男	60 歳代
・交通マナーがとても悪いと思う。車を運転する人もだが、歩行者や自転車に乗った人の悪いが目立つ。	女	60 歳代
・車の運転マナーが悪すぎます。ウインカーを出さず、もしくはまぎわのウインカーでの右左折。直進車がいるのに前方からの無理な右折。歩行者や自転車がいるのに無理な右左折。続いて車が来るので歩行者信号が赤になり渡れなかったと子供が話しています。駐車場では白線以外の場所、出入り口付近、障害者スペースどこにでも駐車。他県から来たのでとてもマナーの悪さに腹が立ちます。「交通マナー日本一」の標語をよく目にしますが「悪さまナー日本一」の間違いではないかと思うほどです。	女	30 歳代
・鯖江は青空駐車をしても反則がないみたいですが家の近所に駐車していると危険もあります。	女	30 歳代
・車のマナーの悪さを特に感じます。	男	20 歳代
・結婚を機に鯖江に住み子供も何人かできました。その時より、家、車がたくさん増え交通も激しくなって来ました。今まで見えていた建物が見えなくなりスクールゾーン子供飛び出し注意の看板が一つもないのに気付きました。小中学校児童館に是非、設置して下さい。	女	50 歳代
・老人、中国人の交通マナーが非常に悪い。子供の見守り活動もよいが、異常に多すぎて立って世間話をしている人も多い。もう少しバランスのよい取り組み方をしてほしい。	女	50 歳代
・鯖江市本町（佐々木肉屋～小僧寿しの間）の駐車違反が目立ちます。本町の南化線のように月極めで駐車してもよいようにしてほしい。	男	60 歳代
・道路を走る車のマナーが悪くて、外で遊ばせることができません（近くの公園まで歩いていくことが難しいです）。	女	30 歳代
・歩道を自転車後ろから通り過ぎる時、昔はベルが鳴っていたり声がしましたが最近は無言で通り過ぎるのでビックリする事が多くなりました。	女	50 歳代
・近くにすごく危険な交差点があり、信号（押しボタンでもけっこうです）が欲しいです。おまわりさんにもお願いしましたが無理とのことでした。子供たちだけでなく、皆が危険だと思います。以前、事故もあったと聞きました。死亡者が出ないと動いてもらえないのでしょうか？残念でなりません。本当に困っている人の意見に耳を傾けて欲しいです。そんな鯖江市を希望します。いいところもいっぱいあります。	男	30 歳代
・家が増え、車の移動中に角が見えず、危ない所が多く思うので、ミラーをおいていただけると多少は安全になるかと思っています。	女	20 歳代
・ユース東さばえ店と A コープ東さばえ店の間にある皮膚科の病院の近くの交差点の信号が高速道路の方角から駅に向かって車で走ると道路標識が信号を隠してしまって危ないと思います。	女	40 歳代
・交差点であぶない場所は要望があれば「止まれ」などを早急にしてほしいです。	女	30 歳代
・信号機の信号が縦に付いていますが、前に大型車など背が高い車の後ろに付くとかなり信号機が見にくい。正直信号が縦に付いていると雪国のイメージがあり、イメージ的にはマイナスではないでしょうか？	男	50 歳代
・事故が起こしやすい道路（交差点）、渋滞する道路の改善。	女	40 歳代
・信号のある横断歩道を歩いているのに車に引かれそうになる。	女	30 歳代
・市内の信号機について 信号機の間隔の狭い所など青になって進むと次の信号機が赤になる。特に西循環線悪い。信号機は車などの円滑な流れにする為の物でないの？	男	60 歳代
・神中公園の交差点の南北の通りに右折の矢印信号があると良いのではないのかと思います。	女	40 歳代

ゴミの減量化やリサイクル等について（34 件）

・家庭菜園をしております。生ゴミ堆肥化事業とありますが、どんな事でしょうか？家庭で楽に生ゴミを堆肥に出来ればと常々思っておりますが・・・毎日生ゴミがたくさん出ますが、これが堆肥にできるととてもうれしいなと思います。農家のように大がかりなことは出来ませんが、家庭で堆肥ができ、少しずつでも堆肥が出来れば、ゴミも少なくなると思います。	女	70 歳代
---	---	-------

・生ゴミ処理機の助成金は出ますか？	女	20 歳代
・生ゴミのたい肥の推進。各家庭から出る生ゴミをたい肥化するように出来るようになると良いのではと考えます。	女	60 歳代
・鯖江市の可燃ごみ指定袋は、うすくてすぐ穴が開いてしまう。もっと丈夫な袋にして欲しい。	男	20 歳代
・鯖江市のゴミ袋が破れやすいのでもう少し丈夫にしてほしい。	女	40 歳代
・ごみの区別をもっと徹底的にして地球温暖化を止めるように取り組む。 ・燃えないゴミ袋専用を作ってほしい。	女	20 歳代
・高価で印刷したゴミ袋はいらぬから安価で無地のゴミ袋にして欲しい。	男	20 歳代
・燃えるゴミの収集が早くて助かっています。可燃ゴミの指定袋がちぎれやすく困ります。	女	40 歳代
・鯖江市での収集（鯖江グリーンセンターでの処理方法でございますが、もっと消費者が収集しにくい物品も取り扱って頂けると有難いと思っております）。	女	50 歳代
・越前市では大型ごみの日（無料）があるのですが、鯖江市は？	男	60 歳代
・大型ゴミをステーションへ持ち込み無料化した方が良くと思う。でないと不法投棄が後を絶たないから。	男	60 歳代
・鯖江市の可燃ゴミ処理施設が他の市に比べて優れていると聞いております。（要望）一年に2、3回大型ゴミを各地区で一ヶ所に纏めて出せるような日を設けていただくとよい（老人や女しかない家はクリーンセンターまで持参出来ない為）。	女	50 歳代
・クリーンセンターの大型ゴミ搬入を土曜に一回とか日曜、もう一回増やしてほしい。	女	50 歳代
・粗大ゴミを鯖江でもしてもらいたい。	男	40 歳代
・生ゴミの分別をしないで出す方がいて、大変困っています。カラス退治の良い方法がありましたら教えてください。	女	80 歳以上
・家庭から出る木くずも指定袋に入れているが、直に破れるため、束ねるだけでいいのではないかと袋の無駄。	男	50 歳代
・プラスチックごみを指定袋制にして下さい。	男	50 歳代
・ゴミ分別のためにプラ専用の袋を作ってほしい。ないとついもやせるゴミの袋に入れてしまいます。越前市はありますよ。	男	30 歳代
・ゴミの件、越前市鯖江市ではプラの取り扱いが違い迷う事が多い。	女	60 歳代
・プラスチック用のゴミ袋も作ってほしい（生ゴミみたいにそのまま捨てられるもの）。	男	20 歳代
・分別ゴミがちゃんとリサイクルできているのか心配。	女	50 歳代
・カラスが多い。ゴミなどを荒らされてとても迷惑です。何とかしてほしい。	女	20 歳代
・米づくりをしていない農地の利用を考え、畑にして野菜を育て、それを小中学校の食育に取り入れる。残飯等を利用して豚や鳥を育てると、環境リサイクルを考える。シルバー人材の雇用につなげる。	女	不明
・少量の燃えるゴミは地区毎に協議の上、場所を許可してほしい。昔は田舎で勝手にやって居りましたが、今は出来なくなり不自由です。ぜひお願い申し上げます。	男	80 歳以上
・ゴミの始末が他市町村よりしやすく有難いです。	女	40 歳代
・他の市町村の方から鯖江市のゴミの出し方が楽で良いと羨ましいと言われる事がありますが、今出している資源物はリサイクルされているのでしょうか？	女	40 歳代
・福井市から6年前に鯖江に移ってきましたがリサイクルゴミの取り組みがとてもきめ細かく毎週出せるのでびっくりすると同時にその便利さを甘受させて頂いております。又、祝祭日も燃えるゴミを収集に来て下さり、感謝しています。	女	60 歳代
・エコに関しては、ゴミに出るものが入ってくるのはスーパーなどなので、例えばトレイは白一色。協力スーパーには、何か協力費を出し、スーパー玄関にもエコと一緒に掲げる。	男	50 歳代
・家でゴミを燃やさない事をもっと徹底してほしい（特に老人）。仕事に煙い匂いがしてきて、どこか火事ではと間違えてしまう事が多い。	男	20 歳代
・ゴミの収集時間をもっと早くしてほしい。いつまでも道路に置かれているのは目障りだ。 ・ゴミにかかる黄色のネットの目が粗くカラスがよく突いて困っている、ネットの目を細かくしてほしい。	女	60 歳代
・朝日町から転入し燃える物は毎週出せるのがよい。他県の人から聞くと 1 月一回とか 1 回は第 1 とか。年寄りには難しいと言っている。	男	50 歳代

・燃えるゴミ置き場のシート出しや掃除当番が年に何度も廻ってきて生活に差し障りがある。老人の一人暮らしでそれを断っている人や頑張っている人もいる。差をつけるのはおかしい。いい加減にしっかりした金網のゴミ置き場のボックスをすべてに設置してほしい。何度も伝えているが行ってもらえない。	女	50 歳代
---	---	-------

上水道について（4件）

・水がまずい（水道水）。水道代が高い。	女	20 歳代
・水がおいしくない。	男	30 歳代
・とにかく水がまずい。東京に5年間住んでいたが、それよりひどい。塩素を入れすぎている。飲めないため、水は湧水を汲みに行っている。自然が豊かで水もおいしそうなのに、イメージと違ってがっかりした。	男	30 歳代
・アンケート参加により、施政等の具体的内容を再認識出来た。個人的には水道（工事、事故）に砂泥が混入し非常に迷惑したが市の対応は今一つ納得できないものがあった。冬季の除雪にも不満あり。	男	50 歳代

下水道について（3件）

・県内の他市町から転入してきたが、下水道整備が意外に遅れているので驚いたし、市内の宅地等の販売のチラシにも下水道が未整備で売り出している事が多いので早く整備に取り組んで欲しい（転入してから下水道分担金を払った事で損をした気分になったし、合併浄化槽から下水道へ工事しなければならず経費が多かった）。	女	40 歳代
・下水工事について、道によって格差が出ていると思うので、平等に下水工事を進めてほしい。	男	30 歳代
・下水道問題 = 矛盾しているように思う事があります。	女	50 歳代

防災対策について（10件）

・御幸2丁目ですが少し強い雨が降ると（6月22日（月）夕方）すぐ道路が冠水し車庫等に浸水する為、車を避難しなければならないので安心が出来ない。前々から下水課土木課に対策をお願いしてありますが何年経っても連絡がない。土地家屋を売って転居も考えたが水が着く空気が悪い（ウラセ）から売れない。資産価値がないような所へは固定資産税を請求してくる説明がほしい。	男	70 歳代
・家の前の道路は、大雨が降るとすぐ冠水するので検討してほしいです。	男	20 歳代
・防災について早くやってほしい。洪水に見舞われた町など、川幅を広くする等。又、コンクリート、柵など道に水が溢れない様にしてほしい。	男	70 歳代
・黒津川の中木が生えて大風になったら大変になるあの木をどうにかして欲しい。	女	40 歳代
・水害の予防・対策の研究（鯖江地区は幾多の河川をひかえている。豪雨、長雨、豪雪の場合は必ず洪水がまぬがれない。決定的な対策の研究と実現を要望する）（本地区は海面との落差が余りにも少ない。洪水には河川にポンプアップで尚更満水する。迅速に下流に排水する必要がある。如何にすべきか？方途は一つしかない）。	男	80 歳以上
・鯖江地区は鞍谷川に沿って地震の脈がある。耐震対策の必要な土地を自覚すべきである。其の地区の補強（家屋・地盤）の要がある。		
・日野川の河川敷に茂っている樹木を伐採して洪水の時橋に流木がひっかかったり流れの妨害とならないようにしないとダム治水能力を超える異常気象で大雨が降ると対処できないのではと思う。福井豪雨の時に日野川にどれだけ多くの流木が橋の支柱にひっかかり流れをせき止めていたか忘れたのではないのでしょうか。それとも梶谷ダムとか吉野瀬川ダムが不必要なのではないでしょうか。	男	50 歳代
・前年の水害の教訓を生かして早く防災工事を推進し万全を期して欲しいと思います。	男	60 歳代
・豪雨の被害を受けた（半壊）。遊水地など作り、災害に備えて欲しい。	男	20 歳代
・近年、田んぼを埋め立てて住宅地、アパート等が増えていますが、災害が起きた時の緊急避難等、新しく入られた地区の人と元々いらっしやる地区の人との連携等が上手くいくように訓練などを取り入れて充実して頂きたいと思います。	女	40 歳代

治安・防犯対策について（16件）

・見守り活動ボランティアについては、やや不満に感じている為に、家にいる方に子供の通学路に立ってもらい、人の目を増やして欲しい。	男	40歳代
・見守り隊でも、一方では活発にやっても、進徳小ではやっていない。	女	60歳代
・私には小中高の子供が4人いますが、今は子供たちの安全のことが一番心配です。私の住んでいる地区は、不審者や熊情報が頻繁で心配です。最近では、工事（河川工事等）で大型のトラックが通学・通勤時間帯に道路に何台も連なって止まっていることもあり危険だと思います。	女	40歳代
・それに幼児、小学校登下校の安全対策が今ひとつです。越前市は帰る時間に愛の鐘がなり、田畑にいる人みんな旗を持って道路に出るそうです。非常にいい事だと思います。子供、孫達を守るのはやはり町、村民だと思います。	女	50歳代
・こども見守り隊の方達が頑張っておられるのを感じる。	女	50歳代
・豊では男の人が腕章を付けて子供さんを危なくないように見て下さっています。学校帰りの女の子をいたずらしたがる人がいる。市の福祉課の人達が良く見て下さる。	女	60歳代
・片上地区に住んでいますが街灯が暗く、青葉台から片上小学校までの道が暗い。夜ジョギングをするのが趣味なのですが足元が暗く周りも暗いので不安です。以前は福井市に住んでいましたが、かなりのザイゴでも足元は明るく散歩やジョギングしている人はいっぱいいます。夜の鯖江を明るく！！明るい鯖江は社会の"鏡"これをスローガンにがんばって整備して下さい。ヨロシクお願いします。	男	40歳代
・吉川地区の街灯が暗すぎる！！治安の悪化につながる。	不明	不明
・夜間の街灯が少ない（特に農村部）。	男	50歳代
・治安、防犯に対する取り組み強化が必要です。街灯を増やすだけでも良いのだが…。なんせ暗い道が多い。	男	40歳代
・街灯が少なく暗い（防犯、交通事故防止）。幹線道路沿いは明るいですが、住宅街に入ると暗く、夕方や夜間、歩行者や不審者に気づかなくて危険。	女	30歳代
・外灯が少ない。中高生の通学などに危険を感じる。	女	20歳代
・サイクリングロード、吉川地区の道路に灯りが少なく、中学生などが通っているのに暗いと思います。家の少ないところなどが多いので危険だと思う。	男	30歳代
・外灯が少ない、夜間、運転をしていて危険だと感じる。	男	30歳代
・自宅は立待地区の振興住宅地内にあるが、日中留守宅が多いので共働きである我が家は平日は地域との繋がりが薄く、近隣で空き巣や家屋損壊される等もあり防犯面で不安である。防犯対策の強化をお願いしたい。	女	40歳代
・家族から不審者メールを聞くと恐ろしいものがあるのでパトロールを強化して安全な町にして欲しい。	女	20歳代

除雪対策について（30件）

・融雪についても不十分。融雪を出すことで家庭の水がにごったりして生活に影響を及ぼしている。	女	30歳代
・除雪対応が悪すぎる。（熊田、平井、吉川地区！！）年々悪い！！土建屋？	不明	不明
・除雪対策について鯖中の前は何故、融雪装置はついていないのですか。親が送り迎えすれば済むと思われていますが、あの道路は北野方面迄とても危険です。	女	60歳代
・北中山に住んでいますが、下水（融雪）している地域と、していない地域があります。それは一体どうしてなのでしょう？	女	20歳代
・融雪装置をもっと設置してほしい。	女	40歳代
・雪が降る時期、場所によっては子供の通学路でも除雪してなかったり、自動車が通るところは、除雪されていても、歩行者にとって歩道が除雪してなくて、非常に困ることがあります。	女	70歳代
・除雪が車道だけで、歩道がほとんどされていないことに疑問を感じます。歩行者が仕方なく車道を歩いていて、とても危ないと思います。昔と違い、今は福井も雪が少なくなっているらしいですが、やはり雪国なので、除雪はもったきちんとしてほしいです。	女	40歳代
・除雪をする業者に不満。除雪の固い雪を家の出入口に置いていき、堅くて取りにくい。除雪で家の周りの物など（排水口とか手すりなど）を壊したりして知らん顔！時間も10時～11時ころでは仕事に出るのに間に合わない。	女	60歳代

・除雪：市道など細い道まで除雪車が入ってくるのが遅い、家から出られない。	女	40 歳代
・冬期間、融雪装備を完全に直しておいてほしい。肝心の時に融雪が作動していないことが多い。	女	60 歳代
・冬の除雪について家内の出勤時間までに除雪されていない時があるので遅刻した時も何回かあります。午前7時までの除雪を願います。	男	60 歳代
・冬の道路（鳥羽本田自動車前の道路）融雪装置を願いたい（丸山の信号より北の道路）。	男	70 歳代
・除雪に関する件ですが車道は除雪されてうれしいのですが、除けた雪が歩道に入り込んでいて歩く人は非常に歩きにくく歩道を通る人は子供、老人などだと思うので歩道除雪に力を入れてほしいです。	男	60 歳代
・冬の除雪で担当の建設会社さんによってきれいに道をあけてくれる町内と、いい加減にとってあるガタガタの道がある町内では同じ納税者として不服です。どの担当の会社も同じ様に除雪する様に統一してほしいです。水が出っぱなしで住みやすい家の人達を見ると不公平だなとも思います。	女	70 歳代
・要望を一つ書かせて下さい。冬になるといつも思うのですが、県道から市道に入った所の除雪が遅いので若者の朝の出勤が間に合いません。もっと早く除雪していただきたいと思います。	女	70 歳代
・融雪してある道路が地域で偏っているように思います。	女	40 歳代
・生活道路の除雪について、近所に老人の一人暮らしや、母子家庭の人が、住んでおられるので、冬の積雪で困っているのも市からの除雪作業無し、毎年困っています。市の除雪費平等に使って下さい。住所 西袋町36-8-1の前道路	男	60 歳代
・家の前が通学路になっていますが雪が降りますと出勤時間と重なり子供が事故に合わないか心配します。融雪お願いします。	女	70 歳代
・鯖江市は他市に比べて除雪が悪い。他市では除雪が入っている日でも鯖江市は除雪がされていなかったり、してあっても仕方が悪いので困る 予算不足なら企業誘致等をもっと法人税を増やすべき。	女	30 歳代
・スムーズな融雪装置の作動（降り始めに作動しない）。	男	30 歳代
・雪が降った時除雪車導入を早めに行い、生活に支障がないような道路確保をお願いしたい。暮らしやすい環境づくり。	女	50 歳代
・朝早く出勤する者にとって冬の雪が降った時の除雪をきちんと欲している。私が出勤する（7：10）時刻に除雪されていた事が結婚して14年一回もありません。実家（福井市内）に住んでいた時は除雪がきちんとされていました。一回目に4：00～5：00に除雪され、さらに出勤の頃にも除雪されとすぐ行き届いていました。雪の多い所こそ大事な事ではないでしょうか。大きい道よりわき道の細い道こそ困るのです。河和田だからといって自営が多い訳ではありません。	女	30 歳代
・冬になると雪を溶かすために道路に水を流しますが、その水が流れ落ちる場所を増やして欲しいです。水溜りでいつも水をかけられます。	男	30 歳代
・冬場の除雪が他の市町村と比べて遅いような気がします。（福井市は別として）	女	40 歳代
・現在までに非常に不満な事は、同じ税金を支払っているのに雪が降った時に細い路地（小型の除雪機は十分入れる）には除雪車が来なくて困っている。ずーと以前からの市に対する不満大である。	女	60 歳代
・雪が降ると、車がないので歩いて移動するしかないのが大変だ。	男	30 歳代
・冬期時に何故、歩道に雪を捨てるのか。道路は車だけのものか。老人は何処を歩けば良いのか。	男	70 歳代
・漆原町の除雪が非常に悪いです。毎年なのでしょう。朝9時過ぎになっても村の道路一本も除雪されていませんでした。住吉町は2～3台動いて6時半頃には綺麗になっています。舟津や神明方面も6時頃には除雪されていますがどうなっているのですか。	女	30 歳代
・融雪箇所（道路）を増やしてほしい。	女	30 歳代
・除雪についても格差が出ているので、明確にして平等に行ってほしい。	男	30 歳代

情報ネットワークの整備について（2件）

・スポーツ課のeネットにて空き満の表示がされないのはムダ！！eの意味がない（鯖江だけ！）。	不明	不明
・eラーニングなどおもしろい取り組みをしていると思う。今後も続けてほしい。	男	30 歳代

(5) 教育分野 (57件)

教育分野では、「子どもの教育」に関する意見が最も多くなっている。特に、給食に関する意見が多く、食育の重要性を訴えている。

子どもの教育について (28件)

・子供達の(保育・小・中・高・大)教育のあり方、言葉の一声かけること、個人個人を伸ばして欲しい。	男	60歳代
・学校教育に関しては、子供たちが楽しく過ごせる場所であってほしいので、先生方は子供ひとりひとりの目を見て話す気持ちでいていただきたいです。	女	40歳代
・子供にも食育、環境、安全について教え、学ばせる機会を作ってほしい。	女	20歳代
・小中学生の教育について「NHKでの野外教育番組」のような教育を少しでも多く取り入れ親への感謝の気持ち或いは友達への思いやりの心を体験を通して学んでほしい。今一番欠けているものは「助け合う心」「協調性」ではないかと思います。いじめをなくす手段として最も大切な事だと思います。道徳教育の充実化、ノンフィクション等で命の大切さ等を学んでほしい。今、人を傷つける事に何のともがめもない子供が多い。	男	60歳代
・教育について 施策1...本当に子供の事を考えているなら親が子供といる時間をつくるべきです。親がしなくてはいけない事を学校にもって行ってもらう、まず親を再教育することが大事です。 施策5...見守り隊を作っても子供に知らない人を相手にするなどっては何の意味もないと思います。昔のように他人に怒られ接する事をもっと考えるべきです。	女	40歳代
・環境問題とは直接ではないかもしれませんが飽食豊かなものに溢れている時代です。世界には、戦争、飢餓で苦しんでおられ亡くなる方もたくさんあります。日本に生まれ育っている事に感謝をしてみるのはどうでしょうか？小中高の学校で世界の苦しんでおられる人達のテレビ映画等上映して生命の大切さ食べ物大切さ物の大切さを感じる事により、環境問題にも関心が出るのでは？と思っていますが・・・(戦争等の映画では、小学低学年には強烈かもしれませんが。考慮して)。	女	50歳代
・先の事は大変大切です。いろんな面で子供さん方にも色々日本の戦争の恐ろしさを教え伝える事が大切だと思います。今現在でも、戦争の体験、兵隊さんの体験等、私も聞きました。その方々が本当に大変な気持ちで生活をしていられるのは余りにも気の毒だと思います。お子さん方にも、平和という温かい思い遣りのある子供さんに教えてあげてほしいと思います。	女	50歳代
・福井は子供の教育に力を入れていてすごいと思う。	女	30歳代
・ただ一つ気になるのは、中学生の給食の事です。今、ご飯だけを持って行き学校で業者のお弁当を食べているようですが、中学生と言えば一番の食べ盛りで成長期！！私の実家のある町は保育所～中学校まで一つの大きな給食センターで給食を作りいつもアツアツの給食が届き、みんなで取り合いをしていたのを思い出します。たくさんの子供達の為にも何か良いシステムを考えていただけたなら・・・と思います。でも鯖江は大好きですよ！！	女	40歳代
・給食内容ですが、もっと県内産の野菜を増やしパン食を週0回にし和食を増やしてほしいです。現在、揚げ物炒め物が割りと多くカロリーを油で補っている感があります。和食にして品物を増やしてほしいです。中学校の自校給食または市給食センターを望みます。	女	30歳代
・市長さんの施政所信「特色ある教育の推進」で楽しみながら食べる給食の推進とありますが、学校での給食の様子を見せていただきましたが楽しそうに食べていない子も見受けられました。どの子も平等に楽しく食べられるといいと思うのですが・・・？掃除が始まってから食べさせるのが教育ですか？	女	50歳代
・給食を楽しく美味しい学習の場に、給食の地場産農産物提供はとても良い事と思います。明日の鯖江を担う子供達の育成は最も大切と思いますが、鯖江市の3中学の給食をどうぞ見直していただきたい。最も身体が伸びる中学時代こそ、今盛んに言われている食育をしっかりと(フライや天ぷらが多いよりも)例えばスローフード、野菜を主とした伝統的な食事を与えてやってほしいのです。一つの中学に一つの給食室を作って欲しい。働く人(給食のおじさん、おばさん達の)の顔の見える心のこもった校内に給食の香りの漂う、温かい出来たての給食を。まず子供達は働く姿	女	50歳代

<p>に食への感謝が生まれると思いますし、小学校のように出来たての給食の方が弁当式よりやはり美味しいと思うのです。(今はどうなっているかわかりませんが)効率が良いからといってセンター式にするのではなく、心の栄養になるよう、是非「給食室」で決して贅沢なものではない、まともな(なるべく無農薬に近い地場の野菜中心の)白和えや胡麻和え野菜のたくさん入った汁物、魚中心で例えば昔の法事で出たような料理を一品でもつけていただき、若いお母さん方にも作り方を伝えてあげられるように。(宮崎中、坂井市等に試食に行かれるとかされては!)大事な中学時代にしっかりと「食育」を美味しい給食で教えてあげてほしいのです。将来の鯖江市の成人病予防にどれほど役に立つでしょう。ただでさえコンビニ弁当等添加物の多い食品に囲まれている今の子供達。自分の身をどうすれば守れるか、これからの生き方に何をどう食べて生き抜いていけばいいか、しっかりと指導できる先生を置かれて(栄養士さん)厳しい世の中を生き抜く食の知恵を考えてやってほしいのです。中学校へ登校するとなんとなくブーンと漂う給食室からの香り、昼近くになると美味しそうな匂いがしてくる。優しい給食のおばさん達が一生懸命作ってくれる姿を日常的に目の当たりにする事で、子供達の心も温かくなるのではないのでしょうか。不登校ももしかしたら少しは減るかもしれません。提供してくれる野菜の畑へ行って見学させ、部活に「給食クラブ」を作ってどんな野菜がどんな料理になるか研究させ、新聞を発行して全校生にお知らせする、、、etc、、、レシピを保護者に渡して子供と一緒に作ってみる。給食室を見学して今日の料理がどんな手順でできたか子供に見せて作り方を教えてあげる。料理は理科の実験に似ていて、畑の段階から見せることで理科の勉強にも役立つと思いますし、農薬を使わない事がどれだけ尊い事が、そして野菜の味の差を感じさせればもったいなくて残食など出ないのではと思います。鯖江の小中学が、日本の食育のかがみとなりますようにと祈っております。まずは生身の子供達の身体作りも!すばらしい鯖江市になりますように。PS鯖江の中学の給食を小学校なみにとの願いは昔からの親の悲願でもあったと思います。(給食室も作れない程貧しい市?)前の市長さんは一企業をつぶすことは・・・とおっしゃった(子供の命とどちらが大事?)そうですが、全市民となる三つの中学生の健康のため(心と身体の)どうぞ市の皆様お考え下さい。市民の心ある方々は見ています。牧野様は芸術や文化に理解のあるすばらしいお方です!!芸術や文化もまずはきちんとした生身の身体づくりから・・・まずは大人から食育を学ぶ事も決して意味のない事ではないと思います。6月24日(福井新聞)ボケない食べ方 伊藤晴夫著日本では今後、認知症になる人が急増すると予測されている。糖尿病など生活習慣病が深くかかわってくる「脳血管性認知症」だけでなく、アルツハイマー病にも食事と運動が大きな役割を果たしていると、著者は訴える。認知症の症状の有無をチェックするリストや、予防になるという体操などを紹介。症状への正しい理解と治療の重要性に加え、野菜中心の食生活や有酸素運動による予防の大切さを訴える。PSのPS汁物だけでも伝統産業の河田塗りで出す。漆器の扱い方を中学から教える良さを伝える・・・科学だしを使わず、かつおとこんぶでとった出しで料理してあげる(たんぱく加水分解の入っただしは子供の遺伝子を傷つけます)。</p>		
<p>・中学校の給食をもう少し美味しくできないか。</p>	女	30歳代
<p>・よくわからないが、小学校から英語をしたり、統一テストを何回も(?)していると聞くと疑問である。</p>	男	30歳代
<p>・英語に親しむ活動事業より、日本の基、国語の教養にもっと力を入れて欲しい。教育の元は読む、書くことだと思う。そして学校ばかりに頼らないで、家庭での教育に力を入れるように、両親の教育に力を入れて欲しい。特に躰は家庭だと思う。</p>	女	80歳以上
<p>・日野川、西部地区中学校があっても良いと思う。鯖江は中学校がマンモス化すぎると思う。</p>	男	50歳代
<p>・中学校数が少なく、マンモス化している現状があまり良くないと思う。</p>	男	40歳代
<p>・中学校が少ない。質が低下しているのでは。</p>	男	30歳代
<p>・子どもが小学校、保育園に通っています。教育の施策項目1の取り組みですが学校を通して伝わるものがないです。全国学力テストの結果もどんなかんじが知りたいです。</p>	女	30歳代
<p>・保・幼・小・中と学校の先生や学校に勤めてくれるボランティアの人を増やしてほしい。大人が小人と話しをできる人、場所を増やしてほしいです。経験の少ない人はもっと勉強させて下さい。</p>	女	40歳代
<p>・校区内の体育祭等中学生が運営をしたりするのはとても良いと思う。</p>	女	60歳代

・子供（孫）の入園の時、私立の幼稚園が少ないので入れないかもしれないと聞いた時は驚きました。子供の将来のためにやはり希望する保育園なり幼稚園にはすんなり入れるようにして欲しいなあ～と思います。	女	60 歳代
・鯖江に住んで1～2年なので、まだ詳しく鯖江の事は分かりません。3才の子供がいるので、幼稚園の三歳児保育はとて有難いです。	女	20 歳代
・学校用品（制服・体操服）を買う所が分からなく先生に聞いても知らないと言われ、何処で買っていいのか分からず困った。	女	30 歳代
・鯖江幼稚園について。鯖江幼稚園と王山保育園が合併していますが全く何も良い点がありません。合併する時に市の説明としても良いことばかり言っていました、実際に自分の子供を通わすと、何も良いことがないのです。保育園と一緒にだからといって延長保育をしてくれる訳でもなく。一時預かり保育も空きがないと断られることが多いと聞きます。子供を迎えにいても子供同士が、遊ぶ約束をしたりするのに玄関で話していたりすると、保育園側の昼寝の邪魔だと追い返されます。他の幼稚園のように園庭の開放をしてくれることありません。何もかも保育園に遠慮して窮屈な感じです。それと気になるのは、担任をする先生が何人も辞めていかれたという話です。短い間に何人も辞めるので不安がられている親御さんいらっしゃるそうです。先生方も働きにくい幼稚園に、これから先も子供を預ける事に不安を感じます。子供達がのびのびと過ごせる幼稚園にしてほしいです。福井市のようにもっと私立の幼稚園があっても良いのではないのでしょうか？親が子供の預け先を選べないなんて変だと思えます。	女	30 歳代
・高齢者の知恵を鯖江の活性化に生かすことができないか。次の鯖江を、福井県を、背負う若者の教育（社会教育の中で）に生かすことはできないか。	男	70 歳代
・地域ぐるみでの子供教育を。教育に地域性がなくなってきた。高齢者の方にもっと教育に携わってもらってはどうか？	男	30 歳代
・小学児童の小さいじめ（特に女子）。成長期における体格等について、デブは殺せなどとてびっくりしました。学校の方ではわかっていますか？家庭では気をはっているようにしています。共働きの親子さんも仕事に大変でしょうが充分子供さんを見守って下さい。子供さんも悩んでいます。よろしく願い致します。	女	60 歳代

生涯学習について（4件）

・高齢者が多くなった現在、東部西部と中心講座を少なくして各地区で行ってほしいものです。理由は足腰が弱くなったから出前を要求します。町内にも時々でも考えるべし。	男	70 歳代
・子供や高齢者の支援は多いが、中年の支援は少ないと思う。神明の方にも、中高年大学のようなものがあると良い。（良いお話ということで、いろんな女の人が家を回って、いろんな所でボランティアで講演をしている事や、悩み事の相談に乗っている。）	女	50 歳代
・いきがい講座の中に健康講座（体操）もあるといいと思います。	女	60 歳代
・パソコン無料講座。市民参加の教室。	女	30 歳代

芸術・文化振興について（8件）

・継体天皇1500年祭が終わっても、毎年継体の会に数百年もの補助など勿体ない。一般の市民はそんな会が有ること知らぬ人が多くいます。なんで継体の会など必要なのか。どんな活動しているのか知りたい。	男	70 歳代
・鯖江市の歴史や文化風土を手広くわかりやすくまとめるべき。	女	20 歳代
・コンサートホールが少ない。もっと身近にコンサートをできるような（小さなホール）施設が必要。遊技場が多すぎる。生の音楽に触れる、生のスポーツに触れる、生の芸術に触れるというような感性を育てる街にしてほしい。中心部だけが動いているように見え、郡部はまだ変わらぬまま・・・良い物は残し、改良すべき事は改良していく。若者の努力がもっと必要。年配の人が多からか鯖江市全体が地味で古くさいイメージがある。鯖江の郊外にも目を向け、どんどん発信してほしい。すばらしい環境が残っている所がたくさんあります。野外コンサート、野外体験、野外スポーツ、自然を生かし、自然の中でたくましく伸び伸びと感性豊かな子供が育っていく街に期待（テレビっ子、ゲームっ子ではなく大人も協力しながらもっと外に出ましよう）。生の音楽を聴かせるという考えを親が持っていてほしいですね。	女	50 歳代

・近松門左衛門関係に金を使い過ぎ。鯖江市に対して何の貢献があったのか？文化も大切だが基本は平和があって成り立つのでは…。平和に貢献のあった施設に金を使うべきでは。36連隊関係等陸軍墓地など戦争を知らない市長議員の方々は戦時中の苦しみを体験した方々の意見をきくべきでは。	男	70歳代
・本年度より市美展が発足となりましたが、他の市の真似事のような展覧会ではなく鯖江独自の作品展にしてはいかがでしょうか？他の市からも見に来て下さる様な…。例、イーゼル・カンバス持参で大盛りの花（なかなか自宅では用意できない）又はモデルミスつつじを描き競うとか、参加者には何か参加賞を出す程度にして。後日作品展。	女	50歳代
・図書館前のエリアは公園なのか？図書館で子供向け企画ある日は、そのエリアを使い外を紙芝居や、ニュースポーツ紹介（課のコラボ）	男	50歳代
・表面ばかり（公園整備や観光）上達するのではなく、今ある物、伝統的な物も重要視してほしいです。越前市はお寺めぐりなどありますが、鯖江でも実行してもらえば参加したいです。	女	40歳代
・子供にもっと地元の文化や歴史を伝えるべき。	女	20歳代

スポーツ振興について（10件）

・スポーツクラブ大変ありがたいです。指導者の方に頭が下がります。	女	30歳代
・もっとスポーツにも力を入れて欲しい。ひとつのスポーツを鯖江の中で市民のスポーツにするような。	女	50歳代
・鯖江市の政策や重点的に推進している事を深く理解していないのでわからない項目が多くありました。鯖江市が管理している野球場について、他の市や町に比べて駐車場が小さく施設の老朽などが目につきます。他地区で行われた県大会を鯖江市で開催するとなった場合、問題となるのではないのでしょうか？	男	40歳代
・スポーツクラブが他市にはないと聞き、場所や指導者の確保等大変でしょうがこれからも続けて頂きたい。	女	30歳代
・（家内の意見です）文化施設・スポーツ施設が市内バラバラであり、分かりにくくもあり、使い難い。スポーツ施設に関しては中途半端。どんなインドアスポーツにも対応できるような所なく、バレーはバレー、バスケはバスケ etc であり、スポ少の子供も一般も使えるよう手直しして欲しい。スポーツに「力」入れていると言うのに施設が伴わない。スポーツ人口は増えているとは思いますが……。スポーツ人口増えている為、観戦者、支える家族も一緒に動く。ワンストップで会場、スーパー、交通便、パーキングありが理想。駅裏はスポーツ関連でまとまると県外者に来やすい。つつじマラソンに多くの方がみえるが市内でお金をおとす所がない。例えば、キャップ参加品よりも買い物券。（市内買い物、入浴情報つけ）施設＋芝生公園＋買い物	男	50歳代
・市の色々な企画は、一つの課だけのことが多く、例えばおじいちゃんおばあちゃん課＋スポーツ課＋健康課で一つの企画で家族みんなの事考えたらいい。ワンストップです。何回も出向かず、みんなで一度に。	男	50歳代
・地域でのスポーツ育成、鯖江が強い種目を増やす。スポーツ活動を通しての教育。	男	30歳代
・市民体育大会は、いつも役員が出ているだけで毎年いやいや出てきている人がほとんどみたいだが他にやり様がないだろうか？	男	20歳代
・スポーツ振興について同じレベルで補助を決めるのではなく、昨今の駅伝の上位入賞など芽生え大きく育ちそうになった種別には3～5年間続けて予算を増額し、万年下位のスポーツ種目には減額していく様にメリハリをつけて予算を考えた方が良く思う。これは種目に差別することにはならないと思うし、県市にとって名前をアピールする事となる。	男	70歳代
・体育館の整備をもっとよくしてほしい。	男	40歳代

青少年の健全育成について（7件）

・かけこみコール110番の家がありますがいつも玄関にカギがかかっているのでかけこみしたときどうなるのかなといつも思っています。	女	80歳以上
・駆け込み110番の家の設置、大変有難いと思っていますが、子供と駆け込みコール110番の家の人と会う機会がないように思います。できる方法はないでしょうか。	女	50歳代

・ゲームセンターに居る小中学生をちゃんと注意すべき。	女	20 歳代
・私の住んでいる北中山地区の小中学生は、朝会うと"挨拶"を必ずしてくれます。最初は、こっちの方が戸惑ってしまって……。すごく良い事だと思います。素直に挨拶を交わせる地域の雰囲気を大事にしていきたいと思います。	女	30 歳代
・他県から来ました。前の県では私服で集団登校もありませんでした。子供の登下校時の安全は地域の方々に犬の散歩を登下校の時間にあわせて頂いたり、親が交代でパトロールをして守っていました。子供たちは時々道草をしながらも伸び伸びとした表情をしていました。鯖江に来て安全に良い子供にという大人の思いが強すぎて、子供が窮屈なのではと感じることがあります。子供たちの表情があまり良くないように思うことがあります。	女	40 歳代
・スーパーなどで子供さんに声をかけてもこちらの顔を見るだけで反応がありません。今の世の中知らない人とは話さないという事になっているのだと思いますが、小学校へ通う町内の子供さんの中には挨拶をしてくれる子がいる事が嬉しいです。やはり安心して住める世の中、鯖江であって欲しいものです。	女	50 歳代
・夜道も歩くのも不安になる時代になり残念に思います。コンビニを24時間ではなく夜中、営業しないで欲しいです。パチンコの時間を23時までに戻して欲しいです。将来の子供達が心配です。	女	60 歳代

(6) その他(142件)

「鯖江市の住みやすさ」について述べている意見が多く、今後のまちづくりにおいても、『住みやすい』がキーワードとなっている。

住みやすさについて(42件)

・住みやすくいい町です。昨年の夏の花火も楽しかったです。	男	30歳代
・鯖江市全体に良い町だと思います。皆様のおかげだと思う。ありがとう御座います。	女	60歳代
・長い間、鯖江市に住んでいて特に不満に思ったことはありません。きっと住みやすい良い環境だと思います。	女	60歳代
・鯖江市は他市と比べても住みよいと思います。これからも鯖江のために頑張ってください。	女	20歳代
・全体的に活発に取り組まれていて、美しい町になっていると思います。今後も維持し更に良くなってすみやすい鯖江市にしてください。	女	40歳代
・今住んでいる所は国道8号もすぐ近いし、高速道路の鯖江インターもすぐ近いので大変便利です。車の音や他の気になる事もなく、住みやすい気に入っています。	女	60歳代
・鯖江市に住んでいる事大変嬉しく思います。長生きしたいです。	女	80歳以上
・色々のアンケートを調べる事に非常に感心と感謝をしました。私は高年大学へ23年になりますが、バスがあればこそ(年のため)と思いますし大変勉強になります。又、公民館活動も大変よいと思います。結婚しました時代よりだんだんすばらしく、文化的、又農に対してもよくなってきました。又、仏法に対してもよく学ばしてもらいますし色々のクラブ活動で体力、学力、又みなさまとの親しみ(男女)にうれしく思います。鯖江市に大いにうれしくよるこびと感謝を持っています。有難う御座いました。	女	80歳以上
・市民が住みやすいと感じる鯖江市であればよいと思います。	女	30歳代
・鯖江市が他の市より優れている所、住みやすい所がたくさんあって大好きです。これまでで十分良いと思っています。 ・お年寄りや障害者の人が増え、外国人が増えると市もだんだん変わっていくのが心配です。	女	40歳代
・鯖江市はとても住みやすい街だと思います。総合的にみると住民のマナーも良い方だと思います。これからも元気な街にしていきたい。	女	20歳代
・鯖江市を良くする、住み良い所にする。鯖江市に税を納める人口を増やす。他の市町村から鯖江市に住みたくなる町をつかってほしいです。	女	40歳代
・若い世代が将来安心して住める町になる事を願っています。	女	30歳代
・人口減少、高齢化に伴う街全体の活気のなくなる事が予想される為、福祉優先の住みやすい街づくりを考えて欲しい。	男	60歳代
・鯖江市に生まれ81才の今日まで鯖江市に住んでいて本当によい市に生まれ住んで良い市で育って有難いことと感じています。75才まで仕事の都合で以前から高年大学へ通学したいと思っていて出来なかった高年大学へも今年で六年目となり楽しく受講しています。この良い市の今後も益々発展する事を願って居ます。	女	80歳以上
・緑が沢山あってきれいで気持ちよく住みやすい町です。 ・近所の付き合いがうまくいかず嫌がらせが多々あります。	女	50歳代
・今回アンケートに参加しましたが、分からない事が多かったので反省します。鯖江は、とても住みやすい地域だと思いますが、まだまだ良い町になる事を期待しています。	女	20歳代
・鯖江市に住んでまだ何年も経っていないのですが、とても住みやすい地区です。環境と人間性だと思います。子供(幼稚、小学校)などの通学のこと考えていただきたいと思います。	女	60歳代
・他県から来ても住みやすい環境にしてほしい。	女	30歳代
・鯖江市は住みやすいです。病気のため外に出ないので分かりません。	男	70歳代
・鯖江市に住んでいられる事に満足しております。今年は、西山公園の桜つつじが美しく、幸福に過ごさせていただきました。ありがとうございます。	女	60歳代

・鯖江市は住みやすい街だと思います。このままの住みやすい街にしていくためにも自然を大切に街づくりをすることが大切だと思う。また、子供や高齢者・障害者の方も住みやすい街づくりをすることが大切だと思います。	女	20 歳代
・鯖江市に住んで35年になります。とても住みやすい所だと思う。	女	60 歳代
・鯖江は海にも山にもちょっと車を出せば短い時間で行くことが出来、住みごごちはとてもいいです。活気あふれた町づくりをよろしくお願いします。	女	70 歳代
・鯖江市民の多くの方が鯖江を愛し、誇りに思っていると感じました。(街の中央にある西山公園、福井市にも近い、地場産業が盛ん等)住みやすいと思います。	女	40 歳代
・鯖江市は住みよいと思います。市長の市民の代表という親しみやすい態度がいいと思います。あらゆる面でバランス良く発展していかなければならないので、市民が意識を高く持てるようにならなければならない。	女	60 歳代
・鯖江市はとても住みやすい所です。	女	40 歳代
・鯖江は良い所だと思っている全国的に見て(県を含め)教育、スポーツ、能力高く、住み易さは上位にある。	女	80 歳以上
・住民の生活の安心を与える行政を続けてほしい。	女	50 歳代
・保健福祉関係が充実していると「住みやすい」「市民に優しい」と思うと思います。	女	40 歳代
・鯖江に住みたい人を多くするためにブランドを作っていく。長く住むと得する社会にすること。若い人の健全育成に力を入れるべきである。	男	60 歳代
・近隣市町村との連携や融通の利く、働く若い世代の生活基盤が作れる様、安心できる町づくりをお願いしたい。	女	20 歳代
・健康で環境に優しい政策を。	男	30 歳代
・コンパクトな市で生活インフラが整備されて住み良い。	男	70 歳代
・住民としての感想はとても住み良く、綺麗であり、市が熱心に様々な取組みをしていることの具体性が現実的に感じられる。	男	50 歳代
・私は結婚して鯖江に住みだしましたがとにかく鯖江は住みやすい！！の一言！地域で取組むことも市民の方々がみんな一つになって、一生懸命！！西山公園も大好きで、実家のある地元の友達にもお勧めしています。福井市と合併しなかったこともとても良かったと思います。もし、これが合併していたなら、これだけの取組みをすることはとても大変な事！！鯖江市の規模が一番やりやすいのでしょうね。	女	40 歳代
・私は鯖江市がすごく好きです！合併とかしてほしくないです。これからもっと繁荣してほしいです。	女	20 歳代
・他の市町村に比べてだいが住みやすくなってきたと思います。これからも頑張ってください。	女	20 歳代
・私は老人ですのであまり市政の事は分かりませんが、鯖江市は他の市町村と見るととても住み良いです。イキイキサロンはとても楽しみです。先生にお寺さんもお願います。	女	70 歳代

今回のアンケートについて(12件)

・専門の職員が2・3年で変わってしまう。相談ごともあるので引継ぎをうまくして欲しい。年寄りにはアンケートは郵送でなく、直接持ってきて一つ一つ説明して欲しい。	男	70 歳代
・こんなアンケート無駄だと思います。答える方としては真中へんでしか書きようがありません。格別、特別なこともないですし、無駄なお金を使っていると思う。普通の会社ではこんなアンケートの問い方はしない、市民の税金を使わないで下さい。	女	60 歳代
・封筒をなくしたので切手を貼って出しました。ちなみに今日6月23日(火)にアンケートを提出する様催促のハガキをいただきましたので今日提出します。アンケートの量が多すぎです。	女	60 歳代
・アンケートの調査結果を教えてください(公表)。また、この調査によって今後どうするかも(公表)。アンケートだけが目的にならないように。	男	60 歳代
・今回のアンケートの内容が僕らには非常に分かり難かった。この書き方だと市役所に勤めている人にしか分からない。	男	30 歳代
・市のイベントとか集会などにあまり出席した事がないのでアンケートに対して満足度、不満など一口には言えないと思い、分からないにをつけました。申し訳ありません。	女	70 歳代
・このアンケートは非常に分かり難い。	女	40 歳代

<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの項目自体末端市民は、解らないものが多いと思います。施策している担当部署や政策や環境は特に解る方は少なく保健福祉については、幼児、高齢者のいる家庭でないとなかなか難しい。産業については専業主婦主夫教育についても子供がいる家庭という風に無作為に選ばれたのはわかりますが、これで正確なデータになるのか疑問で私自身も正確には答えられない質問があり、適当な回答も当然出てくると思います。と、いう様に今回のアンケートのすべての項目をもっとわかりやすく誰でも解る言葉で表現し、市民に理解と協力を求める方が良いのではと思います。アンケートを出している側は解っているからこの様な表現をするもので末端市民の目の高さに合わせてものに何もかもしてほしいです。今、40～50位の市の方は、正当な地方公務員試験も受けずに属に言う"こね"で入った方もいる様で(もちろん役所内勤務ではないにしても)そんな事ができる自体すごい不信感があります。私が市役所に行った際、担当の人を待っているとすぐ前の女の人が丸い大きなお煎餅を両手で肘を着き食べていました。あ然でした。 ・最後にこのアンケートが、又市民にどういう形で報告されるか・・・多分一方通行で終わりでしょう。現状では、教師や会社役員のように一年ごとの見直しをしてもいいのでは・・・年金の2200万を待っていて仕事を適当にしている人達に将来性や信頼度がうすれます。 	女	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの内容が難しすぎる。 	女	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・自分が関わったことがないことは全くわからない。質問も大きすぎて答えるのが難しかった。 	女	20歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの項目の中の 印の通りです。 	男	80歳以上

市職員について(23件)

<ul style="list-style-type: none"> ・市職員の態度(特にあいさつ)が悪い。わからない事を聞くのに電話するがなかなか応答がない。鯖江市市会議員数を半分に減らしてその分障害者の生活に力を入れて下さい。 	男	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・どの取り組みよりも先に市役所職員の態度を改めてほしい。どの窓口へ行っても「あんた誰？」みたいな顔をしてなかなか来ない。特に2F3Fは市民課と違い、態度が悪い。市民課、上下水道課は結構対応が速いが、その他の課は全くといっていいほど対応が悪い。民間だったらあんな態度はありえない。どんだけ、偉いのですか？一つの事を聞くのに、いろんな課をたらい回しにされ、挙句の果てに「福井市に聞いてみて」とか「県が」とか「国の制度が」と言って逃げるのはやめて欲しい。鯖江市としてきちんと判断が出来ないのか(怒り) 女性職員は判断が出来ないらしく、そんな職員が高額な収入があると思うと腹が立つ！もっと判断力をつけて下さい。 	女	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・市職員が多すぎる、外回の事に二人乗って助手席の人は居眠りをしている。とても遺憾に思う。 	男	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・市職員の市民に対する姿勢が大変良い！ 	男	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・市政、市職員、各団体等の役員は、弱い所には強く、強い所には弱いというのが目にあまる。 	男	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・市役所各課のサービスがますます良くなっているのがうれしいです。頑張ってくださいね。 	男	70歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館(文化の館)は、使いやすく、職員の方も丁寧で素晴らしいと思う。 	女	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・市役所の人の態度が相変わらず悪い人が多い。行きたくないと思うことがよくあります。鯖江市の顔としてしっかりしてほしいと思います。 	男	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・以前住んでいたところより市役所の対応が悪い。 	女	20歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・官、公務員はもっと住民を大切にしてほしい。言葉づかいに気を付けてください。 	女	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・市の職員に対してクレームが有る。市の職員の中には町内の行事には出てこなかったり、率先して範を示さなければならぬのに非常に腹立たしい。ゴミステーションの掃除にしても私の町内では水道水で洗うようになっているのに私の町内の職員は洗っていない。非常に腹が立つ。 	男	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・昔からでしたが今もコネで市役所職員になっているとお聞きしています。良い人材を確保してほしいです。 	女	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・市役所全部の受付の人がそうではないでしょうが、呼び出ししておいて分からない、他の人も分からない、擦り合い・・・どうなっているのでしょうか。もう一度指導が 	女	80歳以上

必要ではないでしょうか。		
・鯖江だけではないですが大人のモラル低下、これも鯖江だけではないですが。市役所の対応は素晴らしいものがあるのでこれからも続けていってほしい。	男	20 歳代
・市役所の職員の私服は良いがカジュアルすぎるような人がいるので違和感がある。	女	50 歳代
・市役所の各課の整理、整頓を充実したら？飲み物を飲んでリラックスしている暇があったら周りを少し片付けてはいかが？永久就職をしたと思って楽に構えているのでは？市民は見ているのですよ。世間では就職難で困っている人が沢山居る事をお忘れなく！！税金の無駄使いの人が多いうように思われます。	女	60 歳代
・市長をはじめ市の職員の方々に景気の悪さをもっと実感してほしい。	男	60 歳代
・市役所職員の対応の悪さが見受けられる。（上から目線でみる）	男	50 歳代
・市役所窓口で担当者が昼食を取りながらも対応しているのは非常に良い。	男	40 歳代
・市役所の方はみんな親切で、聞いたことをわかりやすく答えてくださり、良いと思います。 ・百男市長はとても庶民的な印象で好感が持てます。これからも鯖江市のためによりしく願います。がんばってください。	女	40 歳代
・市の公務員の中には、まじめな人もいるが、いい加減な人も多い。	女	50 歳代
・一部の市役所の方だとは思いますが、とても冷たい感じがするので分からない事があっても市役所に質問し辛いです。とても親切に接して下さる方も沢山いらっしゃると思いますが、少数の悪いイメージの方の影響、印象がどうしても強くなってしまうので市のイメージが悪くなってしまうと思います。市の行政計画のアンケートには全く関係ない事で申し訳ないですが、より良い市の将来の計画を立てるためにも、先導、指導役となるべき市の職員さんの意識改革も大切だと思います。	女	20 歳代

その他（65 件）

・市長さんが地区民体育祭等に来られるのは無駄だと思います。もっと、どうしても必要なお仕事に頑張って下さい。市長さんがお見えになっても嬉しく有りませんので。	男	70 歳代
・自然と家族が安心して暮らしていける地域を現在将来に残して行きたい。	女	60 歳代
・ここ数年で生活（住宅、仕事、治安）悪くなったと思う。	男	40 歳代
・最近インターネットをはじめ、全く動かずに物事ができるようになりましたが、私としてはあまりにも便利になりすぎて、人間がますます、怠け者になるような気がします。もっと人と人が直接対面するような世の中を望みます。	男	40 歳代
・以前、TV 番組にあった『越前屋俵の助 見回り奉行』みたいなのを作るべき。	女	20 歳代
・親も子供も道徳に忠実に。基本ができてない、親、子供。甘い時代に親になって子供はなお、甘になっている。	男	60 歳代
・鯖江市の人達は物の言い方が悪い。言葉の言い方で人に協力したり、協力しなかったりする事が多い。人間は皆同じという考えを持つべきだと思う。話し方ひとつで仲良くなったり協力したりしなかったりする事が一番心に残る。みんなに優しくそして助け合って、この時代を生きてゆきたいと思う。物言いを良くして助け合っていくべきだと思う。	女	50 歳代
・何事も市や県や国に頼るのではなく、もっと自分で自立していく様に指導していただきたいと思います。今の人間は何でも人のせいにしすぎだと思います。	女	60 歳代
・区費が高い。	男	30 歳代
・この不況風が吹く中で、個々のご質問に何と答えていいか正直わかりません。日頃感じていることは、色々な会が乱立し、会同志の役割が明確でなく、綱引きする様な重複するところが見られ、かえってとまどってしまいます。この上は、分散化したいろいろな委員会を統合し、シンプルに整理していただきたいと思います。	女	60 歳代
・私はいつも思うのですが、最近の若い者はものの言い方が悪く、口が汚い。もっとものの言い様があるはず。これで今まで教育を受けた者とは思えないような気がする。もっと人に接する言葉づかいに気をつけて欲しい。一つ間違えば大変なことになりかねない。公務員の方は少ないのですが、商売人の方が多いように思います。国会議員も誤った言葉一つでやめなければなりません。鯖江市を良くするためと思って一筆書かせてもらいました。これも言いかえれば荒れ果てた社会の為でしょうか。	男	70 歳代
・鯖江市内で災害があっても、一方には励ましをして、同じ地区の他方には励ましをしない議員さんがいました（災害があっても）。	女	60 歳代

・有難いと思っています。妻の介護に専念して居ます。地区、その他の活動に御無沙汰しております。時代遅れで申し訳ありません。分からない箇所ばかりですみません。行政を信じています。	男	80歳以上
・牧野市長大好き応援しています。	女	70歳代
・安全、安心の町づくりに努めてください。格差のない社会に努めてください。	男	70歳代
・鯖江市に住んでまだ数ヶ月ですが知らない事ばかりなのでこれから色々を学んで行ければ良いと思います。	女	30歳代
・市役所に勤務されている皆様は各家庭の納税状態等担当官は御存じだと思います。さまざまな理由で納税が遅れている方もいると思いますが...どうぞ取扱いには十分意を用いて下さい。守秘義務は徹底していただきたく思います。	男	30歳代
・香典についての提案です。町内の場合5000円包で直返し3000円の商品券が相場ですが、1000~2000円包で返しナシという規約を市主導で区長会などで討議して頂きたいと思います。世の中不況ですし高齢化、核家族化、省エネ、エコ、簡素化等時の流れです。通夜が続く事も有りますし規約があれば出す方も返す方も受付係など双方が助かると思います。同じ町内でも個人との関係も有りますが、毎回5000円だと通夜の度に悩む人も多いと思います。規約の有る市町村はかなり有る様に聞いています。私は時期尚早とは思いません。検討の価値有りと思います。	男	70歳代
・生まれ育った鯖江市をもっと他の県にアピールしたい。	女	20歳代
・立場にいながら悪質な人は排除してほしい。	女	60歳代
・東京の都知事がしておられる介護のポイント制、商店街を組んでしておられるのはいいと思う。	女	60歳代
・わからないというかあまり興味のない事ばかりで深く考えた事がありませんでした。生活していて不満がないって事は市政がしっかりしているってことなのでしょうね。ただ一ついつも思うのは市役所内をもっと明るい雰囲気にしてほしいなと思います。市役所に用事があると行くのがおっくうになります。	女	30歳代
・市役所(1~2年前?)に行った時各自の机上が雑然としていたのでもっと整理されては。	女	60歳代
・昭和50年頃から比べると市はとても整備され、きれいになったと思う。他県の友人に鯖江は美しいと言われると嬉しい。	女	60歳代
・老人への対応はいいと思うが中高年の対応がやや弱いのではないかと思います。	女	50歳代
・人と人のふれあいがだんだんとうすくなっている様に思われます。これも社会環境が悪くなっているからでしょう。鯖江市はすばらしい所がまだいっぱい隠れているのではないのでしょうか。市長さんをはじめ、もっとふれあいのあふれる市、町になっていくことを希望しています。子供たちが元気でもっともっと若い人達を応援していきたいものです。子づくりも応援します。	女	60歳代
・鯖江市に生まれ育った私ですが、今回の調査票を読ませて頂き、私のような凡人にはあまりにも知らないことばかりです。又、忙しい日々を送っていて世間知らず鯖江知らずでお恥ずかしい限りです。孫育てがすんだら少し外に出て社会見学してみたいと思います。こんな私を選んで頂き申し訳ございませんでした。今年は久々に大役を受け、うるしの里まつりにおいて下さいました牧野市長様がチケットを買って下さいました。間近でお目にかかり感激致しました。気さくなお人柄は今でも忘れません。ありがとうございました。まったく関係のない事ばかり書きまして参考にならず、すみませんでした。	女	60歳代
・生まれてからずっと鯖江に住んでいますがこうして見るとわからない事ばかりでした。これから少しずつ見たり聞いたりしていきたいと思います。	女	60歳代
・余り利用していないことや実感がないため重要なことではあるが満足度の評価はしにくい。	女	60歳代
・各公民館や学校などには確かにAEDが取り付けられているのが見られますが時間になると鍵がかけられ午後10:00以後は取り出し不可ではないですか?それってどうなのかなと疑問に思います。	男	60歳代
・鯖江市の良さが少しずつわかり、これからも鯖江らしい活動をして欲しい。	女	40歳代
・行政の方々は頑張っておられることではしょげど、それがあまり伝わってこない。	女	50歳代

<ul style="list-style-type: none"> ・私事ですが鯖江市に嫁いで40年いろんな事がありました。よいと思って行って来た事が悪かったり、至らない事もただありました。でもここまで頑張ってきたのは鯖江市を信じたからだと思います。鯖江市の政策全般を見るにあたり市の職員の方を始め多くの方々の方々の英知と努力によって築かれたものだと思います。私個人といたしましては、6万8967人の中の一人として鯖江市を信じこれからも誇りをもって生きていきたいと思っています。保育・教育に関係することは身近に孫が市の教育に携わっていないので、わからないので書いて頂きました。 	女	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・楽しくゆったりと生活が出来たら一番幸せだと思います。又、この町が皆にとって故里となる様伝えていきます。 	女	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・老人は他人の迷惑にならないように注意して下さい。 	男	不明
<ul style="list-style-type: none"> ・六年ぶりに戻ってきましたので、施策に関して十分な理解ができていません。 	男	20歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・マイナスイオンが流行っていた。背中、腰、神経痛、かかとなど無料で治してくれた。したがって病院へ行く回数が減った。 	男	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・他県他市の模倣ではなく、鯖江市の特色を生かした取り組みに期待します。 	女	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・特にありません 	男	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者(75才以上)世帯が多い理由 大学進学によるもの 親はまだ若かったので親も同居を望んでいなかったともいえる。思いはいろいろありますけど、今更何を言う気になりましてもなるべく言わないよう思わないようにしています。 	男	70歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・息子がいないため(仕事)母が書きました。昨年の7月に転居した為何も分からないので失礼しました。私は障害者の為あまりご協力はできません。乱筆乱文にも失礼しました。 	女	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・今の市政には満足している。特に過疎地の支援の充実と明るい町づくりに積極的に取り組んでほしい。 	男	80歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・細々と分からない事ばかりです。今、私の仕事がなく困っています。毎日生きる事で精一杯です。 	女	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・フランスを目指そう! 	女	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・国も県も市も私達家庭も無駄無駄を省きご先祖様に感謝申し上げながら、自然体の暮らしを。そうして出費少なく安穏な世の中で楽しく暮らしたいと思っています。それが幸せの基本ではないでしょうか。これ以上の発展はいらないと思いますが。 	女	70歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・すみません。全く把握しておりません。 	女	20歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・健康で安心できる市民生活をやはり優先して頂ければと思います。 	男	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・地域性と言うか。田舎者の考えと言うか。地区で何らかの役をしていると特別みたいな顔をして他の人を見下ろす人がいる。何故、毎年、こういう人を選ぶのか理解に苦しむ。 	女	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・保健や医療、福祉の充実した優しい街になるよう期待しています。 	男	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・市役所のマニュアルをちゃんと作ってほしい。ISO取るくらいの。 ・特定団体(公務員含む)の為に鯖江市民全体の為に頑張って頂きたい。 	男	30歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・市民が集う町にしてほしいです。 	女	60歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・祝日に関する行事については申し分ないが、それぞれの家庭に於いて祝日に対する意識の高揚を考えるべきではないだろうか。その最も手近なことで国旗を出すという考え方。国旗に対する偏重が今もなおあるような気がする。即ち軍国主義、戦争・・・快くお祝いする。それには旗を出して掲げ、おお～～～誰もどこの家も今日の祝日について日本中が共に喜び楽しみを分かち合う現代人になってほしい。 	男	80歳以上
<ul style="list-style-type: none"> ・分かる事と分からない部分があり、なるべく広報を見る様にして理解をしたいと思っています。まだまだ市政について、細かく考えていなかった、年もあり積極的に参加しながら意見が言える様になればと考えます。 	女	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・現在単身赴任中で週末は鯖江(自宅)ですごしているが大半を富山で過ごしているため、詳しいところは分からないので、このような回答になりましたが、よろしくお願ひいたします。 	男	50歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・あまり、パフォーマンスばかりせず市民の為に鯖江市であってほしい。特に市長においては... 	男	20歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・市だけの問題ではないが、工事等が遅く何をしているのか不明な点も多い。 	男	40歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・地場産業の育成と産業をしている所には、この間テレビで漆器関連でしたか、外国での活動とかいろいろやっていますが、行政の中での専門家の力があるのでしょうか 	女	50歳代

か。育成も大事ですが、その部署での専門家とかおられるのでしょうか。あるきっかけで相談に行きましたが、答えが無く跳ね除けるだけで。いろんな道があることを教えてほしかった。		
<ul style="list-style-type: none"> ・景気を回復して下さい！ ・年金を早急にして！ ・息子を頼む！ 	女	40 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・若者の活動の場を広げて出会いの場を作り子供を生み人口の減少を止めてほしい。 	女	50 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・また、私の一方的な意見ですが、弱者（障害者および老人等）に対して、あまりにも過保護的になっているような気がします。決して福祉をするなという意味ではありませんが、昔のように「もう少し我慢する」という事を教えていくのも行政の役目ではないかと思うのですが。「我がまま、気まま」と「自由」とを履き違えている弱者の方が、結構居られると思うのですが。勝手な意見ですいませんが。 	男	40 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・団塊世代の人の活用をして介護の足りないのを補う方法また、市が賑わうには若い方の結婚があるがそういうのを促進してほしい。 	女	60 歳代
<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の整備の事ですが、北野市市営住宅に住ませて頂いておりますが、風呂場（浴室）の壁にカビが生え、個人で直すのでしょうか。A棟なので入居した時、ボイラー（湯沸し）は個人で取り付けました。 	男	70 歳代

第5次鯖江市総合計画策定のための市民アンケート調査

鯖江市の未来のために

皆さまのご意見をお聞かせください

調査ご協力をお願い

皆さまには、日頃より市政に対してご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

現在、鯖江市では、平成22年度から平成26年度までの5年間を期間とする第5次総合計画の策定を進めています。

総合計画は、私たちが暮らす鯖江市が、これからどんなまちになってほしいかという夢や思いを実現するための基本的な施策の方向を定めるものです。

今回の市民アンケート調査は、行政のパートナーとなる市民の皆さまの市政全般における意識や満足度など、ご意見やご要望を計画の中に十分反映するために実施させていただくものです。

対象者として、20歳以上の鯖江市民の方から2000人を無作為に選ばせていただきました。ご回答いただいた内容は統計的に処理をし、プライバシーの保護はもとより、他の目的に利用することは一切ございません。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成21年6月

鯖江市長 牧野 百男

【調査票の記入について】

- 1 調査票は、あて名のご本人がご記入ください。
- 2 黒のボールペンや濃い鉛筆などでご記入ください。
- 3 ご記入いただきました調査票は、平成21年6月26日(金)までに同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、ご返送くださるようお願いいたします。
- 4 調査票に不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

鯖江市役所 政策経営部 政策推進課 担当 宮田・小谷

TEL 53-2212(直通)

FAX 51-8155

Eメール SC-Seisaku@city.sabae.lg.jp

鯖江市の政策全般についてお尋ねします。

下記の項目ごとに、これまでの鯖江市の取り組みについての満足度と今後取り組む施策の重要度について、あなたのお考えに一番近い番号を「1～5」の中からそれぞれ1つずつ選んで、番号に をつけてください。

NO	施策項目	具体的な事業（例）	満足度					今後の重要度				
			非常に満足	まあ満足	やや不満	非常に不満	わからない	非常に重要	まあ重要	あまり重要でない	全く重要でない	わからない
1	まちづくりへの市民参加に関する取り組み	・市民活動団体の社会貢献活動支援 ・市民からの提案の事業化など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	市民への行政情報提供に関する取り組み	・広報さばえ等の全戸配布（月2回） ・丹南CATV、たんなんFMへの行政情報提供など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	行財政改革に関する取り組み	・行財政構造改革プログラムの基本目標達成や財政健全化法に定める4指標の適正水準維持など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	近隣市町村との連携による広域行政に関する取り組み	・近隣市町村との連携による自動交付機の設置、クリーンセンター、葬斎場、公立丹南病院の運営など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5	多文化共生（国際交流）に関する取り組み	・外国人のための生活情報支援ガイドブックの作成 ・たんなんFM中国語情報放送など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6	男女共同参画社会の実現に関する取り組み	・男女共同参画ネットワーク設立 ・「男女共同参画都市」の宣言など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7	消費者保護に関する取り組み	・相談員による出前講座の実施 ・消費者センターの充実など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

鯖江市の保健福祉についてお尋ねします。

下記の項目ごとに、これまでの鯖江市の取り組みについての満足度と今後取り組む施策の重要度について、あなたのお考えに一番近い番号を「1～5」の中からそれぞれ1つずつ選んで、番号に をつけてください。

NO	施策項目	具体的な事業（例）	満足度					今後の重要度				
			非常に満足	まあ満足	やや不満	非常に不満	わからない	非常に重要	まあ重要	あまり重要でない	全く重要でない	わからない
1	誰もが社会参加できる体制づくりに関する取り組み	・地区公民館、自治会の事業の充実 ・老人クラブ、壮年会など地域活動団体への支援など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	福祉ボランティア育成に関する取り組み	・社会福祉協議会と連携して手話、点字等サークル支援など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	高齢者福祉に関する取り組み	・市内入浴施設利用補助 ・高齢者いきがい講座等の開催 ・高齢者福祉バスの運行など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	障がい者福祉に関する取り組み	・タクシー券補助など各種制度の充実 ・重度障害者医療費助成 ・住宅改造時における助成など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5	子育て支援に関する取り組み	・公民館を拠点とした地域子育て事業 ・子育て支援センターの運営など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6	保育に関する取り組み	・早朝、延長保育など特別保育の充実 ・病児、病後児保育の実施など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7	健康づくりに関する取り組み	・特定健康診査・保健指導の実施 ・地区健康教室、食育フェア開催など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8	疾病予防や介護予防に関する取り組み	・地域包括支援センターによる訪問相談 ・健康寿命いきいきサロン開催 ・介護予防サポーターの養成など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

鯖江市の産業についてお尋ねします。

下記の項目ごとに、これまでの鯖江市の取り組みについての満足度と今後取り組む施策の重要度について、あなたのお考えに一番近い番号を「1~5」の中からそれぞれ1つずつ選んで、番号に をつけてください。

NO	施策項目	具体的な事業（例）	満足度					今後の重要度				
			非常に満足	まあ満足	やや不満	非常に不満	わからない	非常に重要	まあ重要	あまり重要でない	全く重要でない	わからない
1	農業振興に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認定農業者の育成 ・ 学校給食鯖江産農産物提供 ・ わが村自慢の一品創出など 	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	林業振興に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 林道の整備 ・ 林業特産物の振興(越前カンタケなど) ・ 森林体験学習の開催など 	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	商業振興に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中心市街地・商店街の活性化、ものづくり活動の支援 ・ 誠市、ご縁市の開催など 	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	工業振興に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地場産業へ新製品・新技術の開発支援 ・ 市内への企業立地活動(企業誘致増設)など 	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5	観光振興に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ つつじまつり、もみじまつり開催 ・ 駅前観光案内所の設置 ・ うるしの里、西山公園等の整備など 	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6	雇用の促進や、働きやすい環境整備に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若者就職カウンセリング事業の実施 ・ 団塊の世代人材バンクの活用など 	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

鯖江市の都市環境についてお尋ねします。

下記の項目ごとに、これまでの鯖江市の取り組みについての満足度と今後取り組む施策の重要度について、あなたのお考えに一番近い番号を「1～5」の中からそれぞれ1つずつ選んで、番号に をつけてください。

NO	施策項目	具体的な事業（例）	満足度					今後の重要度				
			非常に満足	まあ満足	やや不満	非常に不満	わからない	非常に重要	まあ重要	あまり重要でない	全く重要でない	わからない
1	地球温暖化等の環境問題や、自然環境の保全に関する取り組み	・環境教育支援センターを拠点に環境体験学習や各種講座の開催 ・環境フェアの開催など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	計画的な土地利用や、市街地の開発・整備、景観形成に関する取り組み	・中心市街地の歩道のバリアフリー化 ・道路、河川、公園などの里親制度など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	市営住宅の整備や、良好な民間住宅の確保に関する取り組み	・平井市営住宅の増築 ・市営住宅の耐震化 ・建築物耐震診断支援など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	公園や緑地の整備に関する取り組み	・西山公園、大谷公園等の整備 ・植栽、芝生等公園施設の整備など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5	幹線道路や生活道路の整備や、公共交通との連携に関する取り組み	・つつじバス、福武線の利用促進 ・交通事故の少ない街づくりを目指した交差点100箇所改良事業など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6	交通安全の推進に関する取り組み	・交通安全教室、指導員会開催 ・免許自主返納の推進など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7	ごみの減量化やリサイクルなどの、循環型社会構築に関する取り組み	・生ごみ堆肥化事業 ・マイバック推進運動 ・可燃ごみの指定袋制の導入など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8	安定した水の供給と上水道の整備に関する取り組み	・日野川の源流榊谷ダム(南越前町)の水供給のための施設整備 ・漏水調査実施など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9	下水道の整備に関する取り組み	・下水道施設の維持管理 ・下水道の整備など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10	消防・救急に関する取り組み	・消防団消防ポンプ車の導入計画 ・普通救命講習会（AED含む）開催など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11	防災対策に関する取り組み	・自主防災組織の育成 ・さばえ防災手引き作成 ・水防、防災総合訓練の実施など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12	治安・防犯対策に関する取り組み	・ボランティアによるこども見守り活動 ・防犯隊によるパトロール活動など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13	除雪対策に関する取り組み	・市道融雪装置保守点検 ・市道道路除雪計画など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14	情報ネットワークの整備に関する取り組み	・eラーニング体験事業 ・電子申請システムの運用など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

